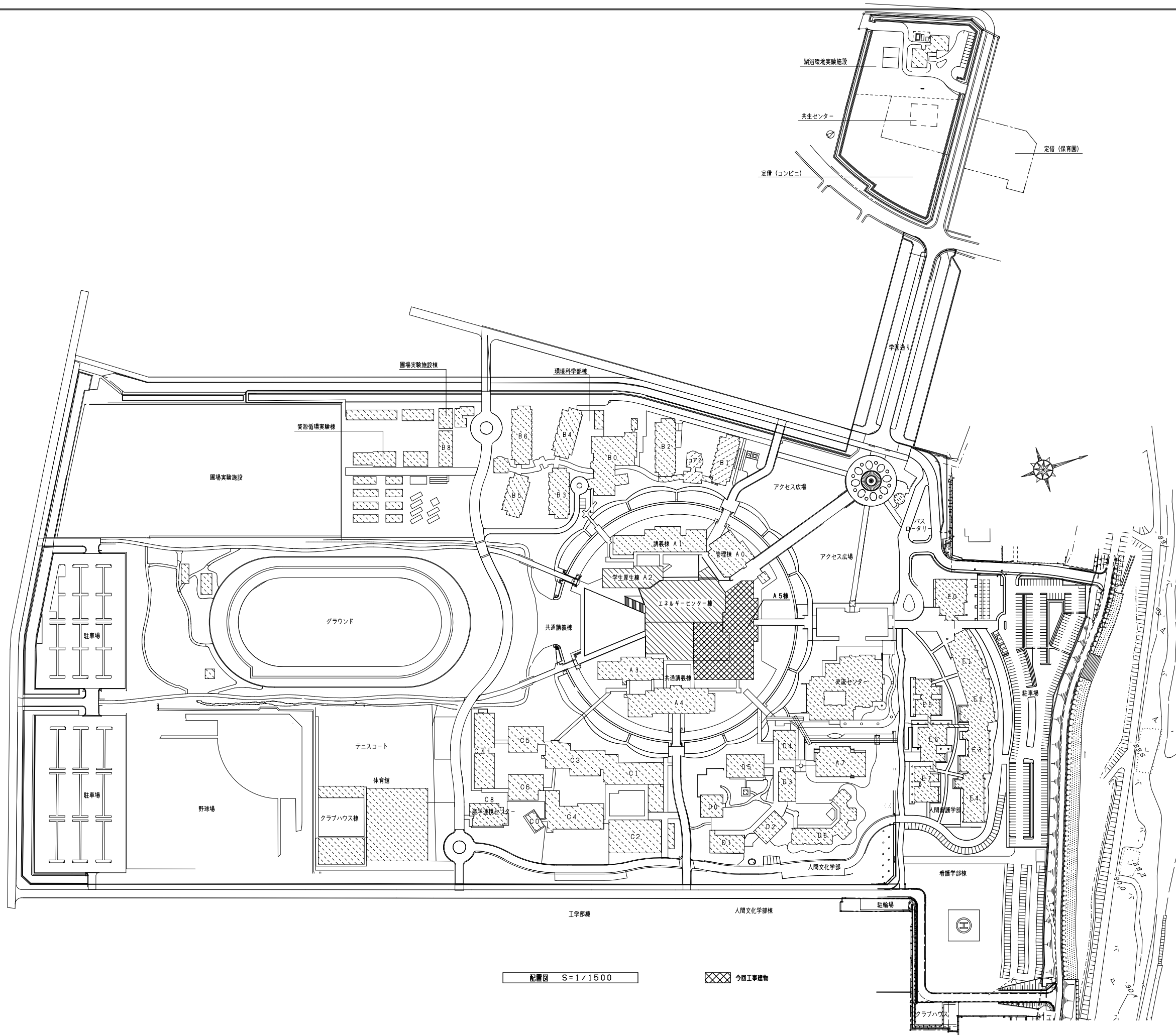


滋賀県立大学 A5棟空調設備改修工事

図面リスト

図番	表紙・図面リスト	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
00	表紙・図面リスト		—	E01	電気設備工事特記仕様書	—	A01	特記仕様書1	—
M01	機械設備工事特記仕様書1		—	E02	配置図	1/1500	A02	特記仕様書2	—
M02	機械設備工事特記仕様書2		—	E03	A棟特高電気室 受変電設備改修図	—	A03	特記仕様書3	—
M03	機械設備工事特記仕様書3		—	E04	動力盤単線結線図(1)	—	A04	配置図	1/1500
M04	配置図	1/1500		E05	動力盤単線結線図(2)	—	A05	1階天井伏図	1/100
M05	空調機器表(改修)	—		E06	動力盤単線結線図(3)	—	A06	2階天井伏図	1/100
M06	空調配管系統図(改修)・制御システム構成図	—		E07	幹線・動力設備 A5棟1階平面図	1/200	A07	3階平面図	1/100
M07	空調配管 1階平面図(改修)	1/200		E08	幹線・動力設備 A5棟2階平面図	1/200	A08	部分詳細図1	1/50
M08	空調配管 2階平面図(改修)	1/200		E09	幹線・動力設備 A5棟3階平面図	1/200	A09	部分詳細図2	1/50・30・20
M09	空調配管 3階平面図(改修)	1/200		E10	動力設備 A5棟1階空調熱源室平面詳細図(改修)	1/50			
M10	熱源機械室 平面詳細図(改修)	1/50		E11	動力設備 A5棟1階空調熱源室平面詳細図(撤去)	1/50			
M11	リモコン 1階平面図	1/200		E12	空調集中制御設備 A5棟1階平面図	1/200			
M12	リモコン 2階平面図	1/200		E13	空調集中制御設備 A5棟2階平面図	1/200			
M13	ガス設備 1階平面図(改修)	1/200		E14	電灯・弱電・自火報設備 A5棟1階平面図	1/200			
M14	ガス設備 1階平面図(撤去)	1/200		E15	電灯・弱電・自火報設備 A5棟2階平面図	1/200			
M15	ガスメーター廻り詳細図・系統図(改修・撤去)	1/50							
M16	空調機器表(撤去)	—							
M17	空調配管 1階平面図(撤去)	1/200							
M18	空調配管 2階平面図(撤去)	1/200							
M19	空調配管 3階平面図(撤去)	1/200							
M20	熱源機械室 平面詳細図(撤去)	1/50							
M21	自動制御設備 システム構成図	—							
M22	自動制御設備 入出力回路図	—							
M23	中央管理点一覧表	—							
M24	自動制御設備 計装図	—							
M25	自動制御設備 熱源機械室平面詳細図(改修)	1/50							
M26	自動制御設備 1階平面図(撤去)	1/200							

滋賀県立大学財務課
株式会社 TORI 設備計画

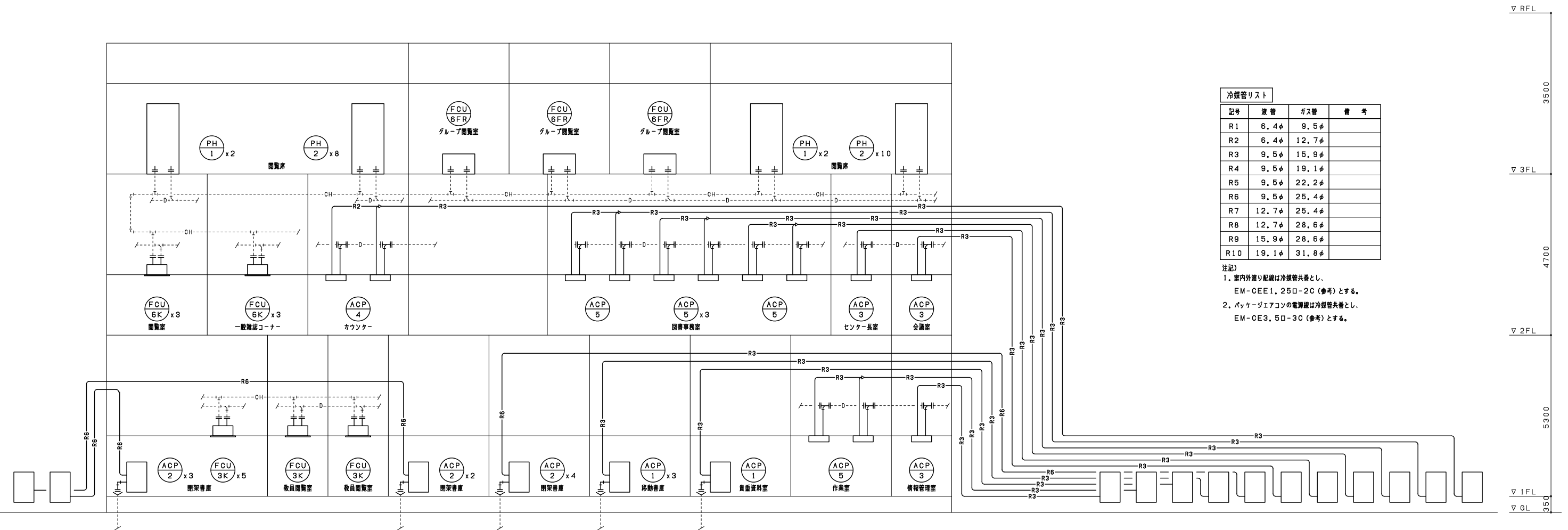
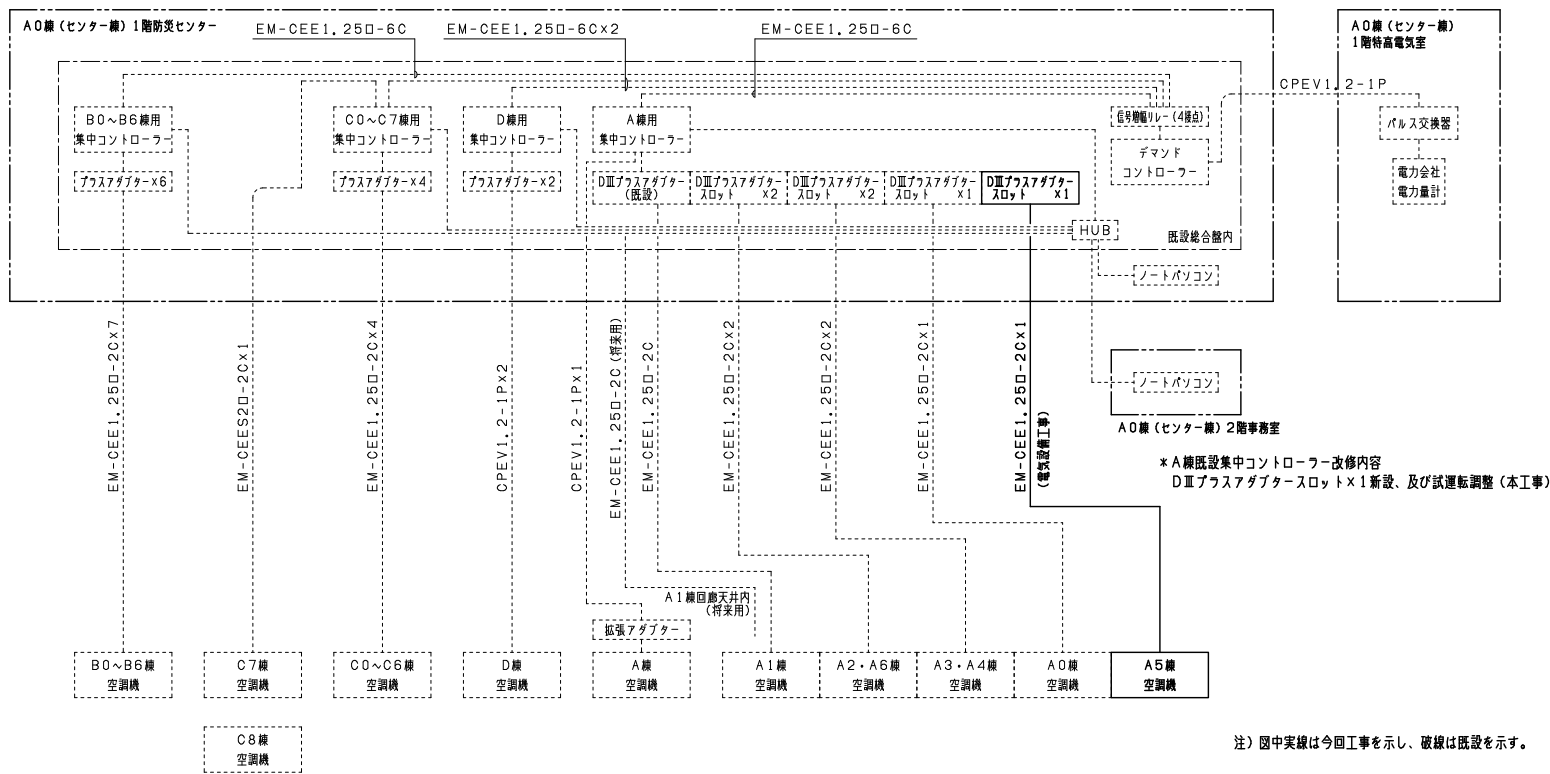


配置図 S=1/1500

今回工事建物

令和6年 3月 日	滋賀県立大学財務課								
TORI 株式会社 TORI 設備計画 <small>〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)</small>		工事名称 滋賀県立大学 A5棟空調設備改修工事 図面名称 配置図		図面No. M04 設計日 2024年3月		S=1/1500			

空調集中制御及びデマンド制御システム構成図

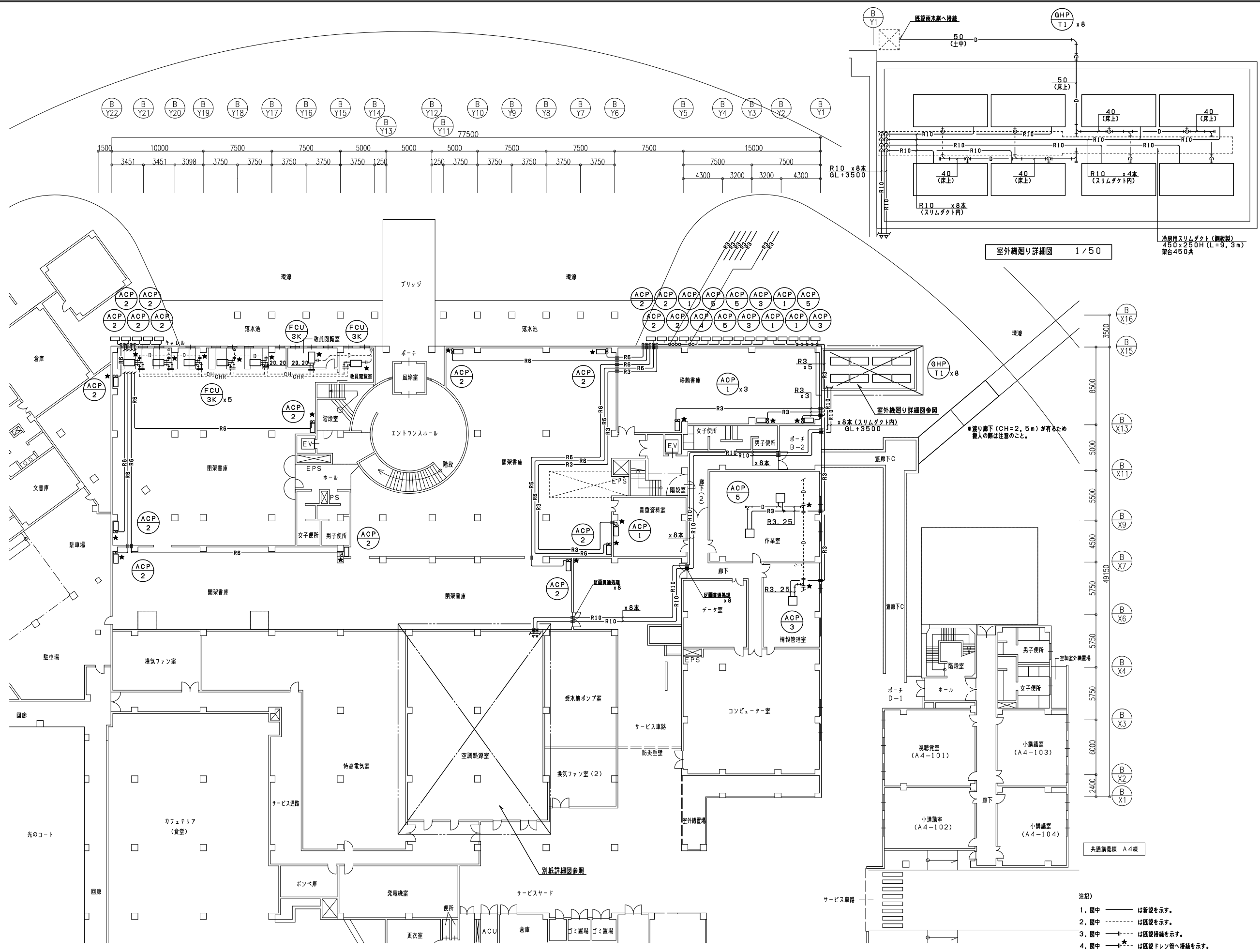
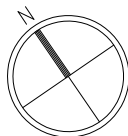


記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	9.5φ	25.4φ	
R7	12.7φ	25.4φ	
R8	12.7φ	28.6φ	
R9	15.9φ	28.6φ	
R10	19.1φ	31.8φ	

注記)
 1. 室内外張り配線は冷媒管共巻とし、
 EM-CEE1, 250-2C (参考) とする。
 2. パッケージエアコンの電源線は冷媒管共巻とし、
 EM-CEE3, 50-3C (参考) とする。

注記)
 1. 図中 ——— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - は既設を示す。
 3. 図中 -| -| は既設接続を示す。

空調配管系統図 (改修)



記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	9.5φ	25.4φ	
R7	12.7φ	25.4φ	
R8	12.7φ	28.6φ	
R9	15.9φ	28.6φ	
R10	19.1φ	31.8φ	

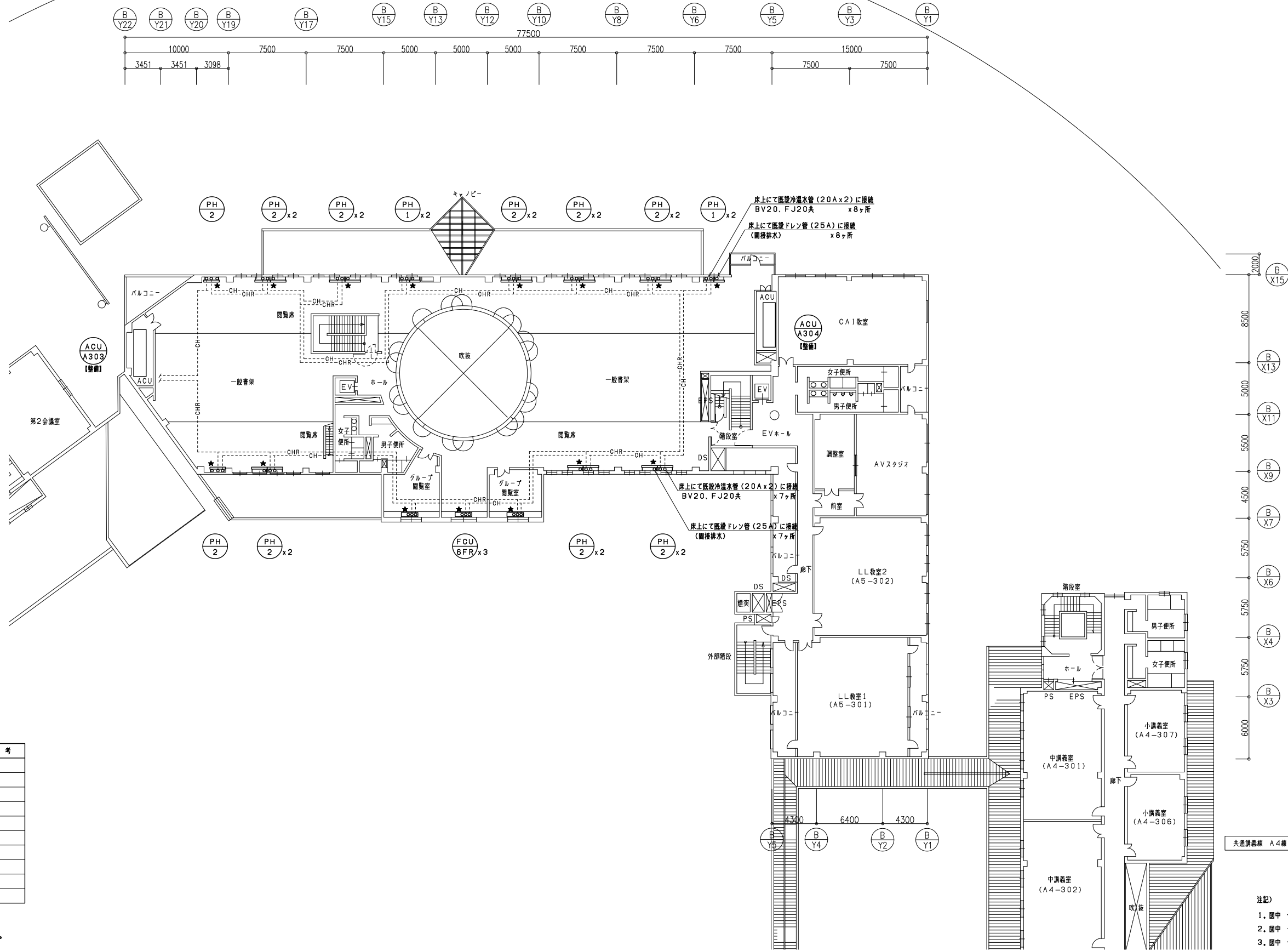
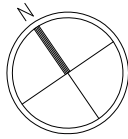
注記)
 1. 室内配管は冷媒管共巻とし、EM-CEE1.250-2C(参考)とする。
 2. パッケージエアコンの電源線は冷媒管共巻とし、EM-CE3.50-3C(参考)とする。

注記)
 1. 図中 ——— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - は既設を示す。
 3. 図中 - - - - は既設接続を示す。
 4. 図中 —★— は既設ドレン管へ接続を示す。
 5. 図中 ——— は既設壁貫通を示す。
 6. ファンコイルの制御線は既設再利用(配線・結線工事)とする。

空調配管 1階平面図(改修) 1/200

室外機廻り詳細図 1/50

冷房用スリムダクト(銅板製)
 450×250H(L=9.3m)
 架台460夫



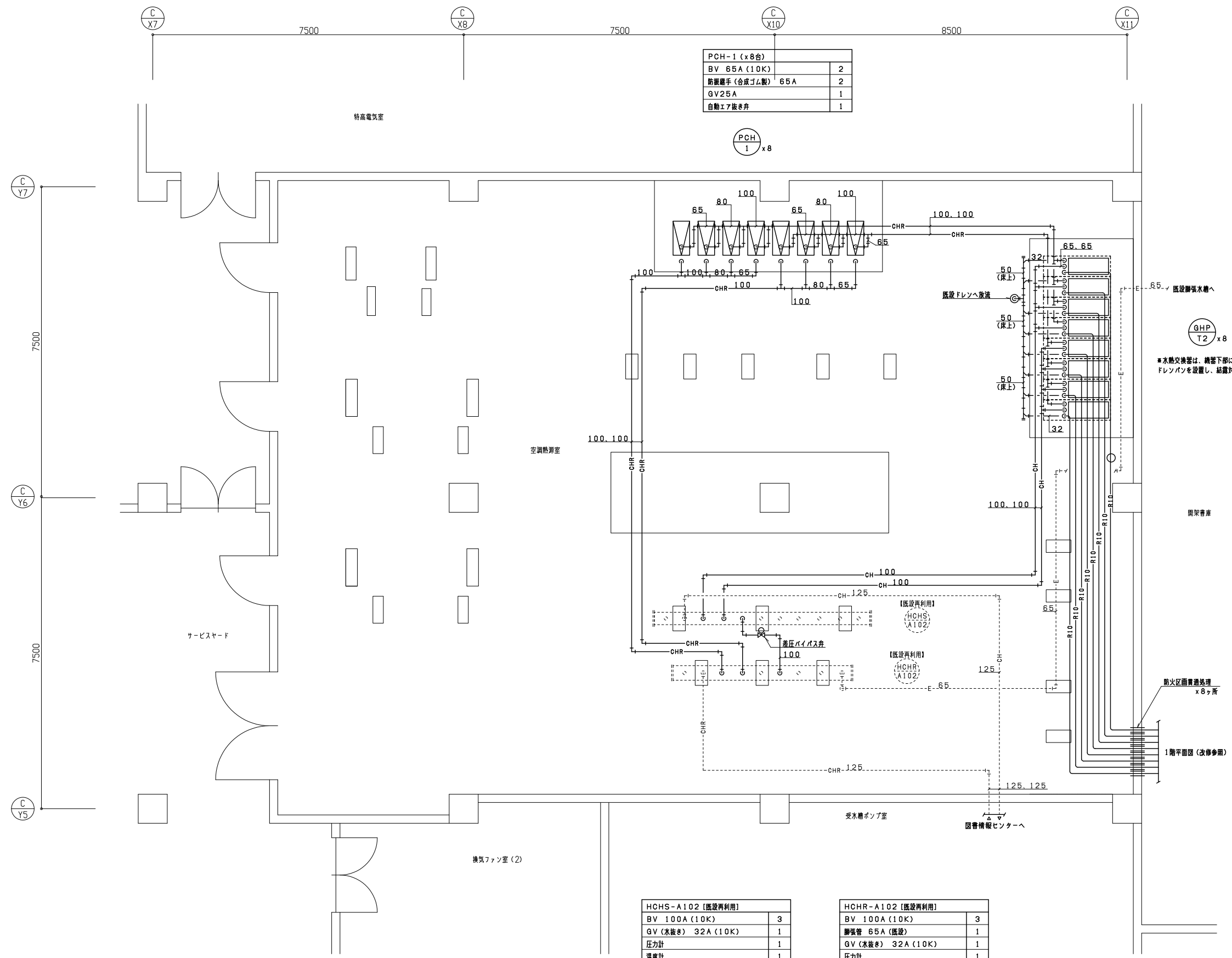
冷媒管リスト

記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	9.5φ	25.4φ	
R7	12.7φ	25.4φ	
R8	12.7φ	28.6φ	
R9	15.9φ	28.6φ	
R10	19.1φ	31.8φ	

- 注記)
- 室内外張り配管は冷媒管共巻とし、EM-CEE1, 250-20 (参考) とする。
 - パナソニックエアコンの電源線は冷媒管共巻とし、EM-CE3, 50-30 (参考) とする。

- 注記)
- 図中 ——— は新設を示す。
 - 図中 - - - - - は既設を示す。
 - 図中 —+— は既設接続を示す。
 - 図中 —+*— は既設フレソ管へ接続を示す。
 - 図中 —+— は既設壁貫通を示す。

空調配管 3階平面図(改修) 1/200



PCH-1 (x8台)	
BV 65A (10K)	2
防振継手 (合成ゴム製) 65A	2
GV25A	1
自動エ7抜き弁	1

PCH
1 x8

GHP-T2 (x8台)	
BV 65A (10K)	2
防振継手 (合成ゴム製) 65A	2
Yスト 65A	1
圧力計	2
温度計	2
明開流量計	1

GHP
T2 x8

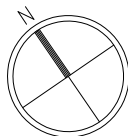
■水熱交換器は、機器下部に
フレノパンを設置し、結露対策を行うこと

HCHS-A102 [既設再利用]	
BV 100A (10K)	3
GV (水抜き) 32A (10K)	1
圧力計	1
温度計	1

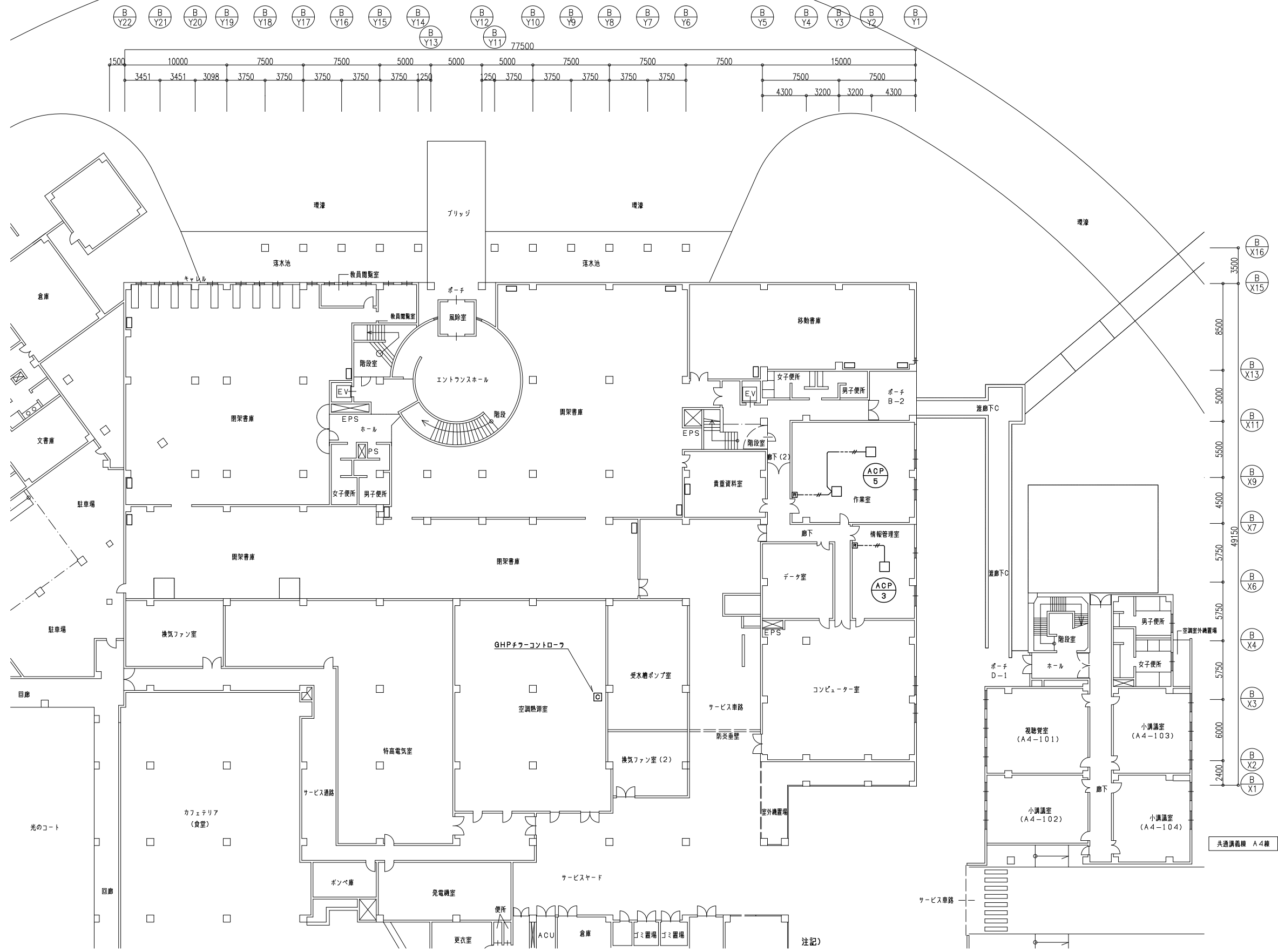
HCHR-A102 [既設再利用]	
BV 100A (10K)	3
脚管 65A (既設)	1
GV (水抜き) 32A (10K)	1
圧力計	1
温度計	1

- 注記)
1. 図中 ——— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - - は既設を示す。
 3. 図中 - · - · - は既設接続を示す。
 4. 図中 ≡ ≡ ≡ は既設管継ぎを示す。

熱源機械室 平面詳細図 (改修) 1 / 50

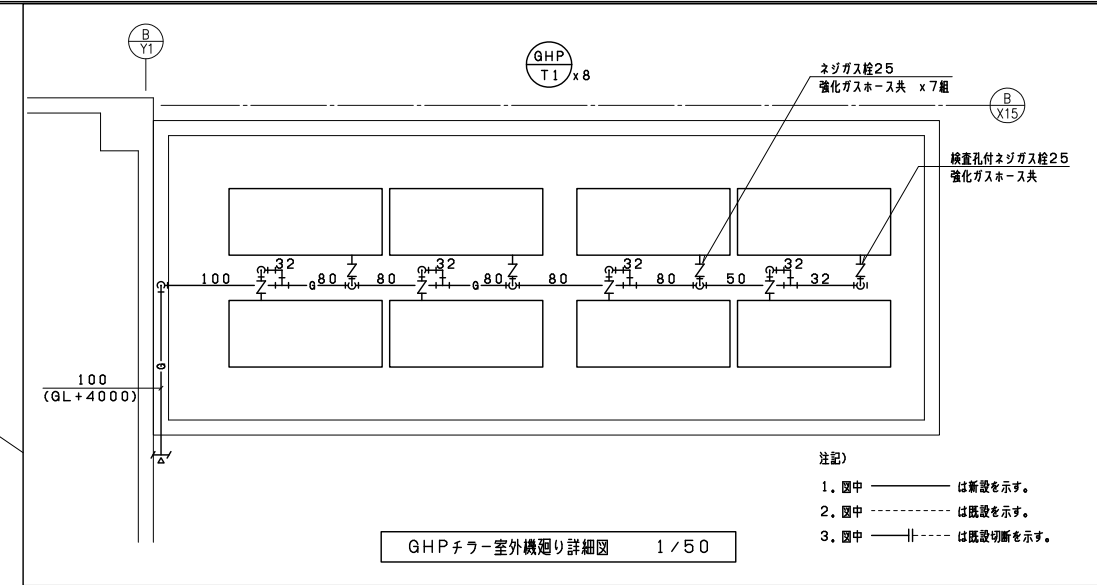
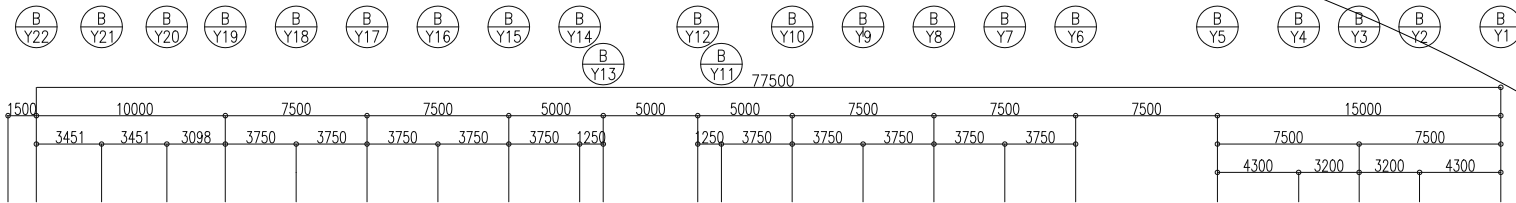
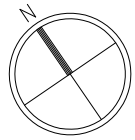


大学管理棟 A0棟



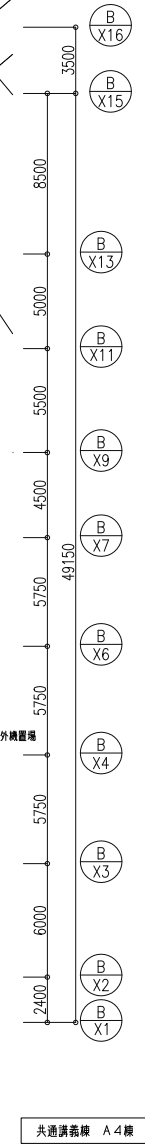
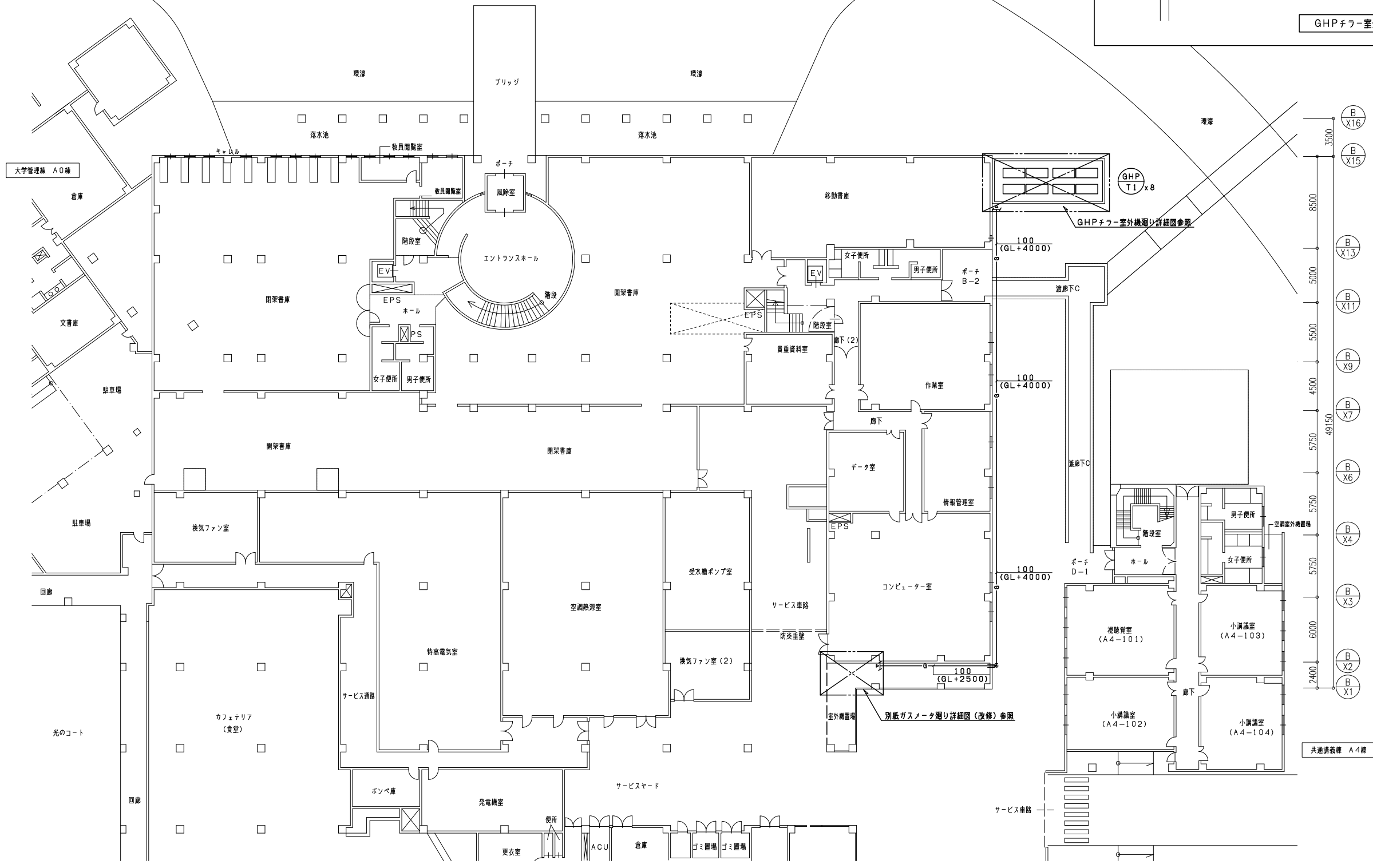
リモコン 1階平面図 1/200

- 注記)
1. 図中 (図) は空調機リモコンを示す。(2種用スイッチボックス共)
 2. リモコン線は EM-CEE1.250-2Cとし、屋内壁露出上下り部分はメタルモールとする。



- 注記)
1. 図中 ———— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - - は既設を示す。
 3. 図中 || - - - - は既設切断を示す。

GHPチラー室外機廻り詳細図 1/50



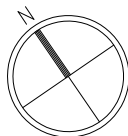
- 注記)
1. 図中 ———— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - - は既設を示す。
 3. 図中 || - - - - は既設切断を示す。
 4. 図中 || - - - - は既設切断を示す。

ガス設備 1階平面図 (改修) 1/200

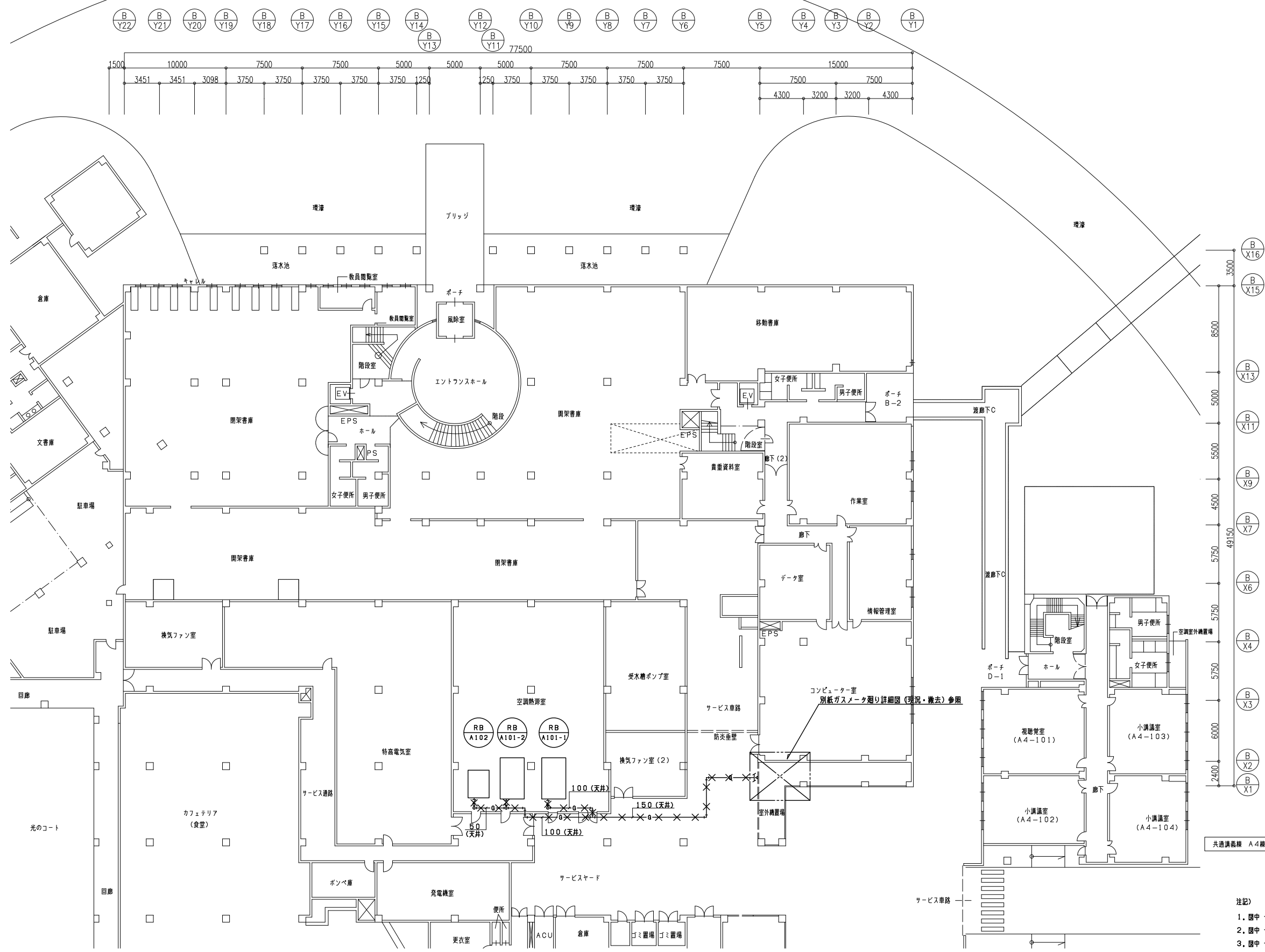
令和6年3月 日 滋賀県立大学財務課

TORI 株式会社 TORI 設備計画
〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)

工事名称	滋賀県立大学 A5棟空調設備改修工事	図面No.	M13
図面名称	ガス設備 1階平面図 (改修)	S=1/200	設計日 2024年3月

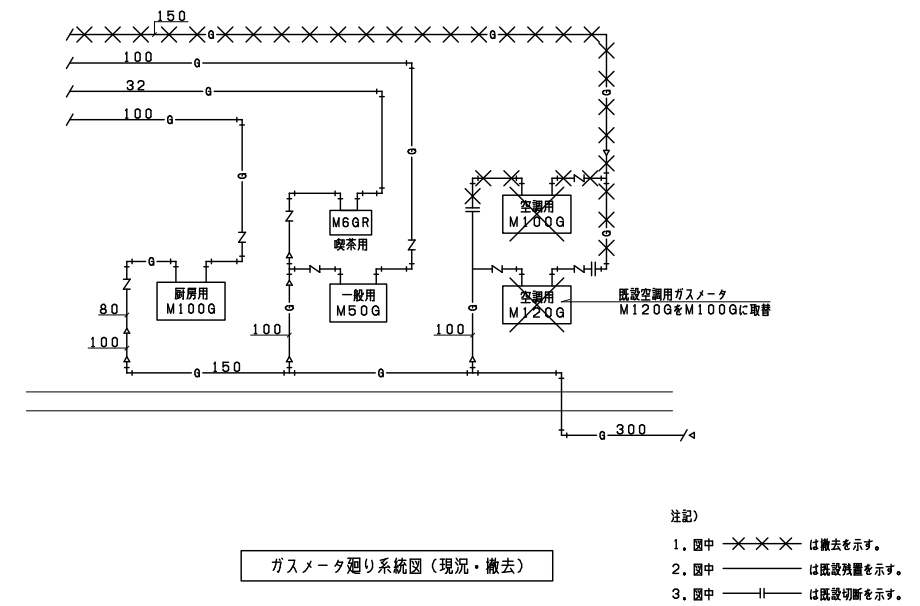
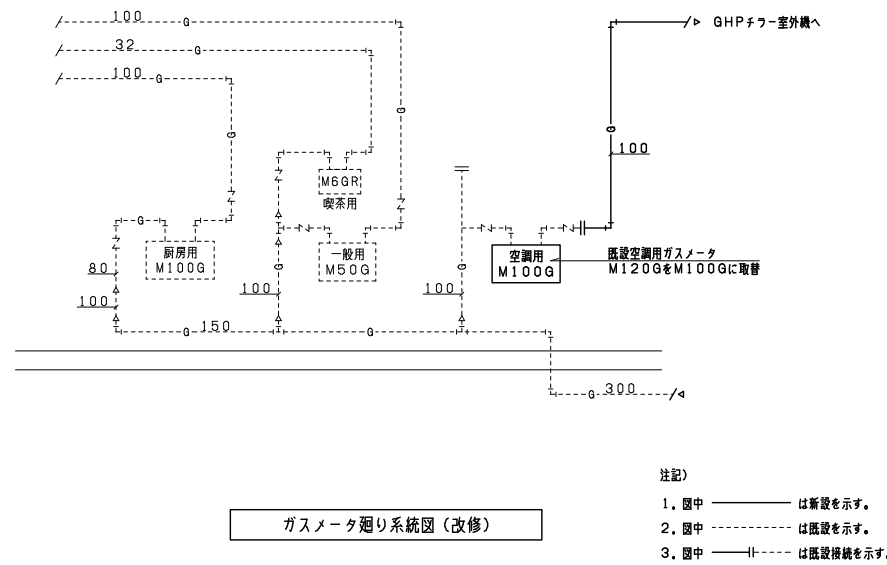
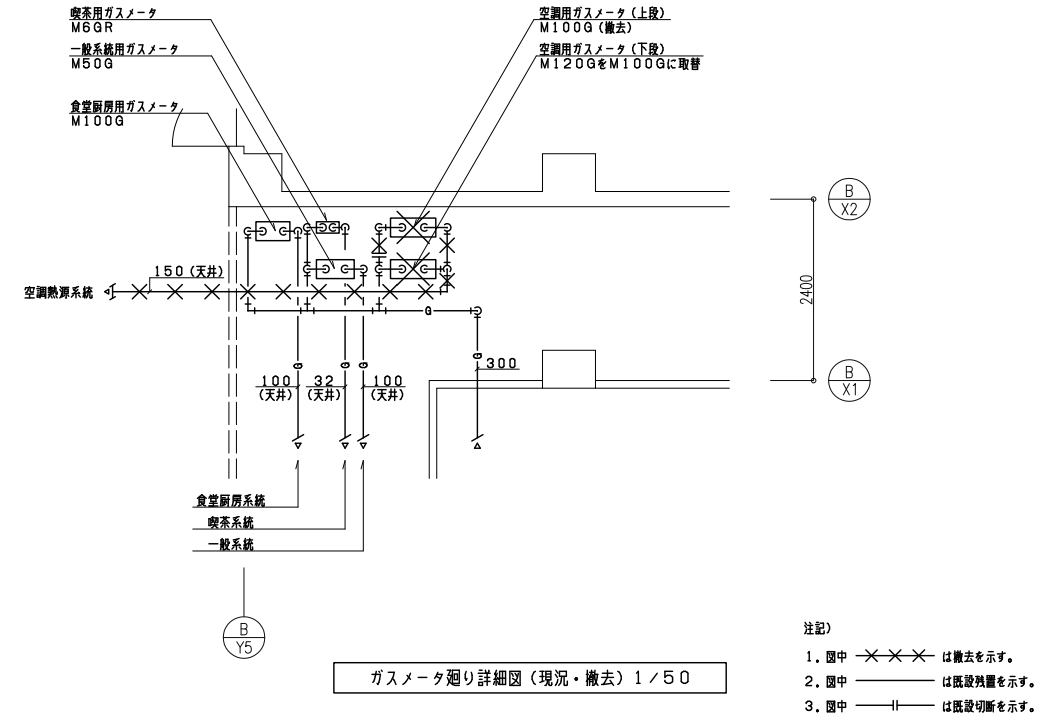
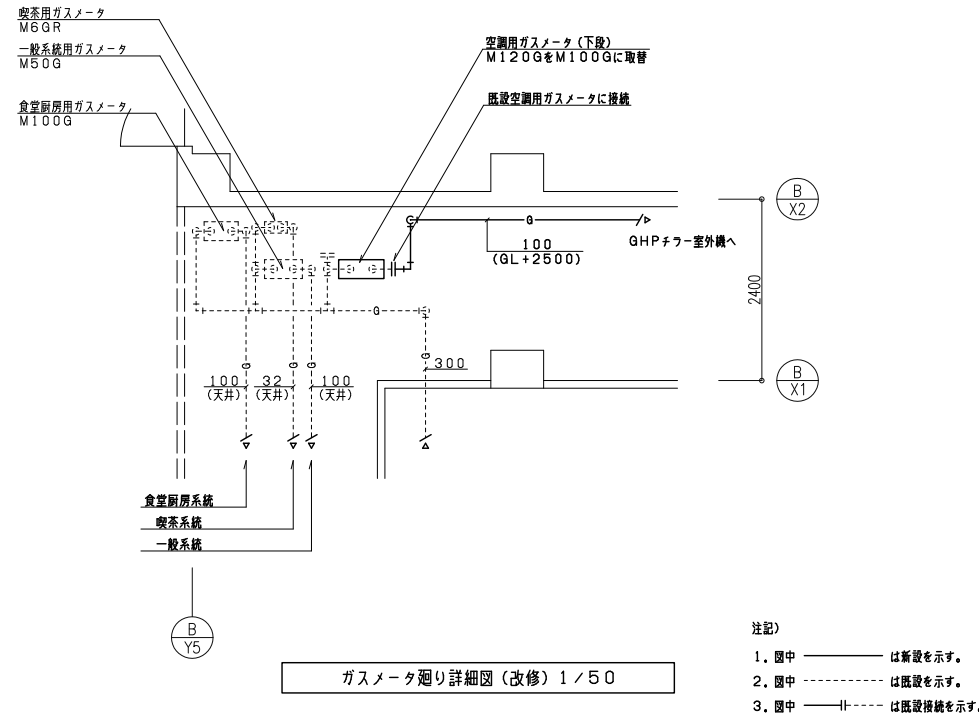


大学管理棟 A0棟



ガス設備 1階平面図 (撤去) 1/200

- 注記)
1. 図中 は撤去を示す。
 2. 図中 は既設残置を示す。
 3. 図中 は既設切断を示す。



機器表【撤去】

記号	機器名称	台数	機器仕様	容量 kw	電源 φ-V	設置場所	備考
RB-A101 【撤去】	吸収式温水発生機	2	ガス焚二重効用(26%省エネルギー型) 240RT型 暖房特大仕様 冷却能力:725,760kcal/Hr 加熱能力:831,000kcal/Hr 冷水条件:(入口)12°C(出口)7.0°C 冷水量:2417L/min 温水条件:(入口)54.3°C(出口)60.0°C 温水量:2417L/min 冷却水条件:(入口)32°C(出口)37.5°C 冷却水量:4000L/min 燃料消費量:天然ガス13A 夏季:61.9Nm3/Hr 冬季:77.4Nm3/Hr 遠方監視用接続、インターロック用接続取出し、低NOxバーナー、ガス供給圧170mmH2O 付属品:感震器、遠隔操作器、防振ゴム、電動ボール弁 他一式共	9.0	3-200	1F空調機室	コンクリート基礎設置 三洋電機(株) TSA-BUW-240(G2)
RB-A102 【撤去】	吸収式温水発生機	1	ガス焚二重効用(26%省エネルギー型) 120RT型 暖房特大仕様 冷却能力:362,880kcal/Hr 加熱能力:416,000kcal/Hr 冷水条件:(入口)12°C(出口)7.0°C 冷水量:1217L/min 温水条件:(入口)54.3°C(出口)60.0°C 温水量:1217L/min 冷却水条件:(入口)32°C(出口)37.5°C 冷却水量:2000L/min 燃料消費量:天然ガス13A 夏季:31.0Nm3/Hr 冬季:44.2Nm3/Hr 遠方監視用接続、インターロック用接続取出し 付属品:感震器、遠隔操作器、防振ゴム、電動ボール弁 他一式共	6.7	3-200	1F空調機室	コンクリート基礎設置 三洋電機(株) TSA-AUW-120(G2L)
CT-A101 【撤去】	冷却塔	2	二重効用吸収式温水発生機用超低騒音角型 本体FRP製 冷却能力:240RT WB:27°C 冷却水条件:(入口)37.5°C(出口)32.0°C 冷却水量:4000L/min 付属品:ボールタップ、ステンレス製はしご、スプリング防振架台 他一式共	5.5x4	3-200	塔	コンクリート基礎設置 空研工業(SKA-240T/HF)
CT-A102 【撤去】	冷却塔	1	二重効用吸収式温水発生機用超低騒音角型 本体FRP製 冷却能力:120RT WB:27°C 冷却水条件:(入口)32°C(出口)37.5°C 冷却水量:2000L/min 付属品:ボールタップ、ステンレス製はしご、スプリング防振架台 他一式共	5.5x2	3-200	塔	コンクリート基礎設置 空研工業(SKA-240T/HF)
EH-A101 【撤去】	固体蓄熱式電気暖房機	1組 (3台)	深夜電力利用蓄熱ユニット 蓄熱量709kWh(60°C温水)x3台 放熱量43,000kcal/Hr x3(8Hr) 電気ヒーター 送風機 温水量:144L/min 出口60°C 外形寸法:4635L x 1990w x 2430H 操作盤共 付属品一式	75x3 0.5w x 3	3-200 1-200	1F空調機室	コンクリート基礎設置 東京電機工業(株) TFZ-7565(3)
HCHS-A101 【撤去】	冷水1次ヘッダー(往)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面錆止メ 300φ x 4100L タッピング 200x2,125x2,150x3,100 鋼製架台(弁芯まで1.3mH) フレンタッピング				コンクリート基礎設置
HCHS-A102 【再利用】	冷水2次ヘッダー(往)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面錆止メ 300φ x 5700L タッピング 150x4,125x3,100x4(再利用しないタッピングはフランジ設置のこと) 鋼製架台(弁芯まで1.3mH) フレンタッピング				コンクリート基礎設置
HCHR-A101 【撤去】	冷水1次ヘッダー(復)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面錆止メ 350φ x 2800L タッピング 250,200x2,125x2 鋼製架台(弁芯まで1.3mH) フレンタッピング				コンクリート基礎設置
HCHR-A102 【再利用】	冷水2次ヘッダー(復)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面錆止メ 350φ x 4300L タッピング 250,150,125x3,100x3,65(再利用しないタッピングはフランジ設置のこと) 鋼製架台(弁芯まで1.3mH) フレンタッピング				コンクリート基礎設置
HHS-A101 【撤去】	温水1次ヘッダー(往)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面錆止メ 200φ x 2350L タッピング 100x2,80,50,40x2 鋼製架台(弁芯まで1.3mH) フレンタッピング				コンクリート基礎設置
HHR-A101 【撤去】	温水1次ヘッダー(復)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面錆止メ 200φ x 2650L タッピング 100x2,80,50x2,40x2 鋼製架台(弁芯まで1.3mH) フレンタッピング				コンクリート基礎設置

ポンプ機器表【撤去】

記号	名称	形式	台数	口径 mm	水量 L/min	揚程 mH	容量 kw	電源 φ-V	防振	設置場所	備考
PCH-A101 【撤去】	冷水水一次ポンプ	片吹込渦巻	2	125	2417	20	15	3-200	A	1F空調機室	(株)川本製作所 (GEL125x1006G-4M15)
PCH-A102 【撤去】	冷水水一次ポンプ	片吹込渦巻	1	80	1217	20	7.5	3-200	A	1F空調機室	(株)川本製作所 (GEL100x656G-4M75)
PCH-A103 【撤去】	冷水水二次ポンプ	片吹込渦巻	3	100	2016	35	22.0	3-200	A	1F空調機室	(株)川本製作所 (GEM125x1006G-4M22)
PCD-A101 【撤去】	冷却水ポンプ	片吹込渦巻	2	150	4000	25	22.0	3-200	A	1F空調機室	(株)川本製作所 (GEL150x1256G-4M22)
PCD-A102 【撤去】	冷却水ポンプ	片吹込渦巻	1	100	2000	28	15.0	3-200	A	1F空調機室	(株)川本製作所 (GEL125x1006G-4M15)
PH-A101 【撤去】	温水ポンプ	片吹込渦巻	1	65	430	30	5.5	3-200	A	1F空調機室	(株)川本製作所 (GEL65x506G-4M55)

防振仕様:A.ゴムスプリング併用 B.スプリング C.ゴム D.なし

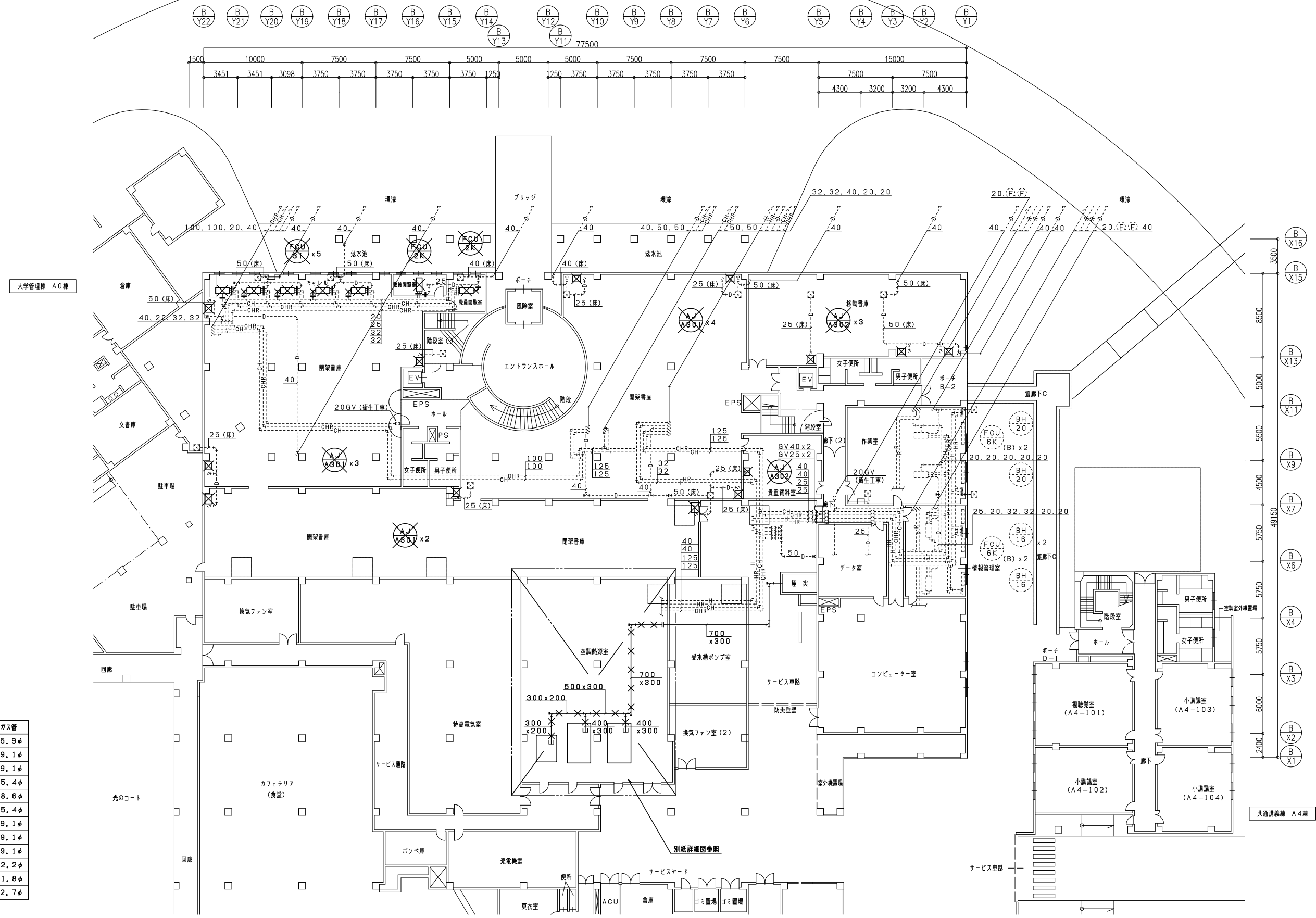
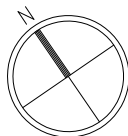
コンクリート基礎 200H 設置再利用

ファンコイルユニット【撤去】

記号	機器名	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	台数	設置場所	備考
FCU-31 【撤去】	ファンコイルユニット	天井隠蔽ダクト型 冷房能力(全熱):2.1kW 暖房能力:3.5kW 冷水水流量:6.0L/min	1-100	74VA	5	1階 閉架書庫	
FCU-3K 【撤去】	ファンコイルユニット	天井カセット型 2方向吹出 冷房能力(全熱):2.4kW 暖房能力:3.8kW 冷水水流量:7.5L/min	1-100	67VA	2	1階 教員閲覧室	
FCU-61 【撤去】	ファンコイルユニット	天井隠蔽ダクト型 冷房能力(全熱):4.3kW 暖房能力:7.1kW 冷水水流量:12.0L/min	1-100	95VA	6	2階 閲覧室 2階 一般雑誌コーナー	
FCU-6FR 【撤去】	ファンコイルユニット	床置きローボイ型 冷房能力(全熱):4.3kW 暖房能力:7.1kW 冷水水流量:12.0L/min	1-100	80VA	15	3階 書架閲覧室 3階 グループ閲覧室	

除湿機【撤去】

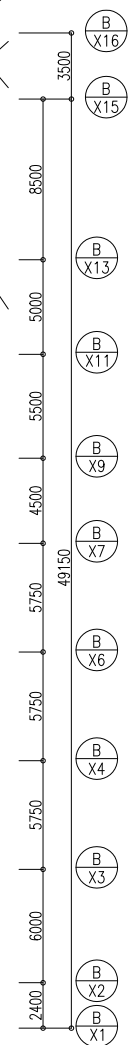
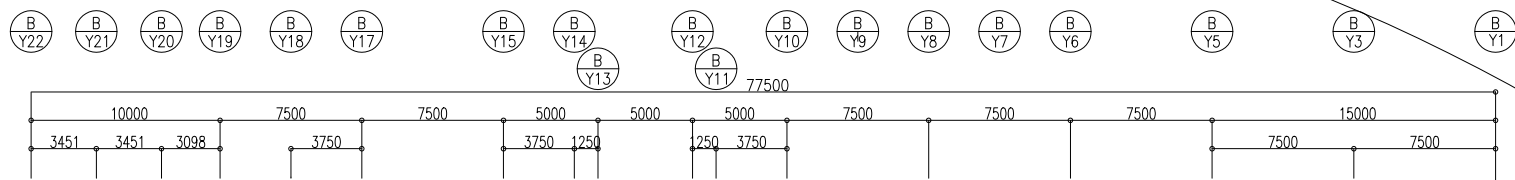
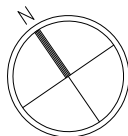
記号	形式	台数	機器仕様	容量 kw	電源 φ-V	設置場所	備考
AJ-A301	床置直吹	9	除湿能力 3.5L/Hr 風量 3150CMH 吹出及び吸込グリル、エアフィルタ、木台共	COMP 3.75 FAN 0.75	3-200	閉架書庫	ダイキン工業(株)(J5A)
AJ-A302	床置直吹	4	除湿能力 3.7L/Hr 風量 1500CMH 吹出及び吸込グリル、エアフィルタ、木台共	COMP 1.5 FAN 0.11	3-200	移動書庫	ダイキン工業(株)(J2JP)



記号	液管	ガス管
A	9.5φ	15.9φ
B	9.5φ	19.1φ
C	9.5φ	19.1φ
D	12.7φ	25.4φ
E	12.7φ	28.6φ
F	15.9φ	25.4φ
G	15.9φ	19.1φ
H	9.5φ	19.1φ
I	9.5φ	19.1φ
J	9.5φ	22.2φ
K	12.7φ	31.8φ
L	6.4φ	12.7φ

- 注記)
1. 図中 $\times\times\times$ は撤去を示す。
 2. 図中 $\cdots\cdots$ は既設残置を示す。
 3. 図中 \parallel は既設切断を示す。

空調配管 1階平面図(撤去) 1/200



記号	液管	ガス管
A	9.5φ	15.9φ
B	9.5φ	19.1φ
C	9.5φ	19.1φ
D	12.7φ	25.4φ
E	12.7φ	28.6φ
F	15.9φ	25.4φ
G	15.9φ	19.1φ
H	9.5φ	19.1φ
I	9.5φ	19.1φ
J	9.5φ	22.2φ
K	12.7φ	31.8φ
L	6.4φ	12.7φ

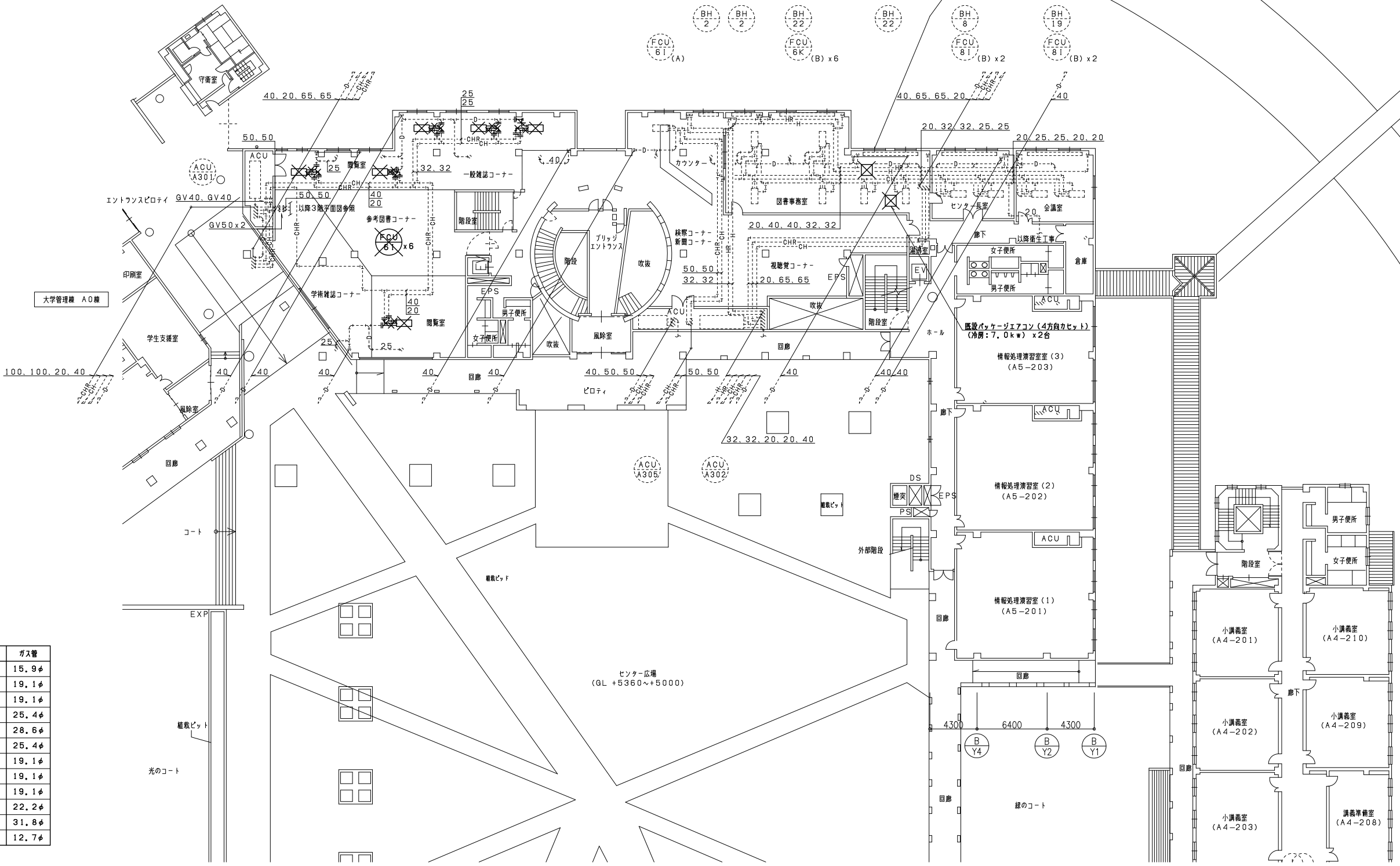
- 注記)
1. 図中 は撤去を示す。
 2. 図中 は既設残置を示す。
 3. 図中 は既設切断を示す。

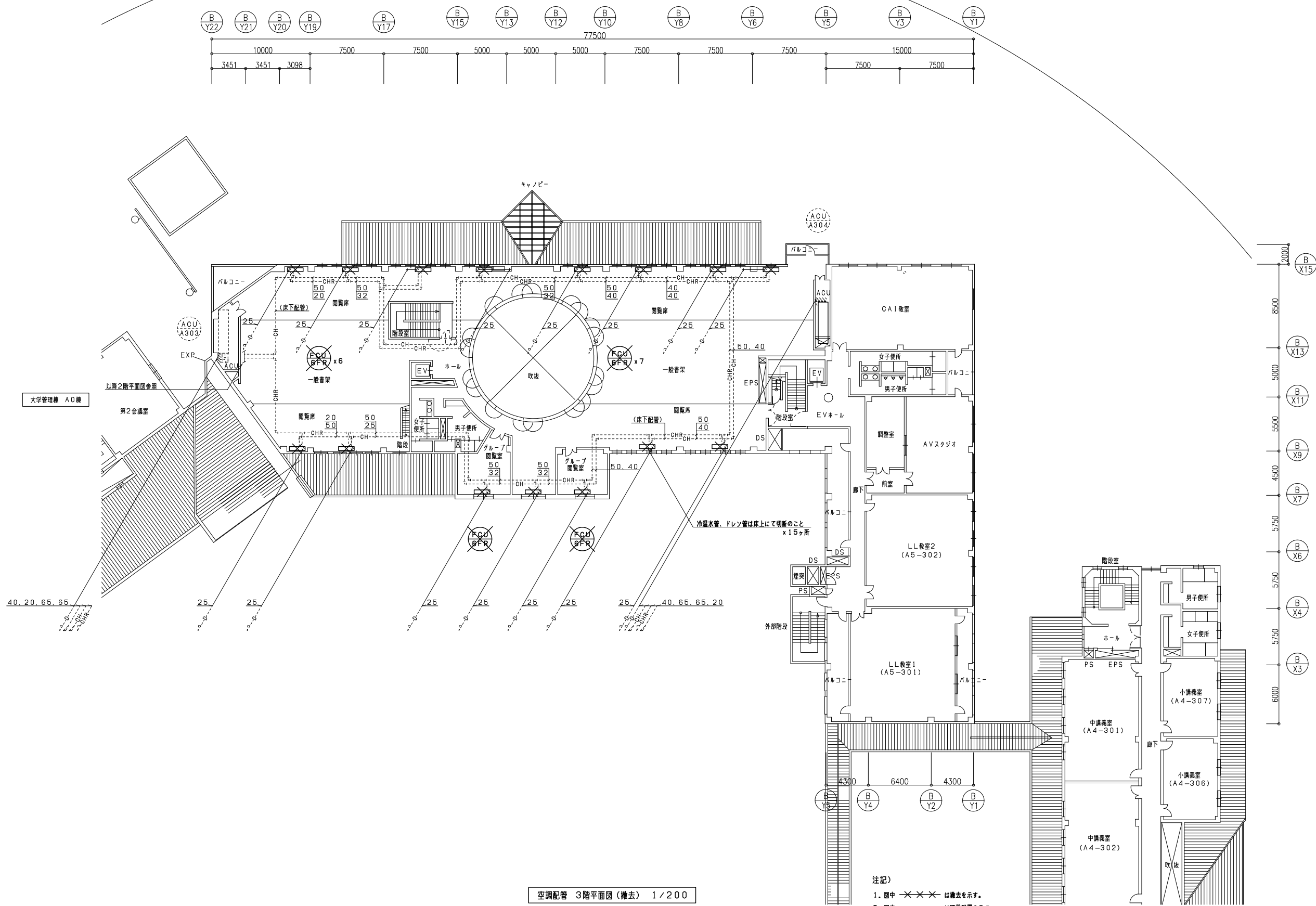
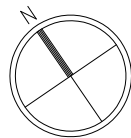
空調配管 2階平面図 (撤去) 1/200

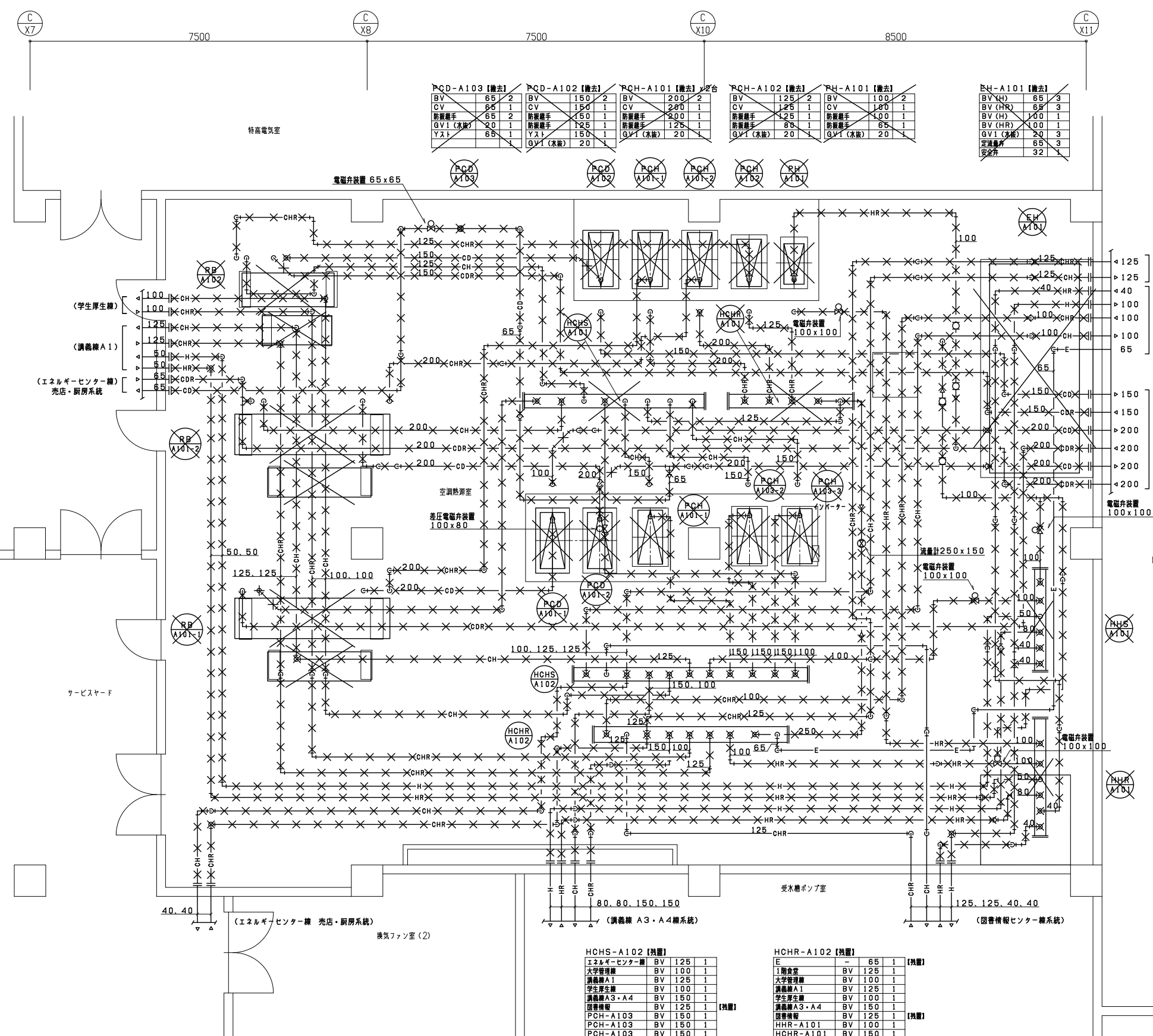
令和6年3月 日 滋賀県立大学財務課

TORI 株式会社 TORI 設備計画
〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)

工事名称 滋賀県立大学 A5棟空調設備改修工事
図面名称 空調配管 2階平面図 (撤去) S=1/200
図面No. M18 設計日 2024年3月







RB-A102【撤去】			
BV (CHR)	125	2	
防震継手	180	2	
BV (CDR)	150	2	
防震継手	125	2	
GV1 (水抜)	40	2	

RB-A101-2【撤去】			
BV (CHR)	200	2	
防震継手	125	2	
BV (CDR)	200	2	
防震継手	150	2	
GV1 (水抜)	20	2	

RB-A101-1【撤去】			
BV (CHR)	200	2	
防震継手	125	2	
BV (CDR)	200	2	
防震継手	150	2	
GV1 (水抜)	20	2	

PCH-A103【撤去】			
BV	65	2	
CV	65	1	
防震継手	65	2	
GV1 (水抜)	20	1	
Yスト	65	1	

PCH-A102【撤去】			
BV	150	2	
CV	150	1	
防震継手	150	1	
GV1 (水抜)	150	1	
Yスト	150	1	

PCH-A101【撤去】			
BV	200	2	
CV	200	1	
防震継手	200	1	
GV1 (水抜)	20	1	

PCH-A102【撤去】			
BV	125	2	
CV	125	1	
防震継手	125	1	
GV1 (水抜)	20	1	

PCH-A101【撤去】			
BV	100	2	
CV	100	1	
防震継手	100	1	
GV1 (水抜)	20	1	

EH-A101【撤去】			
BV (H)	65	3	
BV (HR)	65	3	
BV (H)	100	1	
BV (HR)	100	1	
GV1 (水抜)	20	3	
定置継手	65	3	
安全弁	32	1	

HCHS-A101【撤去】			
RB-A102	BV	125	1
RB-A101	BV	200	1
PCH-A103	BV	150	1
PCH-A103	GV	150	1
HCHS-A102	BV	100	1
HCHR-A101	BV	125	1
(水抜)	GV	32	1

HCHR-A101【撤去】			
HCHS-A101	BV	125	1
PCH-A102	BV	200	1
PCH-A101	BV	200	1
PCH-A101	BV	150	1
HCHR-A102	BV	250	1

PCH-A101【撤去】x2台			
BV	200	2	
GV	200	1	
防震継手	200	1	
防震継手	150	1	
Yスト	200	1	
GV1 (水抜)	20	1	

PCH-A103【撤去】x2台			
BV	150	2	
GV	150	1	
防震継手	150	1	
防震継手	125	1	
GV1 (水抜)	20	1	

HHS-A101【撤去】			
EHA-101	BV	100	1
HCHA-102	BV	100	1
大学管理棟	BV	40	1
講義棟A1	GV	50	1
講義棟A3・A4	BV	80	1
図書館	BV	40	1
(水抜)	GV	32	1

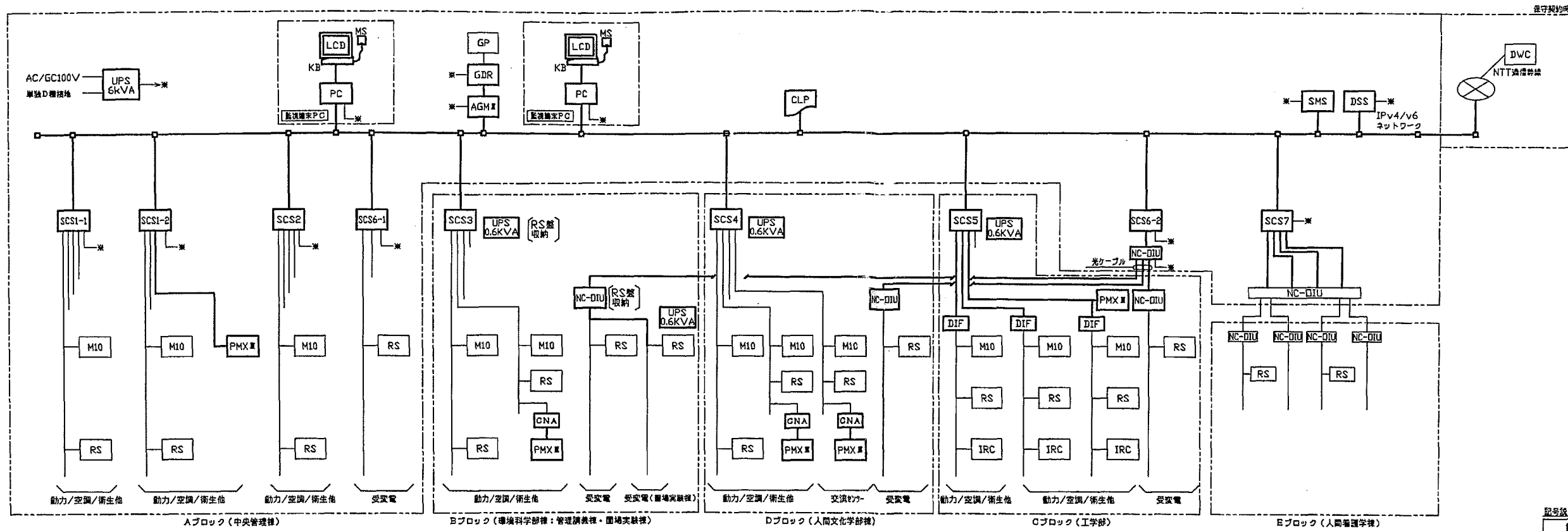
HHR-A101【撤去】			
PHR-I01	BV	100	1
HCHR-A102	BV	100	1
予備	BV	50	1
大学管理棟	BV	40	1
講義棟A1	BV	50	1
講義棟A3・A4	BV	80	1
図書館	BV	40	1
(水抜)	GV	32	1

HCHS-A102【残置】			
エネルギーセンター	BV	125	1
大学管理棟	BV	100	1
講義棟A1	BV	125	1
学生厚生課	BV	100	1
講義棟A3・A4	BV	150	1
図書館	BV	125	1
PCH-A103	BV	150	1
PCH-A103	BV	150	1
PCH-A103	BV	150	1
HCHS-A101	BV	100	1
HHS-A101	BV	100	1
(水抜)	GV	32	1

HCHR-A102【残置】			
E		65	1
1階食堂	BV	125	1
大学管理棟	BV	100	1
講義棟A1	BV	125	1
学生厚生課	BV	100	1
講義棟A3・A4	BV	150	1
図書館	BV	125	1
HHR-A101	BV	100	1
HCHR-A101	BV	150	1
(水抜)	GV	32	1

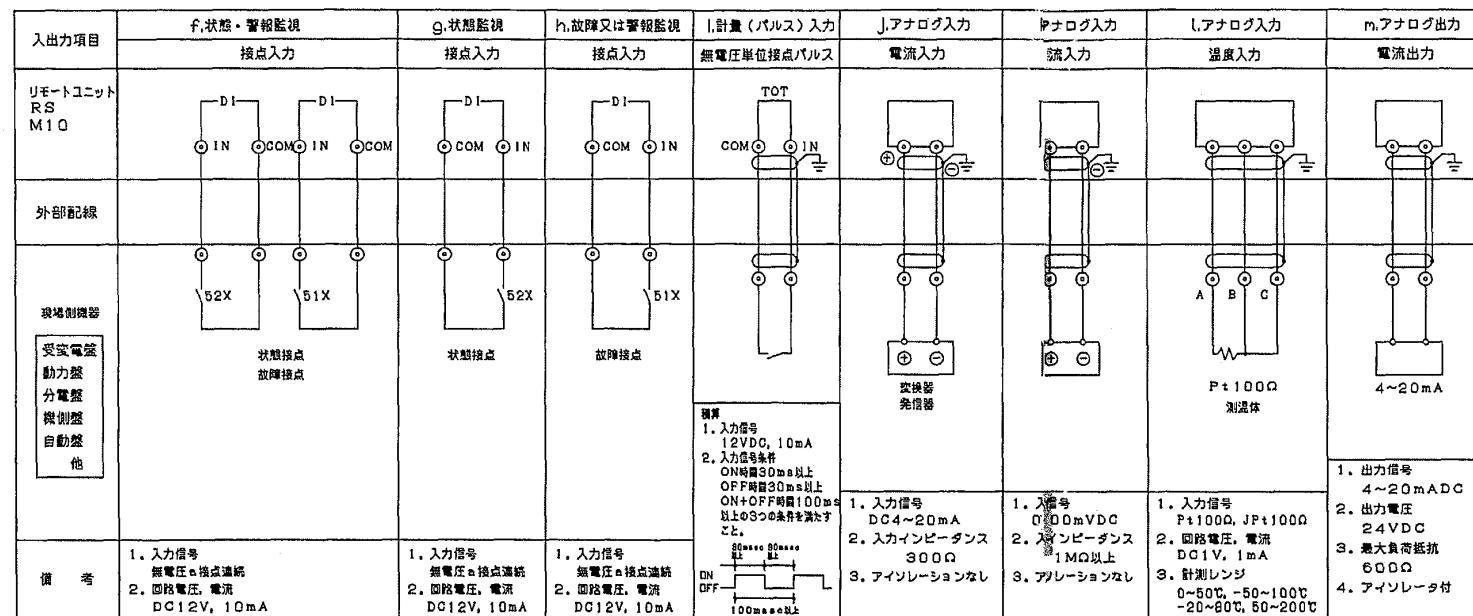
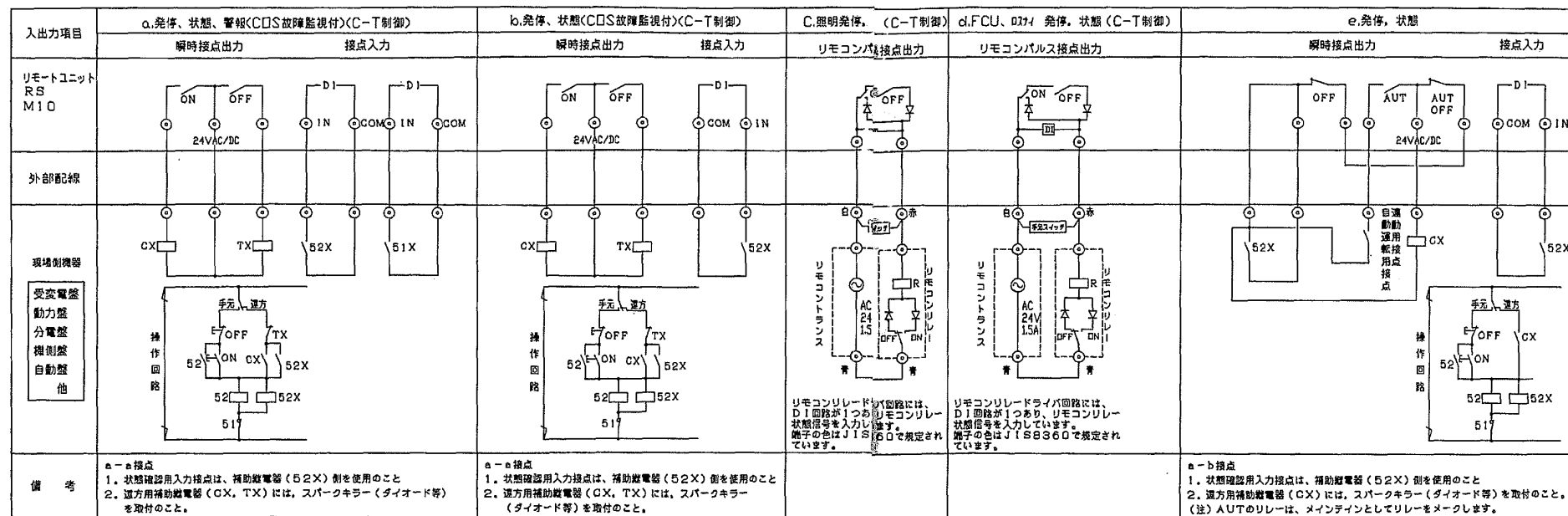
- 注記)
1. 図中 ~~×××~~ は撤去を示す。
 2. 図中 ~~—~~ は既設残置を示す。
 3. 図中 ~~—~~ は既設残置を示す。
 4. 機器・配管・ダクト等の撤去後のアンカ跡等は補修のこと。

熱源機械室 平面詳細図 (撤去) 1/50



<工事概要>
 ・既存SMSの改造（サマリグラフの編集、ポイント追加及び削除）
 ・既存中央管理点一覧表のハッチング部分のポイント削除
 ・新規中央管理点一覧表のポイント追加
 ・A-C1CP-1の盤改造（チャラコントローラーの盤面設置、ポイント追加）

記号	名称
MCU	主制御装置
CPU	中央処理装置
MD	マグネットディスク
FD	フロッピーディスク
CMT	カセットマグネットテープ
PRT	プリンタ
CRT	カラーディスプレイ
KB	キーボード
MS	マウス
GDR	クラシックドライバ
AGBU	GDRバックアップユニット
SCU	サブセントラルユニット
C-DIU	光インターフェースユニット (IB)
DRU	光リピータユニット
CNA	CNAアダプター
NC-DIU	光インターフェースユニット
EC-NET	コントロールネット
DIF	コントローラインターフェース
DWC	データウェアセンター (遠隔監視センター)

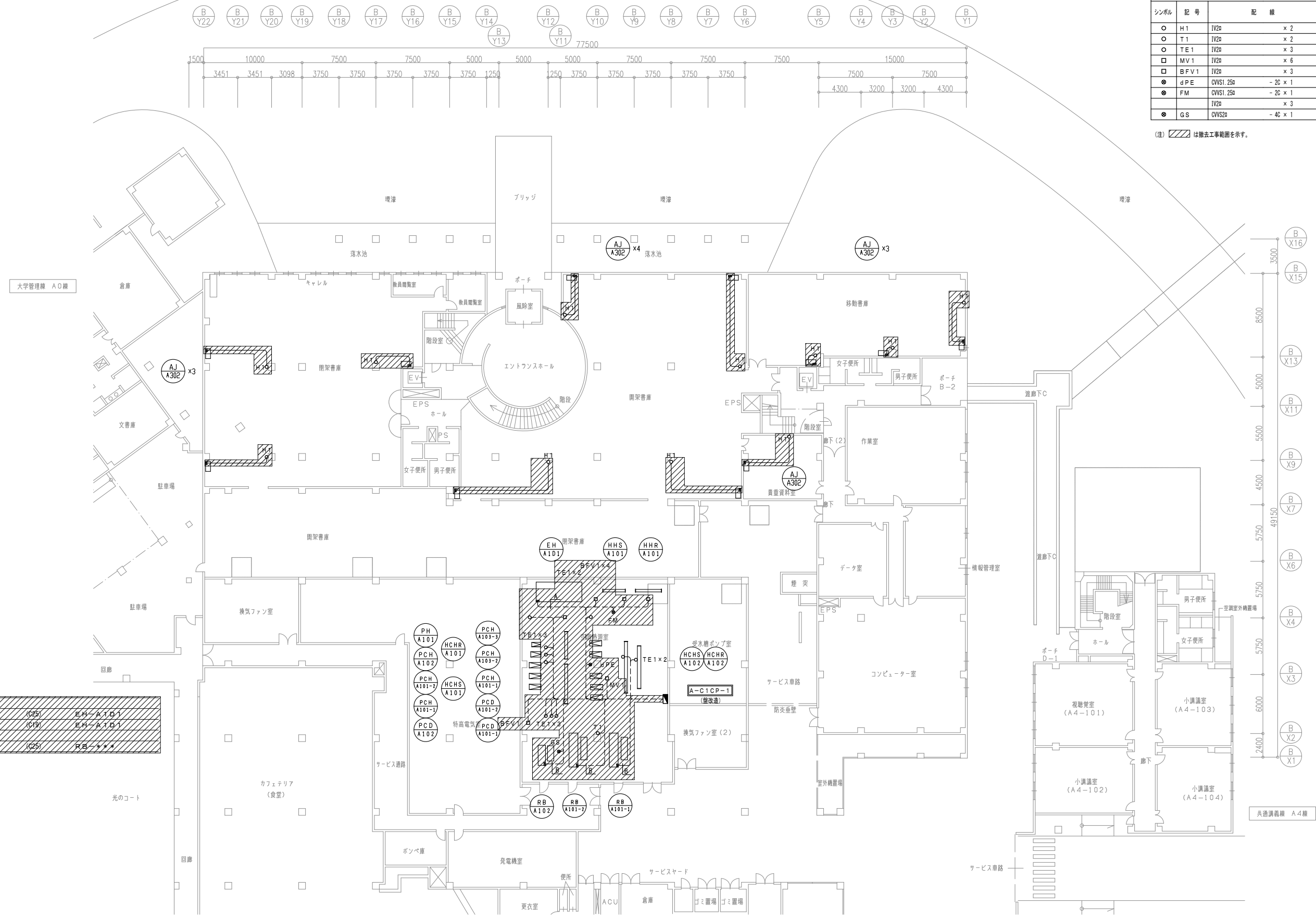




記号凡例	
平面図記号	内容
---	隠蔽配管
---	露出配管

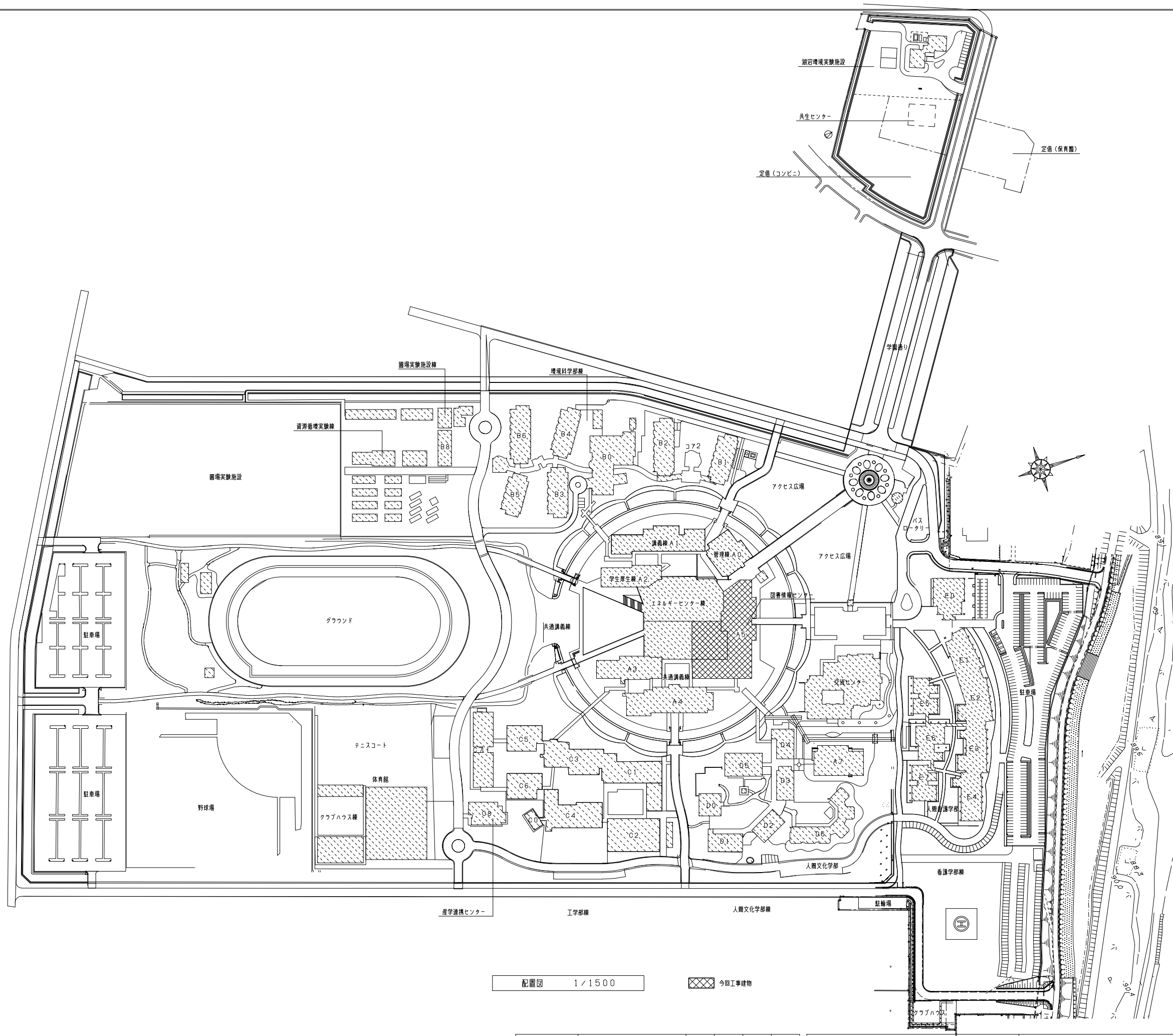
機器凡例				
シンボル	記号	配線	配管	
			(屋内)	(屋外)
○	H1	IV2φ	× 2	(PF16)
○	T1	IV2φ	× 2	(C19)
○	TE1	IV2φ	× 3	(C19)
□	MV1	IV2φ	× 6	(C25)
□	B F V 1	IV2φ	× 3	(C19)
●	d P E	CVIS1.25φ	- 2φ × 1	(C19)
●	FM	CVIS1.25φ	- 2φ × 1	(C19)
●	G S	CVIS2φ	× 3	(C19)
●			- 4φ × 1	(C25)

(注) 斜線は撤去工事範囲を示す。



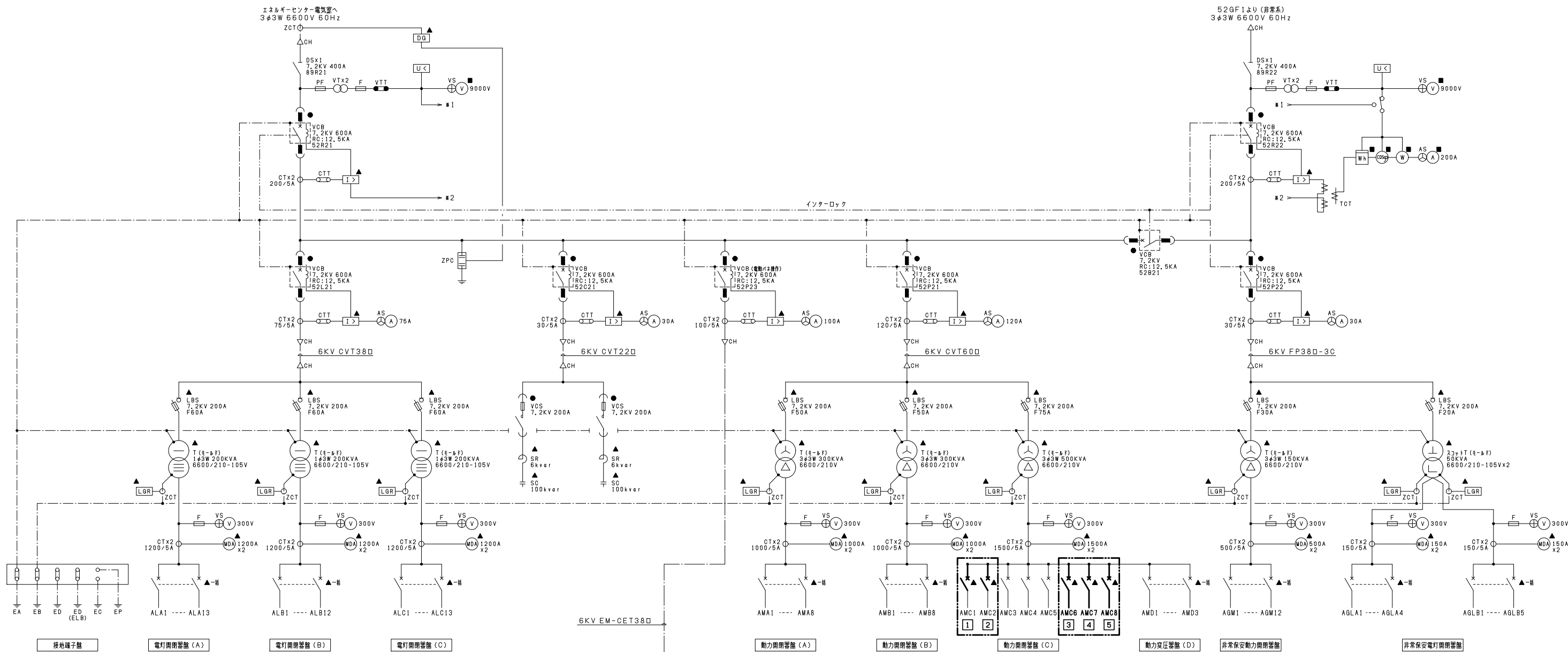
IV2φ	×6	(C25)	EH-A10-1
φPEVD 9mm	-3φ	×1	EH-A1B-1
B			
φPEVD 9mm	-5φ	×1	FB-***

自動制御設備 1階平面図(撤去) 1/200



配置図 1/1500

今期工事建物

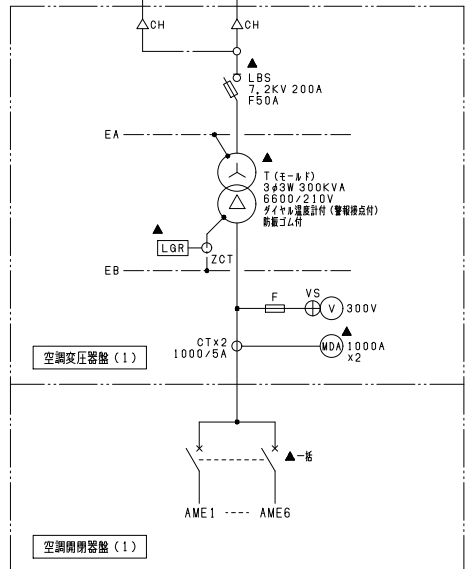


改修内容 *配線用遮断器は全てAL付

番号	内容
1	既設遮断器MCCB 3P 400AF/250ATをMCCB 3P 100AF/100ATに取替える。
2	既設遮断器MCCB 3P 400AF/350ATをMCCB 3P 100AF/100ATに取替える。
3	スペースにMCCB 3P 225AF/175ATを新設し、新設幹線AMC6 (EM-CET100D) を接続する。 (負荷名称: M-A5-1)
4	スペースにMCCB 3P 400AF/300ATを新設し、新設幹線AMC7 (EM-CET200D) を接続する。 (負荷名称: M-A5-2)
5	スペースにMCCB 3P 225AF/175ATを新設し、新設幹線AMC8 (EM-CET100D) を接続する。 (負荷名称: M-A5-3)

- (注記)
- 図中濃線は改修箇所を示し、薄線は既設現状のままを示す。
 - 中央監視盤送り機器仕様は下記による。
 - 印 操作及び状態表示
 - ▲印 故障又は警報表示
 - 印 計測・計量
 - 工事に当たっては、施設の電気主任技術者立会いのもと、停電作業にて施工すること。
 - 停電作業の日時については、事前に監督員及び施設管理者と十分に協議、調整の上決定すること。
 - 立会いに要する費用及び各種試験検査費用も本工事に含むものとする。

A3棟・A4棟空調用キュービクルへ
エネルギーセンター棟特高電気室 既設受変電設備改修図



低圧配電盤リスト *配線用遮断器は全てAL付

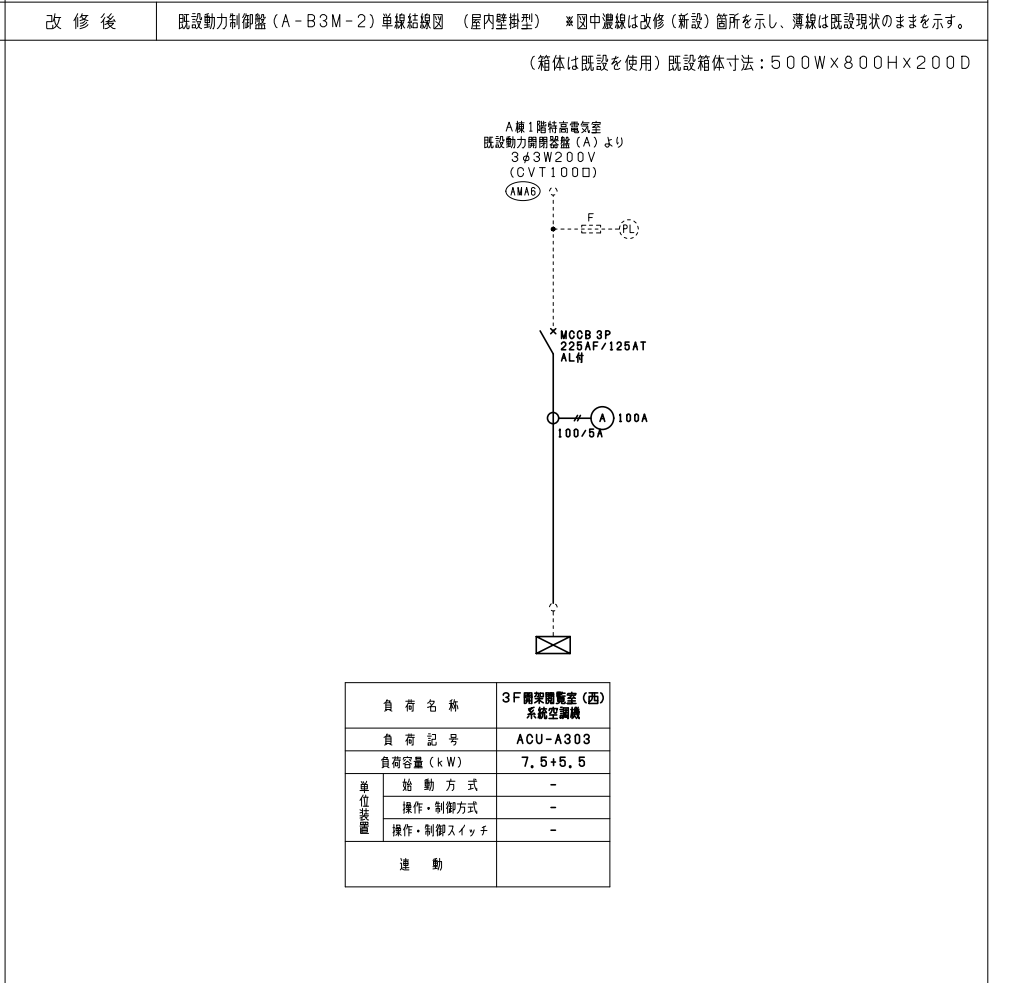
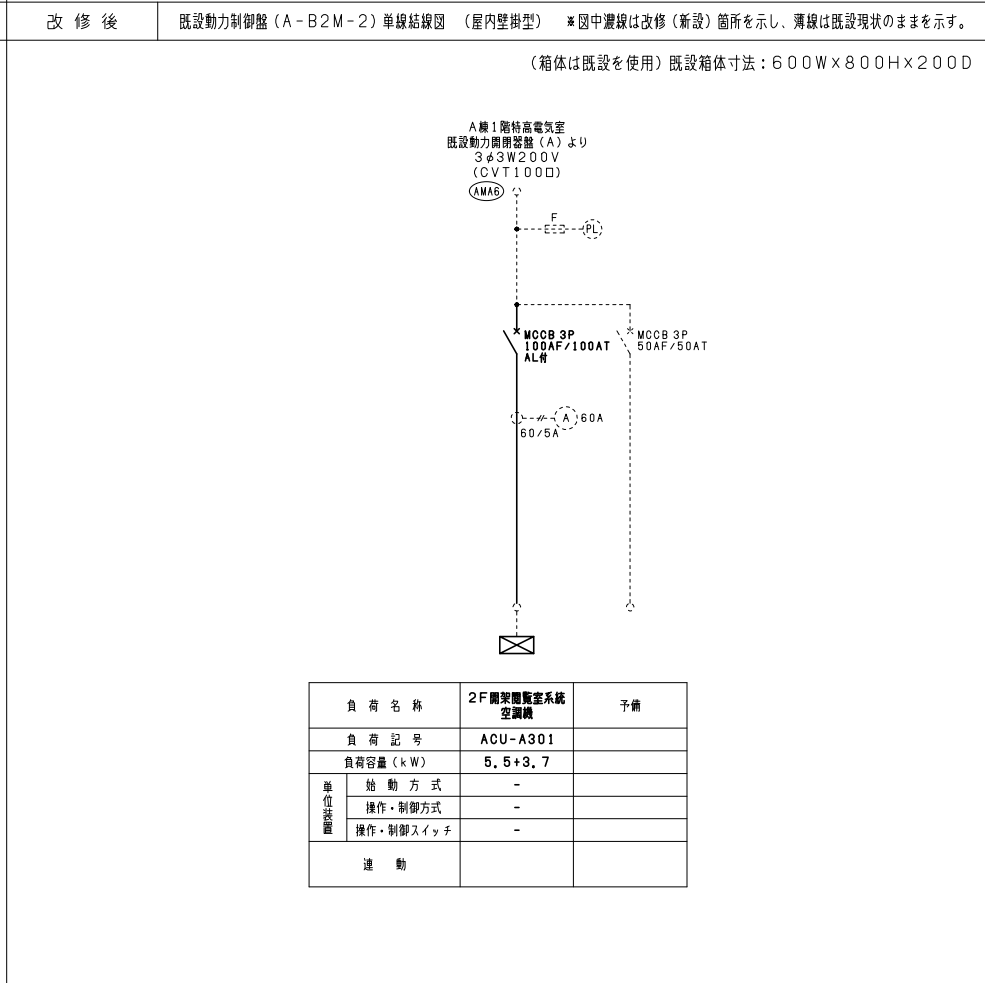
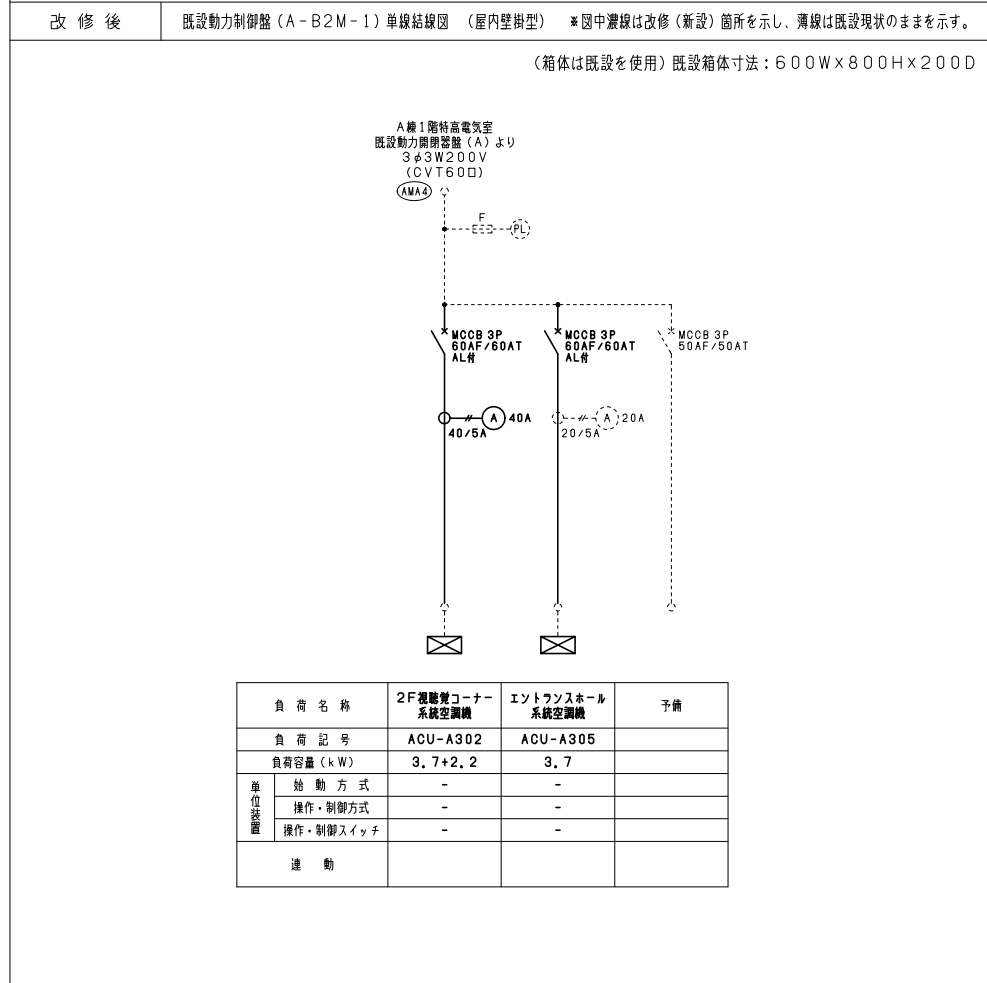
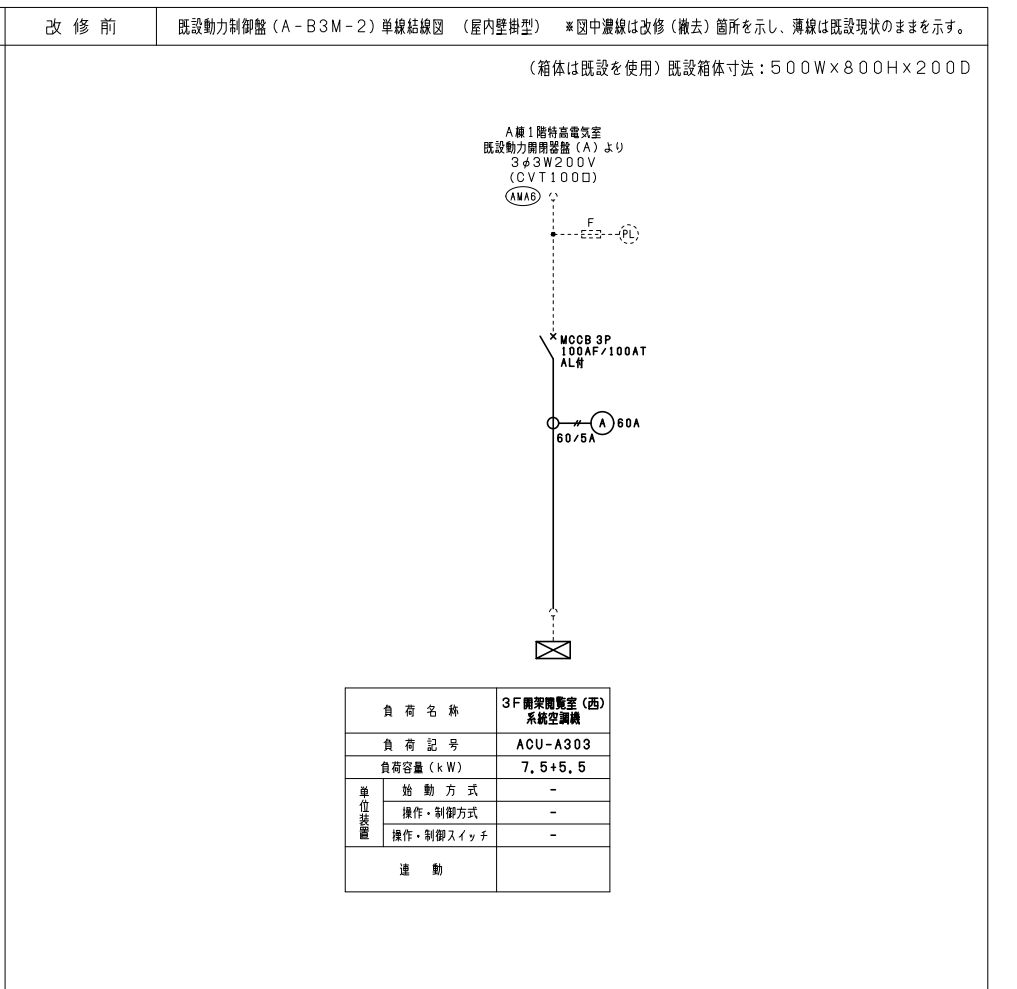
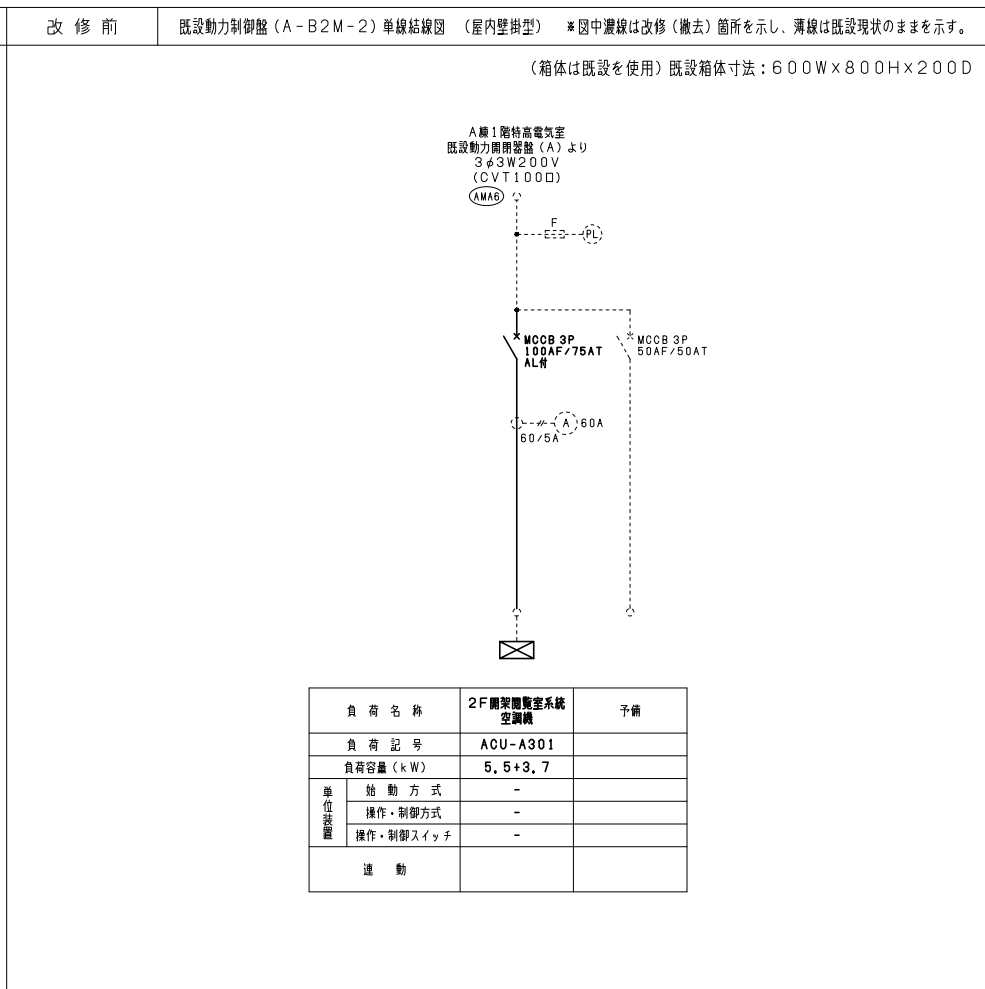
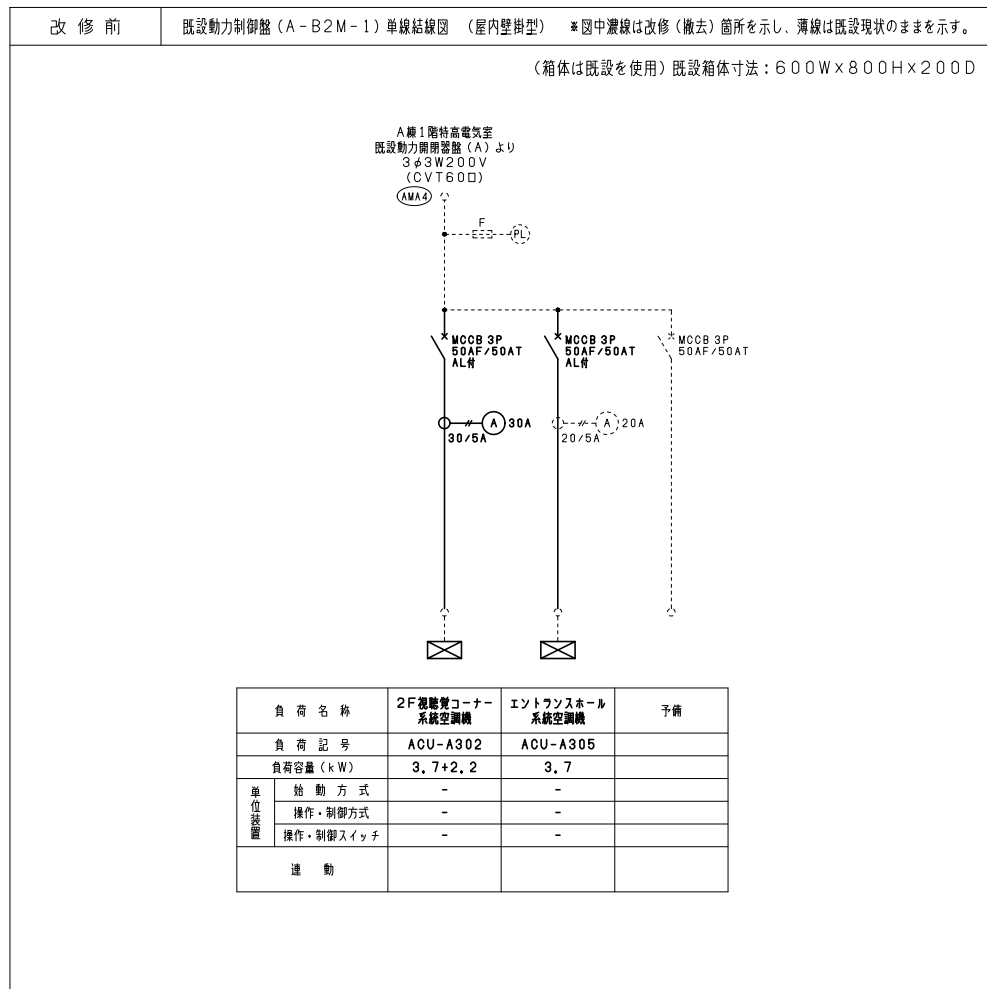
盤名称	幹線番号	負荷名称	負荷容量		配線用遮断器		幹線(配線)サイズ
			改修前	改修後	改修前	改修後	
動力変圧器盤(C)	AMC1	C1M-6	46.70 KW	22.048 KW	MCCB 3P 400/250AT	MCCB 3P 100/100AT	CVT150D
	AMC2	C1M-6	66.70 KW	22.00 KW	MCCB 3P 400/350AT	MCCB 3P 100/100AT	CVT250D
	AMC3	C1M-6	66.00 KW	0 KW	MCCB 3P 400/350AT	MCCB 3P 400/350AT	CVT250D
	AMC4	M-A2/A6 (1)	33.70 KW	33.70 KW	MCCB 3P 225/200AT	MCCB 3P 225/200AT	EM-CET100D
	AMC5	M-A2/A6 (2)	29.854 KW	29.854 KW	MCCB 3P 225/200AT	MCCB 3P 225/200AT	EM-CET100D
	AMC6	M-A5-1		26.62 KW		MCCB 3P 225/175AT	EM-CET100D
	AMC7	M-A5-2		41.504 KW		MCCB 3P 400/300AT	EM-CET200D
	AMC8	M-A5-3		28.864 KW		MCCB 3P 225/175AT	EM-CET100D

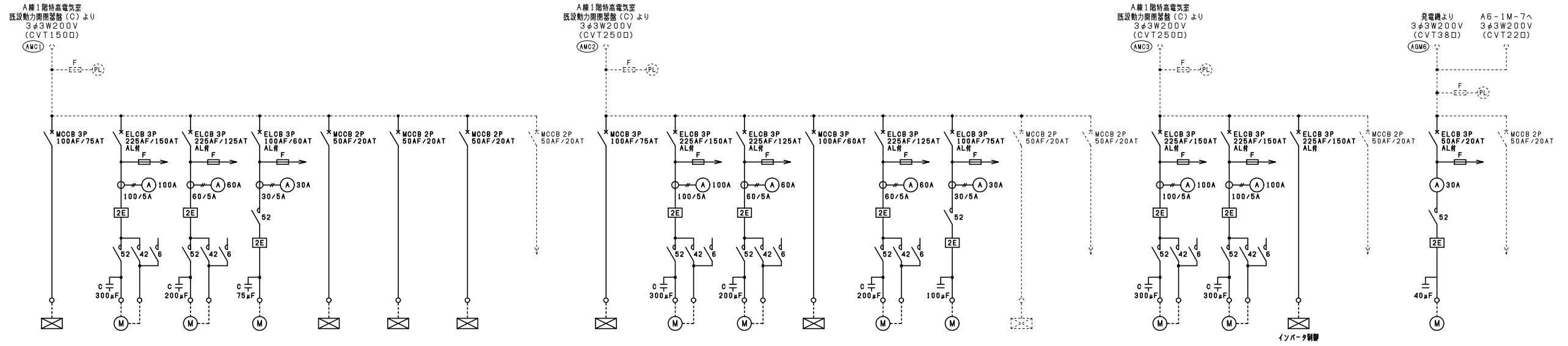
令和6年3月 日 滋賀県立大学財務課

TORI 株式会社 TORI 設備計画
〒542-0081 大阪市中央区南船場2の1の14 (大阪写真会館)

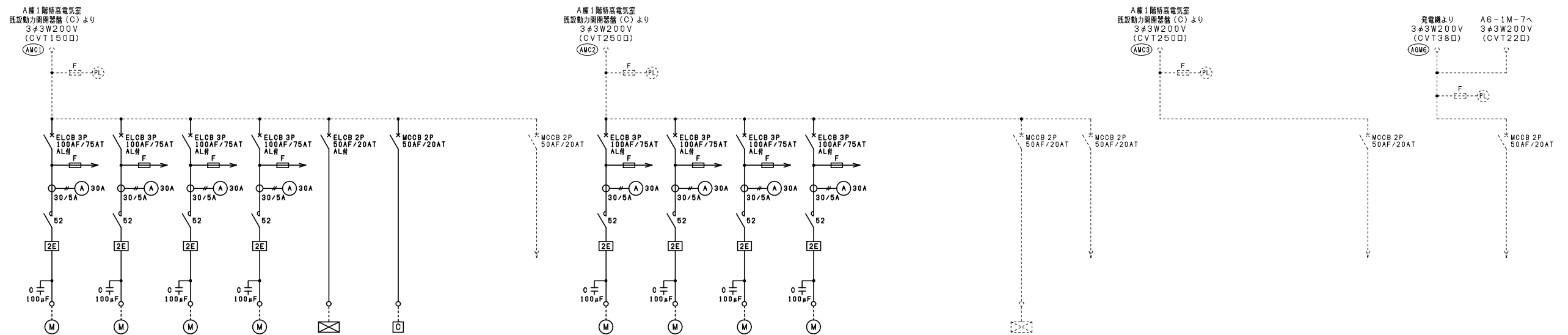
工事名称 滋賀県立大学A5棟空調設備改修工事
図面名称 A棟特高電気室 受変電設備改修図

図面No. E03
設計日 2024年3月





負荷名称	吸収式冷凍水機 No. 1	冷却水ポンプ No. 1	冷凍水一次ポンプ No. 1	温水ポンプ	個体蓄熱式電気暖房機 操作電源No. 1	個体蓄熱式電気暖房機 操作電源No. 2	個体蓄熱式電気暖房機 操作電源No. 3	操作電源(1)	吸収式冷凍水機 No. 2	冷却水ポンプ No. 2	冷凍水一次ポンプ No. 2	吸収式冷凍水機 No. 3	冷却水ポンプ No. 3	冷凍水一次ポンプ No. 3	自動制御電源	操作電源(2)	冷凍水二次ポンプ No. 1	冷凍水二次ポンプ No. 2	冷凍水二次ポンプ No. 3	操作電源(3)	発電機用バックアップ用冷却水ポンプ	操作電源(4)
負荷記号	RB-A101-1	PCD-A101-1	PCH-A101-1	PH-A101	EH-A101-1	EH-A101-2	EH-A101-3		RB-A101-2	PCD-A101-2	PCH-A101-2	RB-A102	PCD-A102	PCH-A102			PCH-A103-1	PCH-A103-2	PCH-A103		PCD-A103	
負荷容量(kW)	9.0	22	15	5.5	-	-	-		9.0	22	15	6.7	15	7.5			22	22	22		2.2	
始動方式	-	Y	Y	L	-	-	-		-	Y	Y	-	Y	L	-	-	Y	Y	-	-	L	
操作・制御方式	-	3AB	3AB	3AB	-	-	-		-	3AB	3AB	-	3AB	3AB	-	-	2-1αAB	2-1αAB	-	-	3AB	
操作・制御スイッチ	-	B.1	B.1	B.1	-	-	-		-	B.1	B.1	-	B.1	B.1	-	-	B	B	-	-	B.1	
連動																						

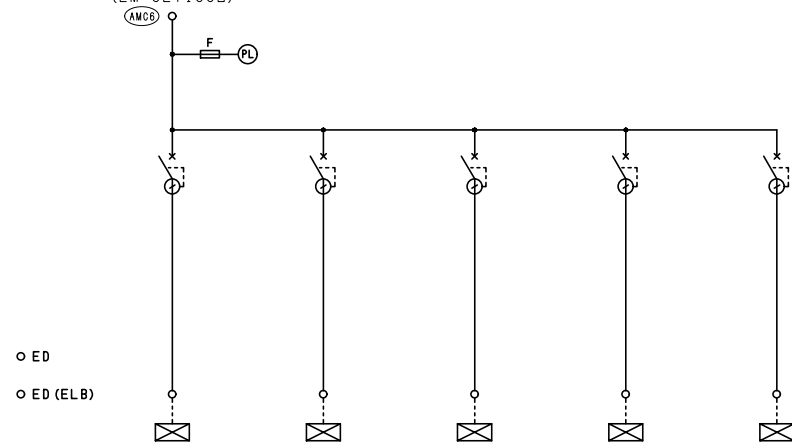


負荷名称	冷凍水ポンプ	冷凍水ポンプ	冷凍水ポンプ	冷凍水ポンプ	GHPチラー水機交換器ユニット x8台	チラーコントロール	操作電源(1)	冷凍水ポンプ	冷凍水ポンプ	冷凍水ポンプ	冷凍水ポンプ	自動制御電源	操作電源(2)	操作電源(3)	操作電源(4)
負荷記号	PCH-1	PCH-1	PCH-1	PCH-1	GHP-T2 x8	(1#200V)		PCH-1	PCH-1	PCH-1	PCH-1				
負荷容量(kW)	5.5	5.5	5.5	5.5	0.048(1#200V)			5.5	5.5	5.5	5.5				
始動方式	L	L	L	L	-			L	L	L	L				
操作・制御方式	4-1AB	4-1AB	4-1AB	4-1AB	-			4-1AB	4-1AB	4-1AB	4-1AB				
操作・制御スイッチ	I	I	I	I	-			I	I	I	I				
連動															

※ 盤更新や盤内機器総入れ替による対応も可能とする。

M-A5-1 新設空調動力盤単線結線図 (屋外壁掛防水型ステンレス製) 製造者標準品可

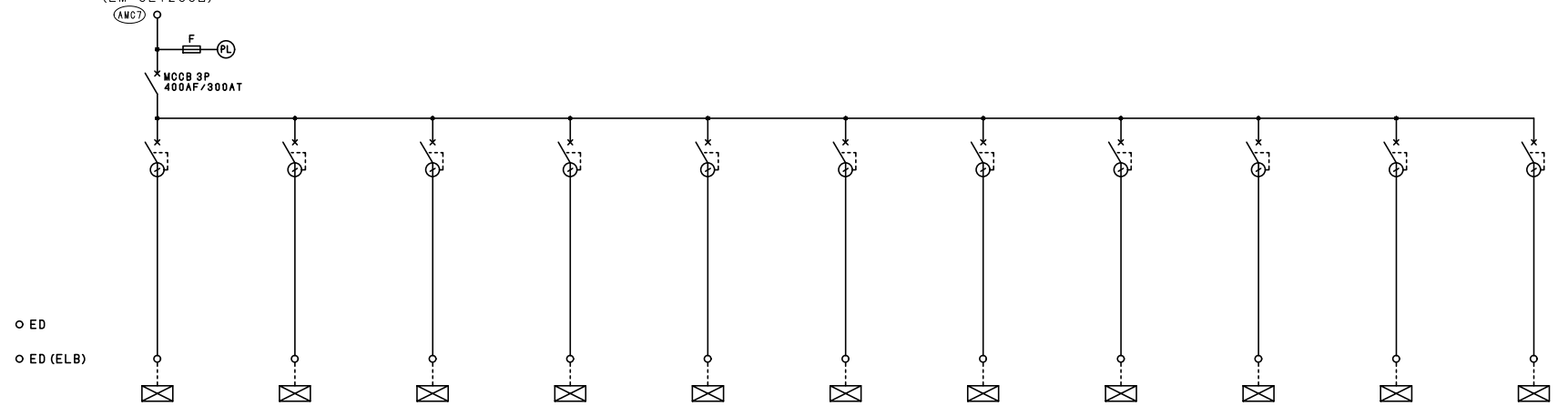
A種1階特高電気室
既設動力開閉器盤(C)より
3φ3W200V
(EM-CET1000)



負荷名称	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機
負荷記号	ACP-2	ACP-2	ACP-2	ACP-2	ACP-2
配線用遮断器	種類	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB
	P	3	3	3	3
	AF/AT	50/40	50/40	50/40	50/40
電気方式	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V
定格出力(kW)	圧縮機	4.61	4.61	4.61	4.61
	送風機(外)	0.227+0.227	0.227+0.227	0.227+0.227	0.227+0.227
	送風機(内)	0.26	0.26	0.26	0.26
入力電力(kVA)	冷房	9.18	9.18	9.18	9.18
	暖房	7.79	7.79	7.79	7.79

M-A5-2 新設空調動力盤単線結線図 (屋外壁掛防水型ステンレス製) 製造者標準品可

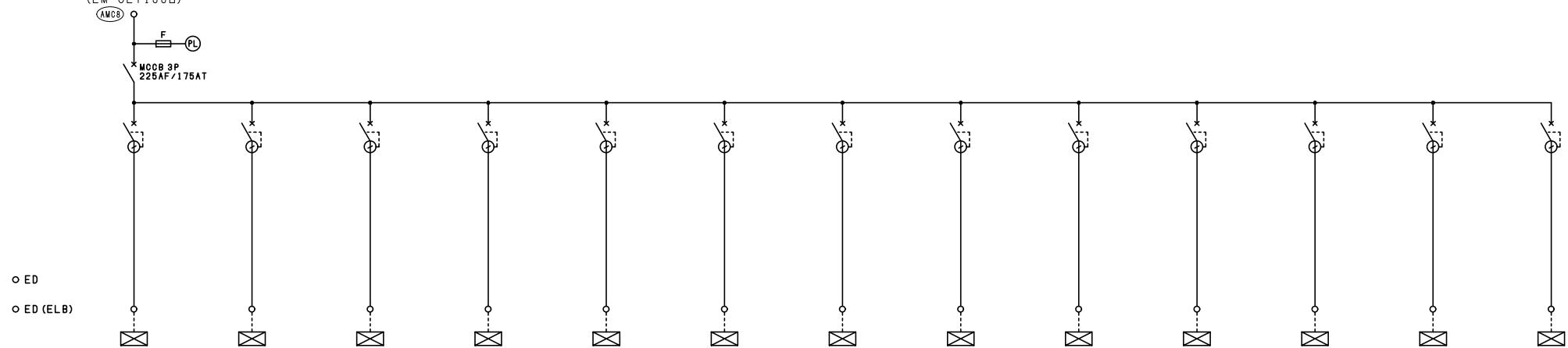
A種1階特高電気室
既設動力開閉器盤(C)より
3φ3W200V
(EM-CET2000)



負荷名称	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機
負荷記号	ACP-1	ACP-2	ACP-2	ACP-2	ACP-2	ACP-3	ACP-3	ACP-4	ACP-5	ACP-5	ACP-5	ACP-5	ACP-5
配線用遮断器	種類	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB
	P	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	AF/AT	50/30	50/40	50/40	50/40	50/40	50/30	50/30	50/15	50/30	50/30	50/30	50/30
電気方式	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V
定格出力(kW)	圧縮機	2.45	4.61	4.61	4.61	4.61	2.45	2.45	1.7	3.08	3.08	3.08	3.08
	送風機(外)	0.186	0.227+0.227	0.227+0.227	0.227+0.227	0.227+0.227	0.186	0.186	0.07	0.186	0.186	0.186	0.186
	送風機(内)	0.152	0.26	0.26	0.26	0.26	0.106	0.106	0.046x2	0.046x2	0.046x2	0.046x2	0.046x2
入力電力(kVA)	冷房	4.71	9.18	9.18	9.18	9.18	4.71	4.71	2.04	4.4	4.4	4.4	4.4
	暖房	4.68	7.79	7.79	7.79	7.79	4.16	4.16	2.08	4.4	4.4	4.4	4.4

M-A5-3 新設空調動力盤単線結線図 (屋外壁掛防水型ステンレス製) 製造者標準品可

A種1階特高電気室
既設動力開閉器盤(C)より
3φ3W200V
(EM-CET1000)



負荷名称	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	GHPチラー室外ユニット	GHPチラー室外ユニット	GHPチラー室外ユニット	GHPチラー室外ユニット	GHPチラー室外ユニット	GHPチラー室外ユニット	GHPチラー室外ユニット	GHPチラー室外ユニット
負荷記号	ACP-1	ACP-1	ACP-1	ACP-3	ACP-5	GHP-T1	GHP-T1	GHP-T1	GHP-T1	GHP-T1	GHP-T1	GHP-T1	GHP-T1
配線用遮断器	種類	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB	ELCB
	P	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	AF/AT	50/30	50/30	50/30	50/30	50/30	50/20	50/20	50/20	50/20	50/20	50/20	50/20
電気方式	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V	3φ3W200V
定格出力(kW)	圧縮機	2.45	2.45	2.45	2.45	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08
	送風機(外)	0.186	0.186	0.186	0.186	0.186	消費電力:1.8	消費電力:1.8	消費電力:1.8	消費電力:1.8	消費電力:1.8	消費電力:1.8	消費電力:1.8
	送風機(内)	0.152	0.152	0.152	0.106	0.046x2							
入力電力(kVA)	冷房	4.71	4.71	4.71	4.71	4.4	1.84	1.84	1.84	1.84	1.84	1.84	1.84
	暖房	4.68	4.68	4.68	4.16	4.4	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8

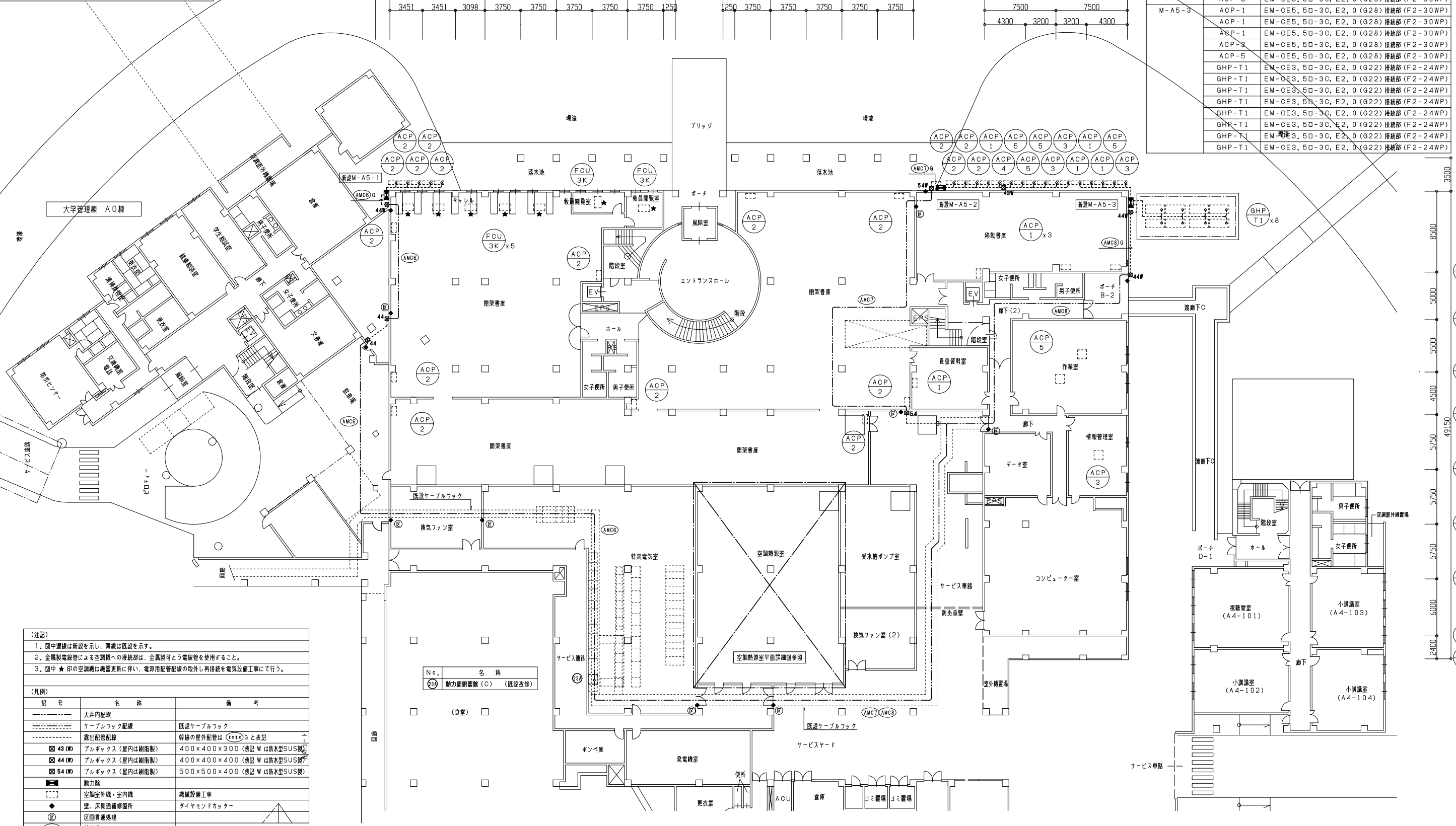
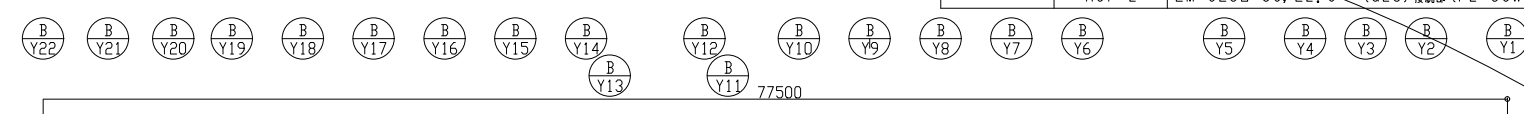
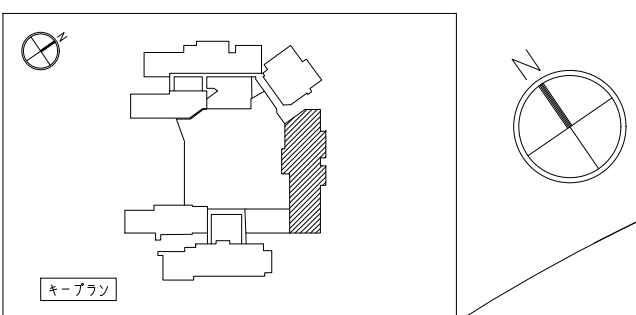
幹線リスト

幹線番号	配線サイズ	配管サイズ	
		屋内	屋外(AMC)G
(AMC6)	EM-CET100D, E14D, ELB14D	(HIVE70)	(G70)
(AMC7)	EM-CET200D, E22D, ELB22D	(G92)	(G92)
(AMC8)	EM-CET100D, E14D, ELB14D	(HIVE70)	(G70)

動力盤2次側配線リスト

空調動力盤	負荷記号	配管配線サイズ
M-A5-1	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)

空調動力盤	負荷記号	配管配線サイズ
M-A5-2	ACP-1	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-2	EM-CE8D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-3	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-3	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-4	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	ACP-5	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-5	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-5	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
M-A5-3	ACP-1	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-1	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-1	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-3	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-3	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	ACP-5	EM-CE5.5D-3C, E2.0 (G28) 接続部 (F2-30WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)
	GHP-T1	EM-CE3.5D-3C, E2.0 (G22) 接続部 (F2-24WP)



(注記)

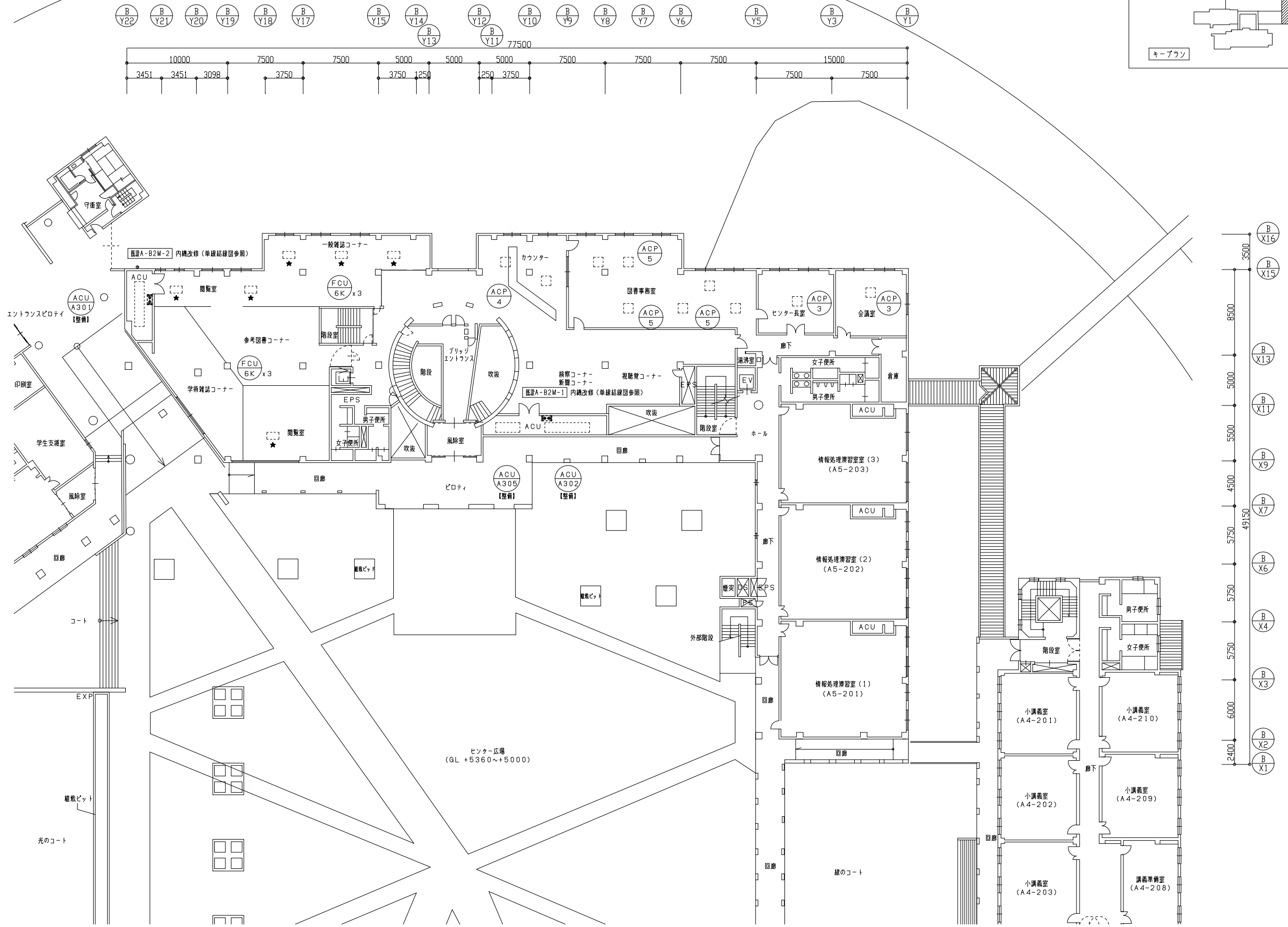
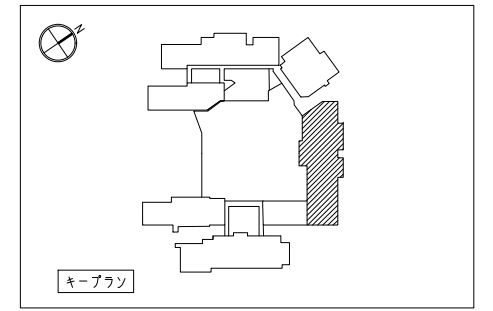
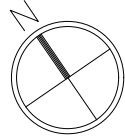
- 図中破線は新設を示し、薄線は既設を示す。
- 全風製電線管による空調機への接続部は、全風製可とう電線管を使用すること。
- 図中★印の空調機は機器更新に伴い、電源用配管配線の取外し再接続を電気設備工事にて行う。

(凡例)

記号	名称	備考
---	天井内配線	
---	ケーブルフック配線	既設ケーブルフック
---	露出配管配線	幹線の屋外配管は(AMC)Gと表記
48(W)	プルボックス(屋内は樹脂製)	400×400×300(巻記Wは新水型SUS製)
44(W)	プルボックス(屋内は樹脂製)	400×400×400(巻記Wは新水型SUS製)
54(W)	プルボックス(屋内は樹脂製)	500×500×400(巻記Wは新水型SUS製)
⊠	動力盤	
⊠	空調室外機・室内機	機械設備工事
◆	壁・床貫通補修箇所	ダイヤモンドカッター
⊙	区画貫通処理	
N	幹線番号	

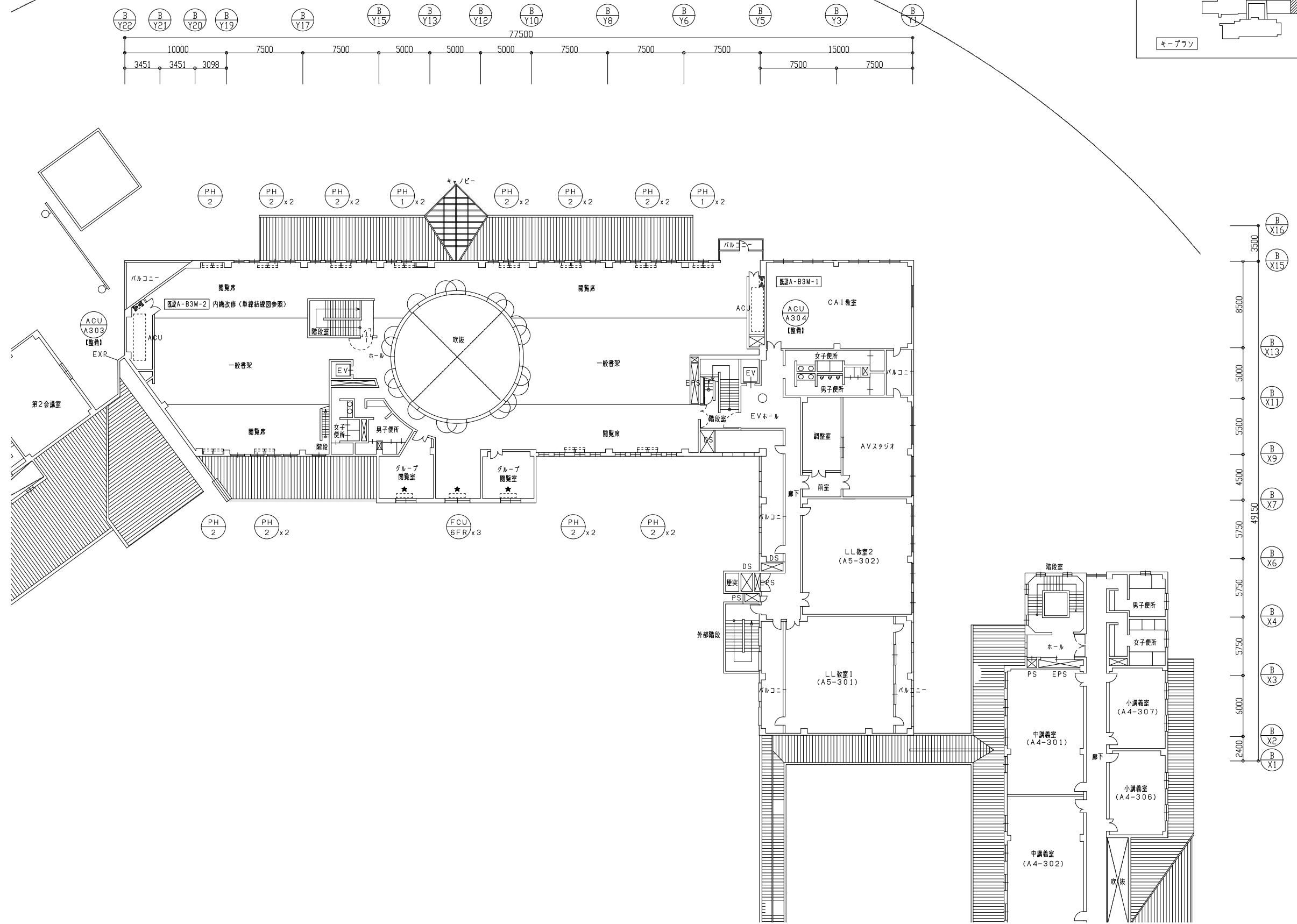
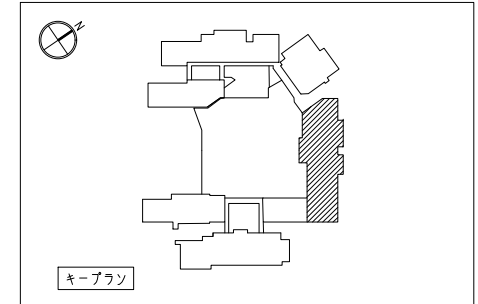
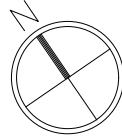
No.	名称
(29)	動力制御盤(C) (既設改修)
	(倉庫)

A5棟1階平面図 1/200

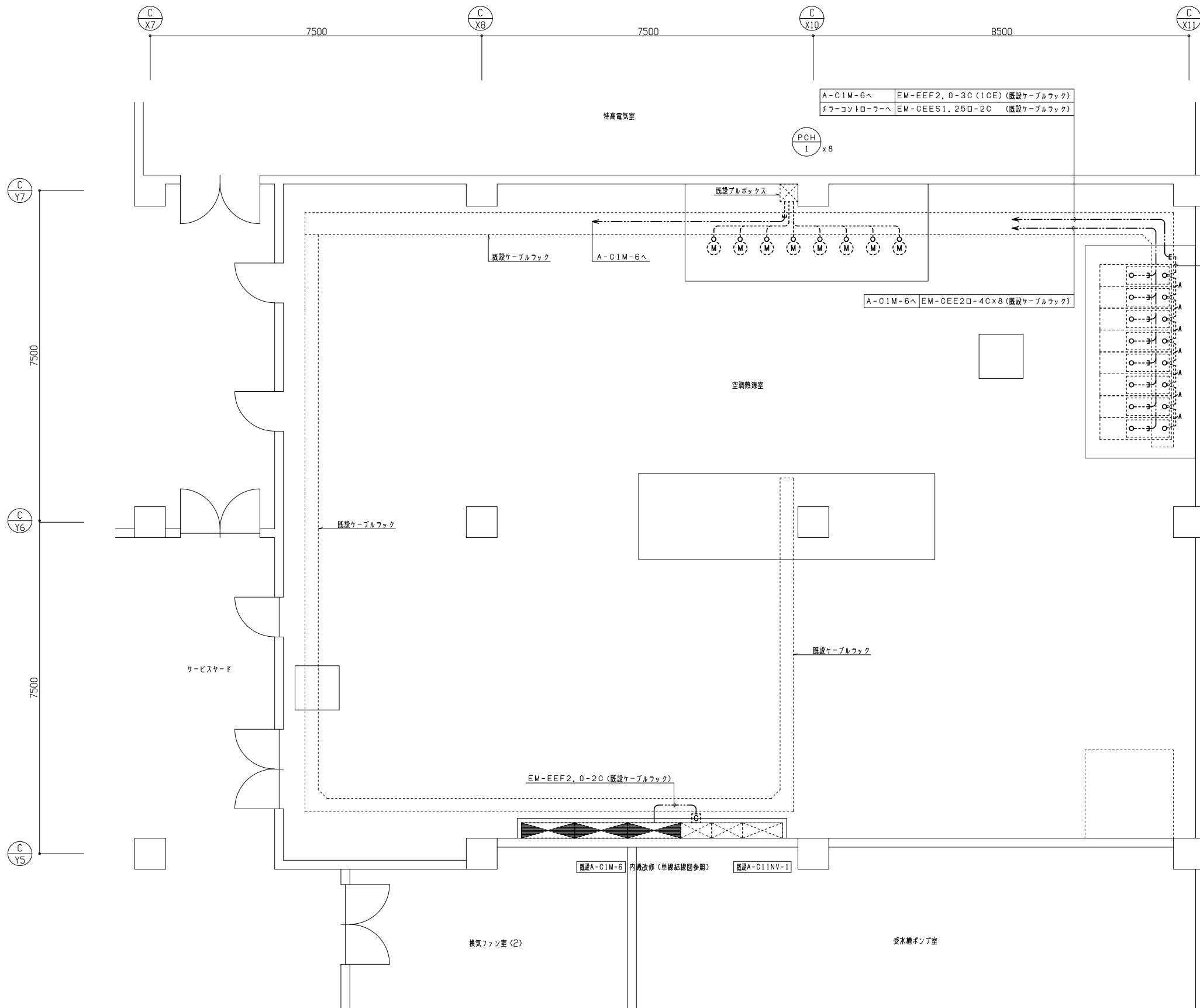


A5棟2階平面図 1/200

令和6年3月 日	滋賀県立大学財務課	TORI 株式会社 TORI 設備計画	工事名称 滋賀県立大学 A5 棟空調設備改修工事	図面No. E08
		〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	図面名称 幹線・動力設備 A5棟2階平面図	設計日 2024年3月
			S=1/200	



A5棟3階平面図 1/200



動力盤2次側配線リスト

動力盤	負荷記号	配管 配線 サイズ
A-C1M-6	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)
	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)
	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)
	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)
	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)
	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)
	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)
	PCH-1	EM-CE8D-3C, E5, 5D (HIVE28) 接続部 (F2-30)

EM-EEF2, 0-3C (1CE) (HIVE22) 接続部 (F2-24)
 EM-CEES1, 25D-2C (HIVE16) 接続部 (F2-17)

GHP
T2 x 8

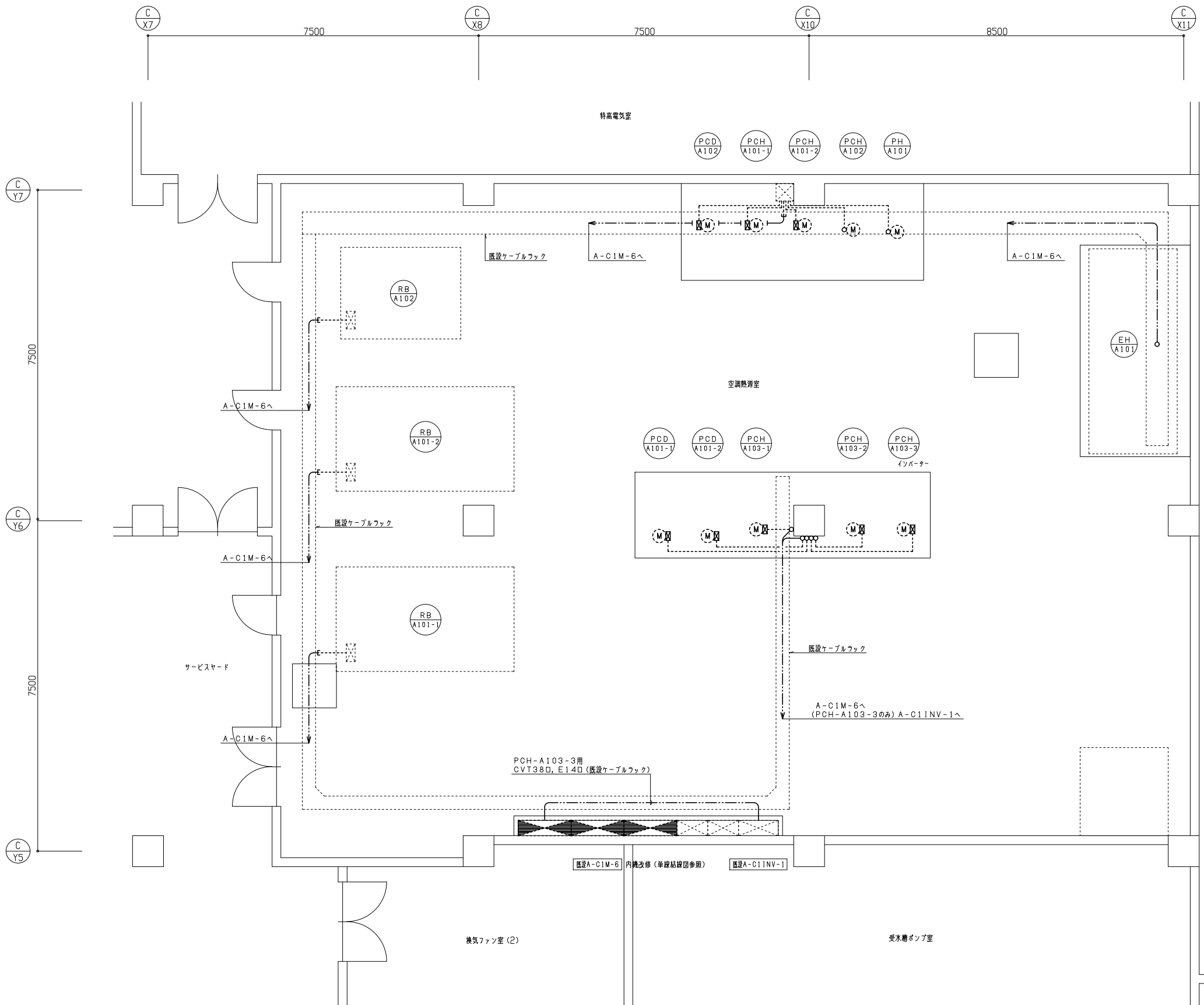
(注記)

- 図中薄線は新設を示し、薄線は既設を示す。
- 図中特記なき配管配線は下記とする。
 A EM-EEF2, 0-3C (1CE) (F2-24) 露出
 EM-CEES1, 25D-2C (F2-17) 露出
- 金属製電線管による空調機への接続部は、金属製可とう電線管を使用すること。

(凡例)

記号	名称	備考
.....	ケーブルラック配線	既設ケーブルラック
.....	露出配管配線	
■	動力盤	
Ⓜ	電動機 (ポンプ)	機械設備工事
Ⓢ	チフコントローラー	機械設備工事

A5棟1階空調熱源室平面詳細図 1/50



A5棟1階空調熱源室平面詳細図 1/50

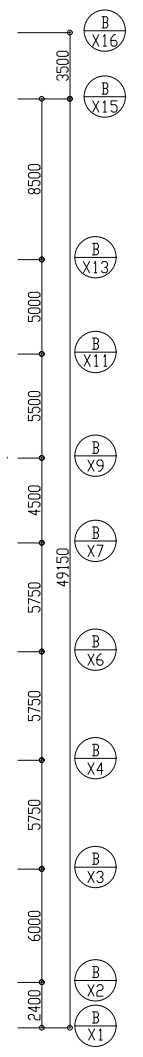
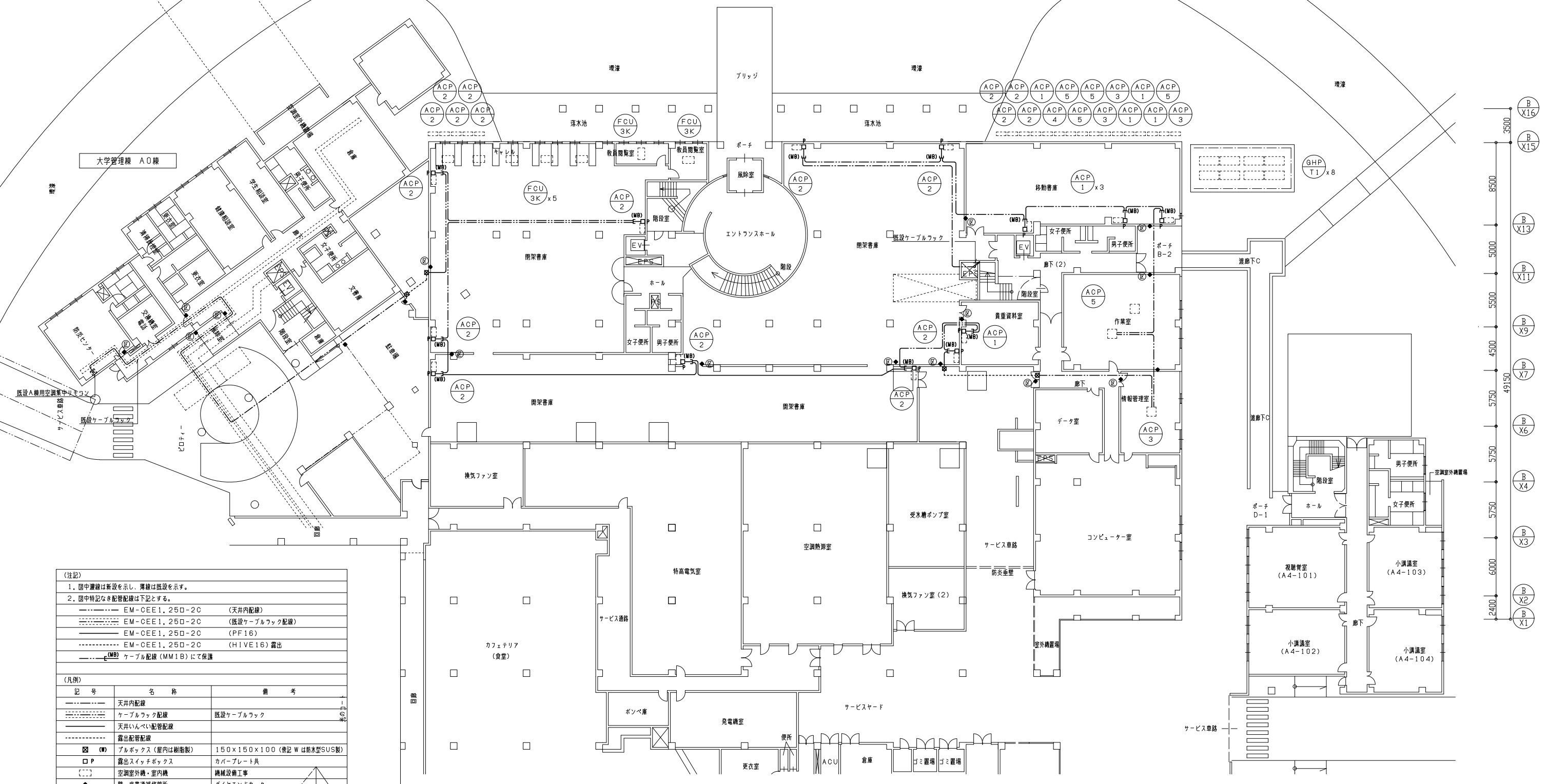
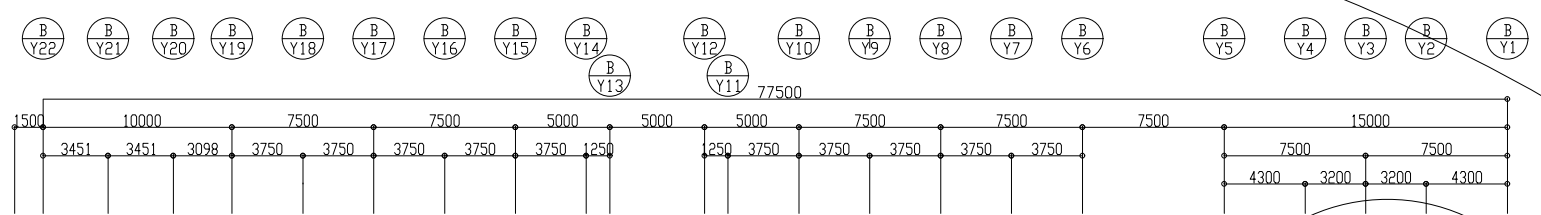
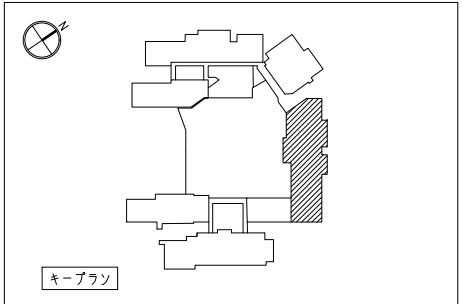
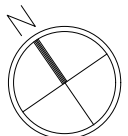
動力盤2次側配線リスト

動力盤	負荷記号	配管配線サイズ
A-C1M-6	RB-A101-1	CV140-40 (1CE) (E31) 接続部 (F2-30)
		CVV20-10C (E25) 接続部 (F2-24)
	PCD-A101-1	CVT220, E140 (E39) 接続部 (F2-38)
		CVT220 (E39) 接続部 (F2-38)
	PCH-A101-1	CVT140, E80 (E31) 接続部 (F2-30)
		CVT140 (E31) 接続部 (F2-30)
	PH-A101	CV5, 60-40 (1CE) (E31) 接続部 (F2-30)
	EH-A101-1	CV3, 60-20 (E25) 接続部 (F2-24)
	EH-A101-2	CV3, 60-20 (E25) 接続部 (F2-24)
	EH-A101-3	CV3, 60-20 (E25) 接続部 (F2-24)
RB-A101-2	CV140-40 (1CE) (E31) 接続部 (F2-30)	
	CVV20-10C (E25) 接続部 (F2-24)	
PCD-A101-2	CVT220, E140 (E39) 接続部 (F2-38)	
	CVT220 (E39) 接続部 (F2-38)	
PCH-A101-2	CVT140, E80 (E31) 接続部 (F2-30)	
	CVT140 (E31) 接続部 (F2-30)	
RB-A102	CV80-40 (1CE) (E31) 接続部 (F2-30)	
	CVV20-10C (E25) 接続部 (F2-24)	
PCD-A102	CVT140, E80 (E31) 接続部 (F2-30)	
	CVT140 (E31) 接続部 (F2-30)	
PCH-A102	CVT80, E80 (E31) 接続部 (F2-30)	
PCH-A103-1	CVT220, E80 (E39) 接続部 (F2-38)	
	CVT220 (E39) 接続部 (F2-38)	
PCH-A103-2	CVT220, E80 (E39) 接続部 (F2-38)	
	CVT220 (E39) 接続部 (F2-38)	
A-C1INV-1	PCH-A103-3	CVT380, E220 (E39) 接続部 (F2-38)
		CVT380 (E39) 接続部 (F2-38)

(注記)
1. 図中濃線は撤去を示し、薄線は既設現状のままを示す。

(凡例)

記号	名称	備考
---	ケーブルフック配線	既設ケーブルフック
---	露出配管配線	
■	動力盤	
⊗	電動機 (ポンプ)	機械設備工事



(注記)

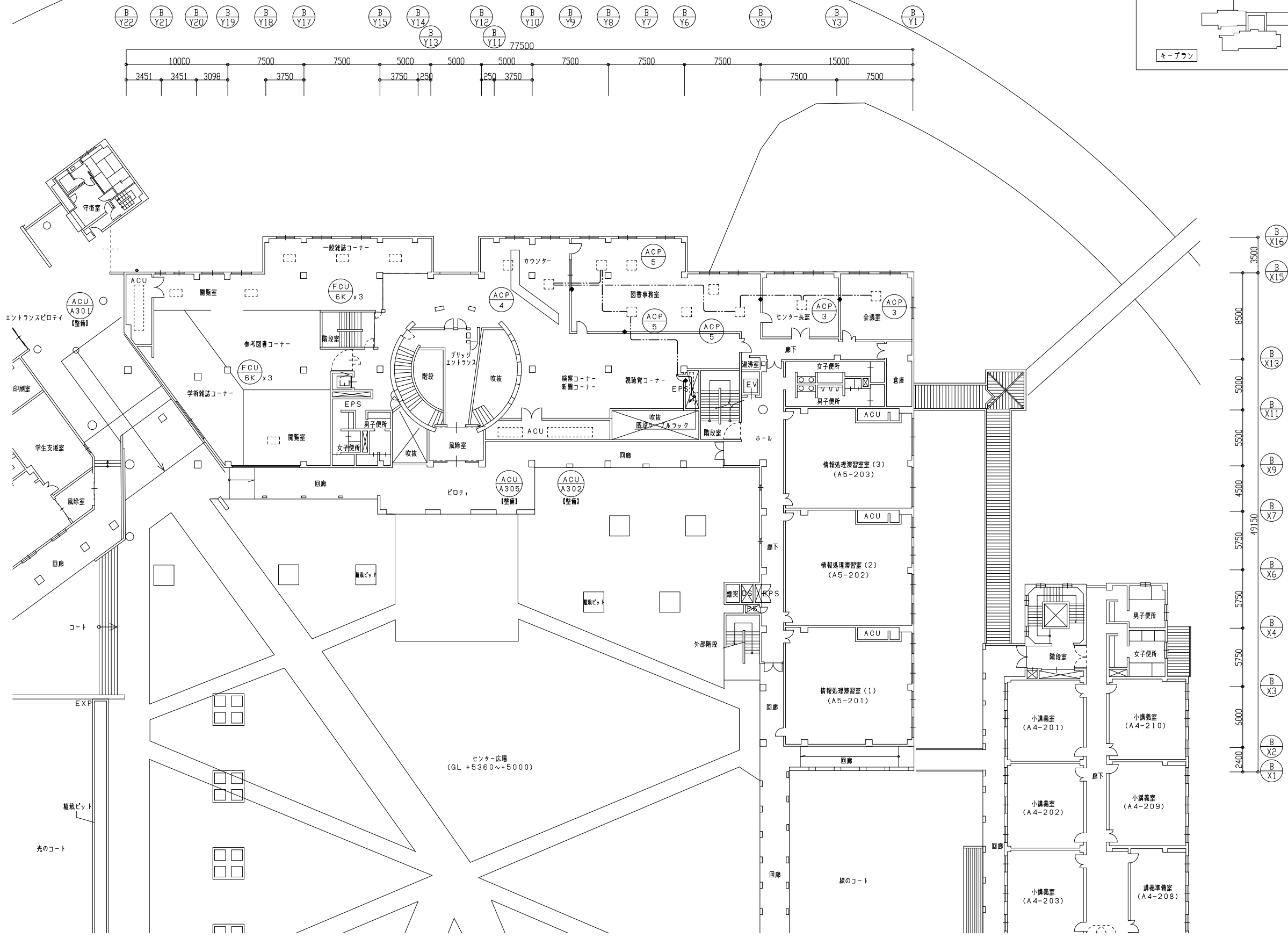
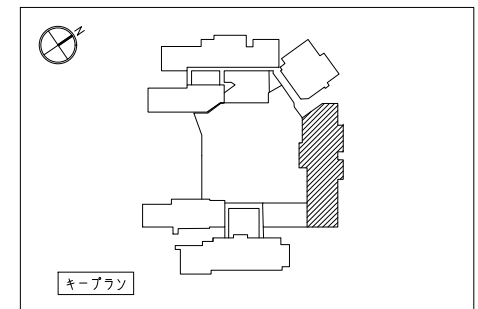
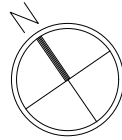
- 図中実線は新設を示し、薄線は既設を示す。
- 図中特記なき配管配線は下記とする。

EM-OEE1.25D-2C (天井内配線)
EM-OEE1.25D-2C (既設ケーブルラック配線)
EM-OEE1.25D-2C (PF16)
EM-OEE1.25D-2C (HIVE16) 露出
ケーブル配線 (MM1B) にて保護

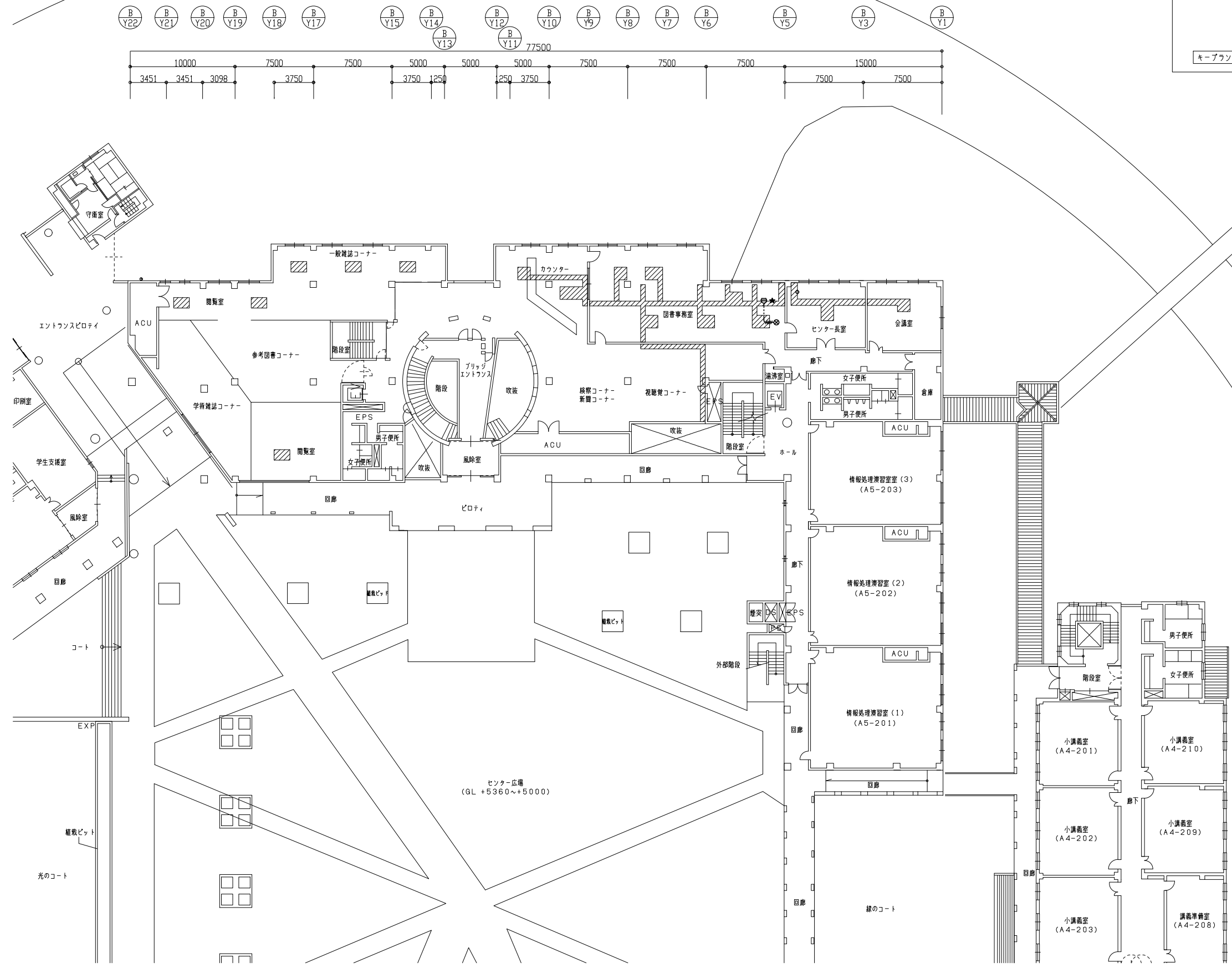
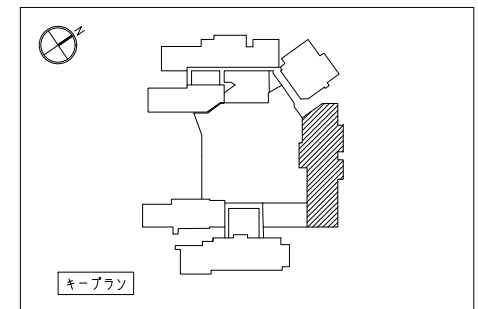
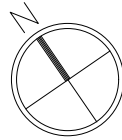
(凡例)

記号	名称	備考
---	天井内配線	
---	ケーブルラック配線	既設ケーブルラック
---	天井いんべい配管配線	
---	露出配管配線	
Ⓜ	プルボックス (屋内は樹脂製)	150×150×100 (特記 W は耐火型SUS製)
□P	露出スイッチボックス	カバープレート共
Ⓜ	空調室外機・室内機	機械設備工事
◆	壁・床貫通補修箇所	ダイヤモンドカッター
Ⓜ	区画貫通処理	

A5棟1階平面図 1/200

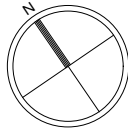


A5棟2階平面図 1/200

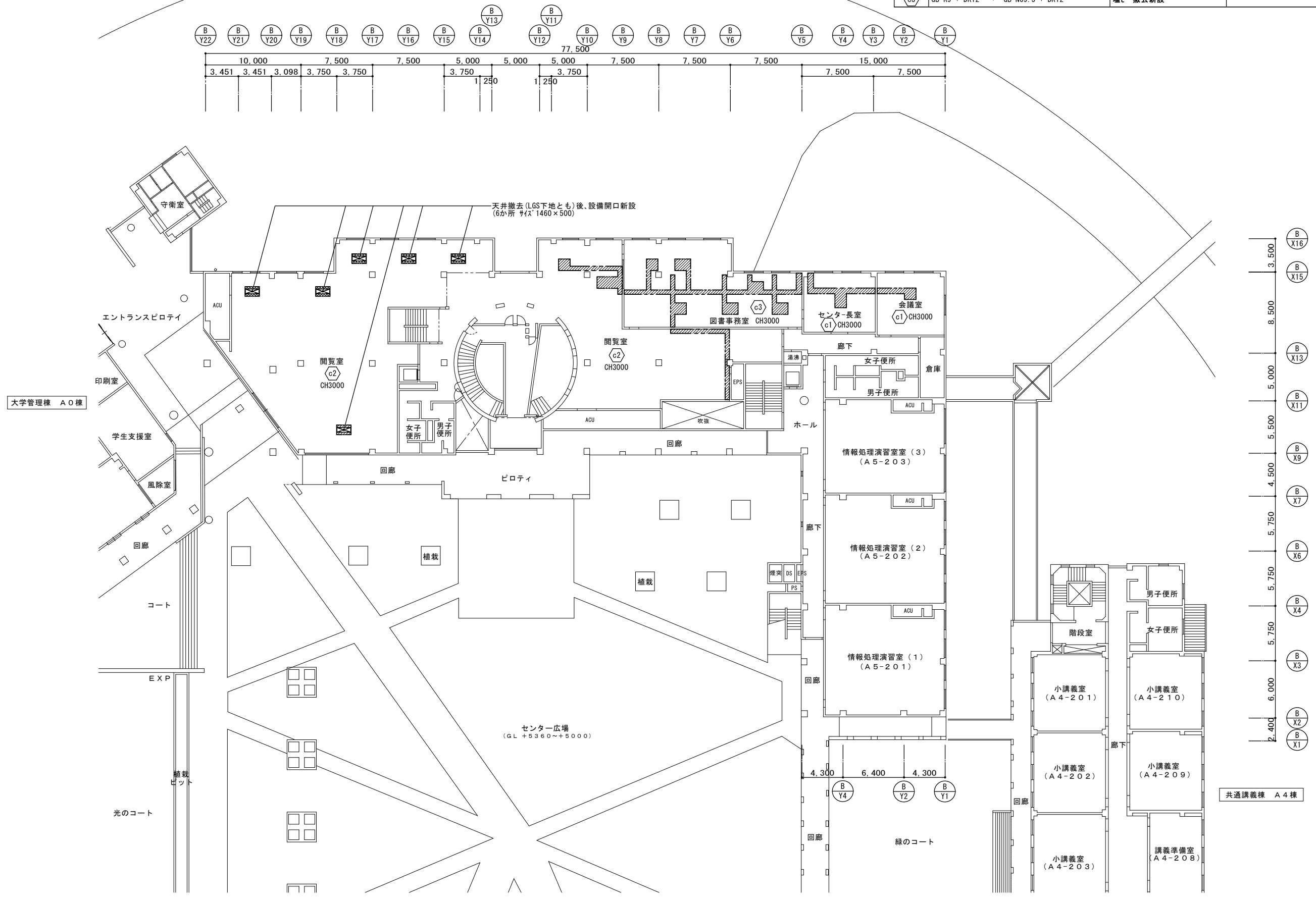


A5棟2階平面図 1/200

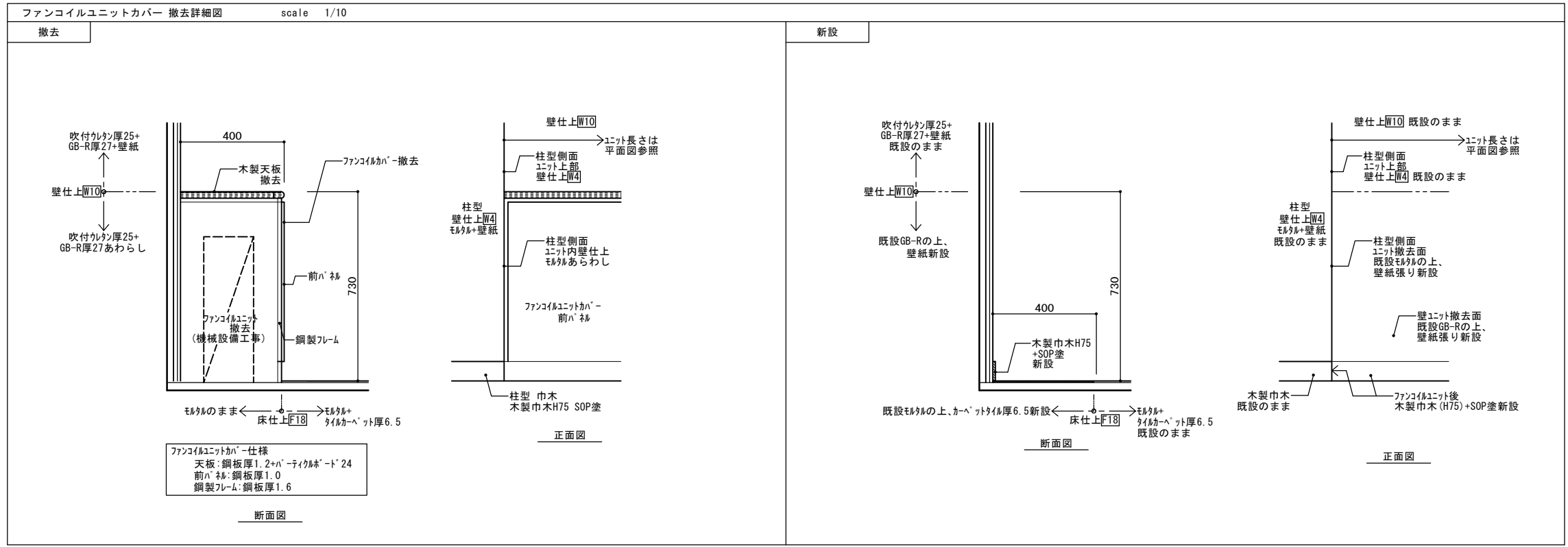
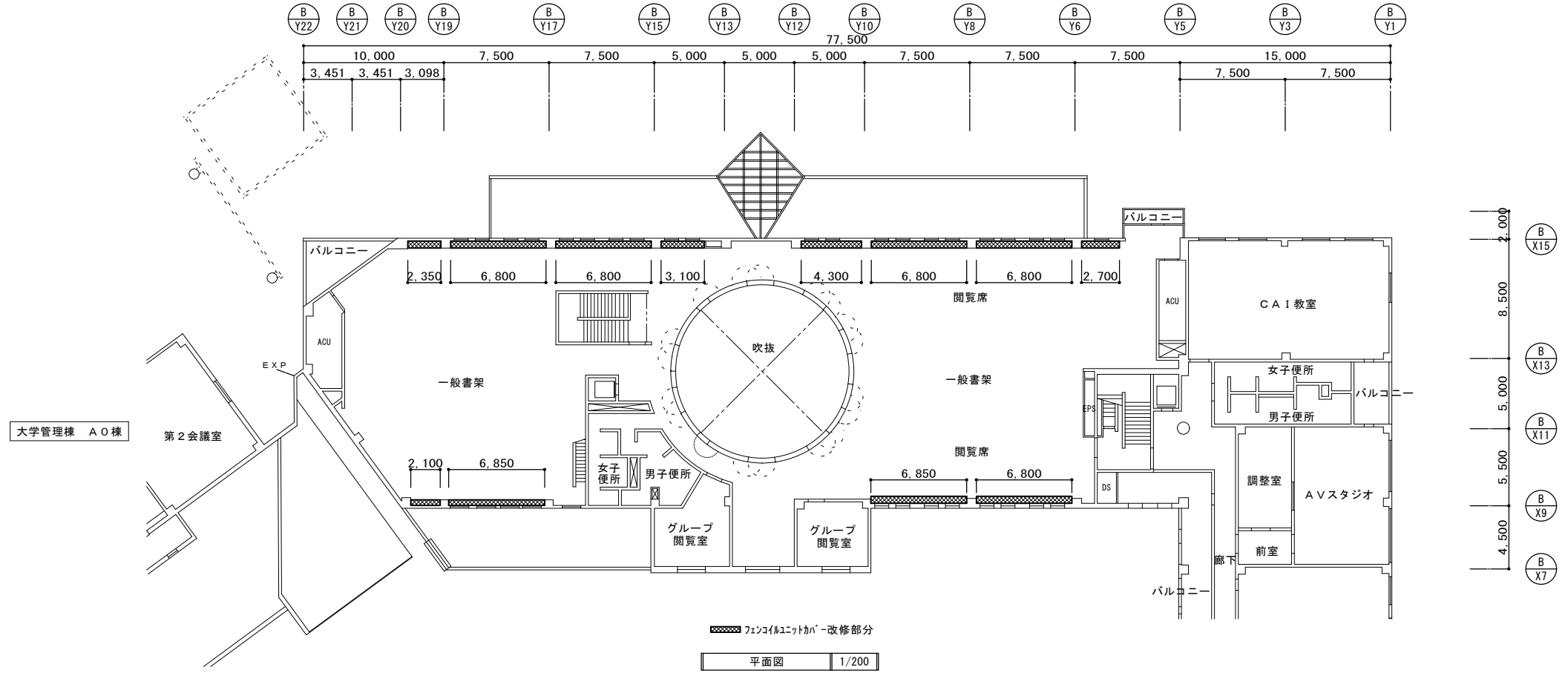
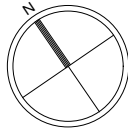
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																						
6 内装 改修 工事	23. 合成樹脂塗床	<p>帯電性 ・適用する ・適用しない</p> <p>織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・つづり縫い</p> <p>下敷き材 ※反モフェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm</p> <p>・タフテッドカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>ハイル形状</th> <th>ハイル長さ(mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・カットハイル</td> <td>・5~7</td> <td>・全面接着工法</td> <td>・適用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ループハイル</td> <td>・4~6</td> <td>・グリッパー工法</td> <td>・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>下敷き材 (グリッパー工法の場合)</p> <p>※反モフェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm</p> <p>○タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>ハイルの形状</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ループハイル</td> <td>※第一種</td> <td>フツコ(凹凸付)</td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・第二種</td> <td>撤去あと</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カットハイル</td> <td>・第一種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・第二種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td> <td>・第一種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・第二種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し</p> <p>階段部分 ※模様流し ・市松敷き</p> <p>見切り、押え金物</p> <p>材質 ()</p> <p>種類 ()</p> <p>形状等 ※図示による</p>	ハイル形状	ハイル長さ(mm)	工法	帯電性	備考	・カットハイル	・5~7	・全面接着工法	・適用する		・ループハイル	・4~6	・グリッパー工法	・適用しない		・カット、ループ併用					ハイルの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考	※ループハイル	※第一種	フツコ(凹凸付)	※500×500	※6.5			・第二種	撤去あと				・カットハイル	・第一種		※500×500	※6.5			・第二種					・カット、ループ併用	・第一種		※500×500	※6.5			・第二種					6 内装 改修 工事	23. 合成樹脂塗床	<p>[6. 10. 2、3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・弾性ウレタン樹脂系塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>・防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td>・薄膜流し展べ工法</td> <td>・平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・エポキシ樹脂系塗床材</td> <td></td> <td>・厚膜流し展べ工法</td> <td>・防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・樹脂モルタル工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> </table> <p>塗床材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p>	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ	・弾性ウレタン樹脂系塗床材			・防汚仕上げ				・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材		・薄膜流し展べ工法	・平滑仕上げ	・エポキシ樹脂系塗床材		・厚膜流し展べ工法	・防汚仕上げ			・樹脂モルタル工法		・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ	6 内装 改修 工事	24. フローリング張り	<p>[6. 11. 2~6]</p> <p>フローリングは JIS 1073 による工場塗品とする。</p> <p>フローリングのホルムアルデヒドの放散量等</p> <p>※ [6. 11. 2(2)] による</p> <p>びわこ材の適用</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>単層フローリング [6. 11. 2~5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ、幅及び長さ</th> </tr> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.1) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.3) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td>※ (表19.5.5) による</td> </tr> <tr> <td>・フローリングブロック1等</td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>複合フローリング [6. 11. 2~5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ、幅及び長さ</th> </tr> <tr> <td>・複合フローリング (天然木化粧)</td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.2) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.4) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td>※ (表19.5.6) による</td> </tr> </table> <p>接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート</p> <p>・現場塗装仕上げ</p> <p>※ウレタン樹脂ワニス塗り</p> <p>・オイルステインの上、ワックス塗り</p> <p>・生地のままワックス塗り</p>	種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ	・フローリングボード1等	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.1) による		・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.3) による		・接着工法		※ (表19.5.5) による	・フローリングブロック1等	・接着工法			種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ	・複合フローリング (天然木化粧)	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.2) による		・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.4) による		・接着工法		※ (表19.5.6) による	6 内装 改修 工事	24. フローリング張り	<p>[6. 11. 2~6]</p> <p>フローリングは JIS 1073 による工場塗品とする。</p> <p>フローリングのホルムアルデヒドの放散量等</p> <p>※ [6. 11. 2(2)] による</p> <p>びわこ材の適用</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>単層フローリング [6. 11. 2~5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ、幅及び長さ</th> </tr> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.1) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.3) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td>※ (表19.5.5) による</td> </tr> <tr> <td>・フローリングブロック1等</td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>複合フローリング [6. 11. 2~5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ、幅及び長さ</th> </tr> <tr> <td>・複合フローリング (天然木化粧)</td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.2) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・釘留め工法 (根太張り)</td> <td></td> <td>※ (表19.5.4) による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td>※ (表19.5.6) による</td> </tr> </table> <p>接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート</p> <p>・現場塗装仕上げ</p> <p>※ウレタン樹脂ワニス塗り</p> <p>・オイルステインの上、ワックス塗り</p> <p>・生地のままワックス塗り</p>	種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ	・フローリングボード1等	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.1) による		・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.3) による		・接着工法		※ (表19.5.5) による	・フローリングブロック1等	・接着工法			種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ	・複合フローリング (天然木化粧)	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.2) による		・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.4) による		・接着工法		※ (表19.5.6) による
		ハイル形状	ハイル長さ(mm)	工法	帯電性	備考																																																																																																																																																																											
・カットハイル	・5~7	・全面接着工法	・適用する																																																																																																																																																																														
・ループハイル	・4~6	・グリッパー工法	・適用しない																																																																																																																																																																														
・カット、ループ併用																																																																																																																																																																																	
ハイルの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																												
※ループハイル	※第一種	フツコ(凹凸付)	※500×500	※6.5																																																																																																																																																																													
	・第二種	撤去あと																																																																																																																																																																															
・カットハイル	・第一種		※500×500	※6.5																																																																																																																																																																													
	・第二種																																																																																																																																																																																
・カット、ループ併用	・第一種		※500×500	※6.5																																																																																																																																																																													
	・第二種																																																																																																																																																																																
種類	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																																																														
・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ																																																																																																																																																																														
・弾性ウレタン樹脂系塗床材			・防汚仕上げ																																																																																																																																																																														
			・つや消し仕上げ																																																																																																																																																																														
・厚膜型塗床材		・薄膜流し展べ工法	・平滑仕上げ																																																																																																																																																																														
・エポキシ樹脂系塗床材		・厚膜流し展べ工法	・防汚仕上げ																																																																																																																																																																														
		・樹脂モルタル工法																																																																																																																																																																															
・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ																																																																																																																																																																														
種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ																																																																																																																																																																														
・フローリングボード1等	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.1) による																																																																																																																																																																														
	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.3) による																																																																																																																																																																														
	・接着工法		※ (表19.5.5) による																																																																																																																																																																														
・フローリングブロック1等	・接着工法																																																																																																																																																																																
種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ																																																																																																																																																																														
・複合フローリング (天然木化粧)	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.2) による																																																																																																																																																																														
	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.4) による																																																																																																																																																																														
	・接着工法		※ (表19.5.6) による																																																																																																																																																																														
種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ																																																																																																																																																																														
・フローリングボード1等	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.1) による																																																																																																																																																																														
	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.3) による																																																																																																																																																																														
	・接着工法		※ (表19.5.5) による																																																																																																																																																																														
・フローリングブロック1等	・接着工法																																																																																																																																																																																
種類	工法	樹種	厚さ、幅及び長さ																																																																																																																																																																														
・複合フローリング (天然木化粧)	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.2) による																																																																																																																																																																														
	・釘留め工法 (根太張り)		※ (表19.5.4) による																																																																																																																																																																														
	・接着工法		※ (表19.5.6) による																																																																																																																																																																														
6 内装 改修 工事	25. 畳敷き	<p>[6. 12. 2] [表 6. 12. 1]</p> <p>種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (D種の畳表: ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N)</p> <p>下地の種類 ・ (表12.6.1) による床組</p> <p>・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)</p> <p>衝撃緩和型畳 (畳表: ・ C1 ・ C2)</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>	6 内装 改修 工事	25. 畳敷き	<p>[6. 12. 2] [表 6. 12. 1]</p> <p>種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (D種の畳表: ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N)</p> <p>下地の種類 ・ (表12.6.1) による床組</p> <p>・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)</p> <p>衝撃緩和型畳 (畳表: ・ C1 ・ C2)</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>																																																																																																																																																																												
		<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木セメント板</td> <td>HW</td> <td>※図示による ・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・中質木セメント板</td> <td>MW</td> <td>※図示による ・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・普通木セメント板</td> <td>NW</td> <td>※図示による ・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td> </tr> <tr> <td>・火山性ガラス質層板</td> <td></td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>種類 ※図示による</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○けい酸カルシウム板 (7472)</td> <td>0.8FK</td> <td>・図示による ○5 ・8</td> </tr> <tr> <td>○ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>○フラットタイプ(・9 (不燃) ○12 (不燃))</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○DR(着色)</td> <td>・凹凸タイプ(・12 (不燃) ・15 (不燃))</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GW-B</td> <td>・25 (ガラスクロス色)</td> </tr> <tr> <td>○せっこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>○2.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>○不燃積層せっこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>○化粧無 (下地張り用)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・化粧有 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>・セージンがせっこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>9.5</td> </tr> </table>			種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等	・硬質木セメント板	HW	※図示による ・15 ・20 ・25	・中質木セメント板	MW	※図示による ・15 ・20 ・25	・普通木セメント板	NW	※図示による ・15 ・20 ・25	・硬質木片セメント板	HF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30	・普通木片セメント板	NF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30	・火山性ガラス質層板		※図示による	種類 ※図示による			○けい酸カルシウム板 (7472)	0.8FK	・図示による ○5 ・8	○ロックウール化粧吸音板	DR	○フラットタイプ(・9 (不燃) ○12 (不燃))		○DR(着色)	・凹凸タイプ(・12 (不燃) ・15 (不燃))	・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25	・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・25 (ガラスクロス色)	○せっこうボード	GB-R	○2.5 (不燃) ・15 (不燃)	○不燃積層せっこうボード	GB-NC	○化粧無 (下地張り用)			・化粧有 (トラバーチン模様)	・セージンがせっこうボード	GB-S	12.5 (不燃)	・強化せっこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・せっこうラスボード	GB-L	9.5	6 内装 改修 工事	25. 畳敷き	<p>[6. 12. 2] [表 6. 12. 1]</p> <p>種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (D種の畳表: ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N)</p> <p>下地の種類 ・ (表12.6.1) による床組</p> <p>・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)</p> <p>衝撃緩和型畳 (畳表: ・ C1 ・ C2)</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>																																																																																																																	
種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等																																																																																																																																																																															
・硬質木セメント板	HW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																															
・中質木セメント板	MW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																															
・普通木セメント板	NW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																															
・硬質木片セメント板	HF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																																																																																																															
・普通木片セメント板	NF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																																																																																																															
・火山性ガラス質層板		※図示による																																																																																																																																																																															
種類 ※図示による																																																																																																																																																																																	
○けい酸カルシウム板 (7472)	0.8FK	・図示による ○5 ・8																																																																																																																																																																															
○ロックウール化粧吸音板	DR	○フラットタイプ(・9 (不燃) ○12 (不燃))																																																																																																																																																																															
	○DR(着色)	・凹凸タイプ(・12 (不燃) ・15 (不燃))																																																																																																																																																																															
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25																																																																																																																																																																															
・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・25 (ガラスクロス色)																																																																																																																																																																															
○せっこうボード	GB-R	○2.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																																																																																																															
○不燃積層せっこうボード	GB-NC	○化粧無 (下地張り用)																																																																																																																																																																															
		・化粧有 (トラバーチン模様)																																																																																																																																																																															
・セージンがせっこうボード	GB-S	12.5 (不燃)																																																																																																																																																																															
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																																																																																																															
・せっこうラスボード	GB-L	9.5																																																																																																																																																																															
<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木セメント板</td> <td>HW</td> <td>※図示による ・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・中質木セメント板</td> <td>MW</td> <td>※図示による ・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・普通木セメント板</td> <td>NW</td> <td>※図示による ・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td> </tr> <tr> <td>・火山性ガラス質層板</td> <td></td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>種類 ※図示による</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○けい酸カルシウム板 (7472)</td> <td>0.8FK</td> <td>・図示による ○5 ・8</td> </tr> <tr> <td>○ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>○フラットタイプ(・9 (不燃) ○12 (不燃))</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○DR(着色)</td> <td>・凹凸タイプ(・12 (不燃) ・15 (不燃))</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GW-B</td> <td>・25 (ガラスクロス色)</td> </tr> <tr> <td>○せっこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>○2.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>○不燃積層せっこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>○化粧無 (下地張り用)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・化粧有 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>・セージンがせっこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>9.5</td> </tr> </table>	種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等	・硬質木セメント板	HW	※図示による ・15 ・20 ・25	・中質木セメント板	MW	※図示による ・15 ・20 ・25	・普通木セメント板	NW	※図示による ・15 ・20 ・25	・硬質木片セメント板	HF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30	・普通木片セメント板	NF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30	・火山性ガラス質層板		※図示による	種類 ※図示による			○けい酸カルシウム板 (7472)	0.8FK	・図示による ○5 ・8	○ロックウール化粧吸音板	DR	○フラットタイプ(・9 (不燃) ○12 (不燃))		○DR(着色)	・凹凸タイプ(・12 (不燃) ・15 (不燃))	・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25	・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・25 (ガラスクロス色)	○せっこうボード	GB-R	○2.5 (不燃) ・15 (不燃)	○不燃積層せっこうボード	GB-NC	○化粧無 (下地張り用)			・化粧有 (トラバーチン模様)	・セージンがせっこうボード	GB-S	12.5 (不燃)	・強化せっこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・せっこうラスボード	GB-L	9.5																																																																																																																								
種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等																																																																																																																																																																															
・硬質木セメント板	HW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																															
・中質木セメント板	MW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																															
・普通木セメント板	NW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																															
・硬質木片セメント板	HF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																																																																																																															
・普通木片セメント板	NF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																																																																																																															
・火山性ガラス質層板		※図示による																																																																																																																																																																															
種類 ※図示による																																																																																																																																																																																	
○けい酸カルシウム板 (7472)	0.8FK	・図示による ○5 ・8																																																																																																																																																																															
○ロックウール化粧吸音板	DR	○フラットタイプ(・9 (不燃) ○12 (不燃))																																																																																																																																																																															
	○DR(着色)	・凹凸タイプ(・12 (不燃) ・15 (不燃))																																																																																																																																																																															
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25																																																																																																																																																																															
・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・25 (ガラスクロス色)																																																																																																																																																																															
○せっこうボード	GB-R	○2.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																																																																																																															
○不燃積層せっこうボード	GB-NC	○化粧無 (下地張り用)																																																																																																																																																																															
		・化粧有 (トラバーチン模様)																																																																																																																																																																															
・セージンがせっこうボード	GB-S	12.5 (不燃)																																																																																																																																																																															
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																																																																																																															
・せっこうラスボード	GB-L	9.5																																																																																																																																																																															
6 内装 改修 工事	26. 壁紙張り	<p>[6. 14. 2、3]</p> <p>ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>強化ビニル</th> <th>プラスチック</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>フツコ(凹凸付)撤去あと</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> </table> <p>モルタル及びプラスター面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・ A種</p> <p>コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・ A種</p> <p>せっこうボード面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・ A種</p>	施工箇所	紙	繊維	強化ビニル	プラスチック	無機質	その他	防火性能	備考	フツコ(凹凸付)撤去あと	-	-	○	-	-	-	・不燃	・準不燃		-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃		-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃		-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃	6 内装 改修 工事	26. 壁紙張り	<p>[6. 14. 2、3]</p> <p>ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>強化ビニル</th> <th>プラスチック</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>フツコ(凹凸付)撤去あと</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃</td> </tr> </table> <p>モルタル及びプラスター面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・ A種</p> <p>コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・ A種</p> <p>せっこうボード面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・ A種</p>	施工箇所	紙	繊維	強化ビニル	プラスチック	無機質	その他	防火性能	備考	フツコ(凹凸付)撤去あと	-	-	○	-	-	-	・不燃	・準不燃		-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃		-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃		-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																		
		施工箇所	紙	繊維	強化ビニル	プラスチック	無機質	その他	防火性能	備考																																																																																																																																																																							
フツコ(凹凸付)撤去あと	-	-	○	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
	-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
	-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
	-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
施工箇所	紙	繊維	強化ビニル	プラスチック	無機質	その他	防火性能	備考																																																																																																																																																																									
フツコ(凹凸付)撤去あと	-	-	○	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
	-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
	-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
	-	-	-	-	-	-	・不燃	・準不燃																																																																																																																																																																									
6 内装 改修 工事	27. モルタル塗り	<p>[6. 15. 3、5、6]</p> <p>モルタル ・現場調合材料</p> <p>既調合材料</p> <p>既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示による)</p> <p>・設けない</p> <p>床の目地 ※設ける 目地割り ※2 m程度 (最大目地間隔 3 m程度)</p> <p>種類 ※押し目地</p> <p>・設けない</p> <p>壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理</p>	6 内装 改修 工事	27. モルタル塗り	<p>[6. 15. 3、5、6]</p> <p>モルタル ・現場調合材料</p> <p>既調合材料</p> <p>既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示による)</p> <p>・設けない</p> <p>床の目地 ※設ける 目地割り ※2 m程度 (最大目地間隔 3 m程度)</p> <p>種類 ※押し目地</p> <p>・設けない</p> <p>壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理</p>																																																																																																																																																																												
		<p>[6. 16. 2~4]</p> <p>伸縮調整目地の位置 床タイル (※縦、横とも 4m 以内ごと ・図示による)</p> <p>床タイル以外 (・図示による)</p> <p>見本焼き</p> <p>・行う (施工箇所:) ・行わない</p> <p>試験張り</p> <p>・行う (範囲、仕様等は図示による) ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I II III Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>既調合モルタル</p> <p>壁タイル張りの工法</p> <p>内装タイル ・密着張り ・改良接着張り</p> <p>内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り</p> <p>・有機系接着剤によるタイル (セラミックタイル) 張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I II III Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>内外装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p>			施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考				I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無			施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考				I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無			6 内装 改修 工事	27. モルタル塗り	<p>[6. 15. 3、5、6]</p> <p>モルタル ・現場調合材料</p> <p>既調合材料</p> <p>既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示による)</p> <p>・設けない</p> <p>床の目地 ※設ける 目地割り ※2 m程度 (最大目地間隔 3 m程度)</p> <p>種類 ※押し目地</p> <p>・設けない</p> <p>壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理</p>																																																																						
施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																																																																																																																																																								
			I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																																																																																																																																																								
			I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
<p>[6. 16. 2~4]</p> <p>伸縮調整目地の位置 床タイル (※縦、横とも 4m 以内ごと ・図示による)</p> <p>床タイル以外 (・図示による)</p> <p>見本焼き</p> <p>・行う (施工箇所:) ・行わない</p> <p>試験張り</p> <p>・行う (範囲、仕様等は図示による) ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I II III Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>既調合モルタル</p> <p>壁タイル張りの工法</p> <p>内装タイル ・密着張り ・改良接着張り</p> <p>内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り</p> <p>・有機系接着剤によるタイル (セラミックタイル) 張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I II III Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ</td> <td>施 無</td> <td>有 無</td> <td>特 注</td> <td>有 無</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>内外装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p>	施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考				I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無			施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考				I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無						Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																															
施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																																																																																																																																																								
			I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
施工	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																																																																																																																																																								
			I II III Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
			Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	施 無	有 無	特 注	有 無																																																																																																																																																																										
6 内装 改修 工事	28. セッコウボードその他ボード及び合板張り	<p>[6. 13. 2、3]</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>	6 内装 改修 工事	28. セッコウボードその他ボード及び合板張り	<p>[6. 13. 2、3]</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>																																																																																																																																																																												
		<p>[6. 13. 2、3]</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>																																																																																																																																																																															
6 内装 改修 工事	29. タイル張り	<p>[6. 13. 2、3]</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>	6 内装 改修 工事	29. タイル張り	<p>[6. 13. 2、3]</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>																																																																																																																																																																												
		<p>[6. 13. 2、3]</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※ [6. 13. 2 (2) (イ)] の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p>																																																																																																																																																																															
6 内装 改修 工事	30. セルフペリング材塗り	<p>[6. 17. 2、3]</p> <p>塗厚(mm) ・</p> <p>[7. 1. 3]</p> <p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>・防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。</p> <p>・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)</p> <p>※既存塗膜への付着状況が不明な場合は塗装の密着性試験を行うこと。</p> <p>塗替えで下地調整の種類がB種の場合の既存塗膜の除去範囲</p> <p>※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種類</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※ 不透明塗料塗りの場合はB種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>塗鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びせっこうプラスター面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面</td> <td>※ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>※ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DPのみ)</td> <td>※ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及びその他ボード面</td> <td>※ RB種</td> </tr> </table> <p>[7. 3. 2~7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地等</th> <th>種類</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>透明塗料塗りの場合 ※B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP以外)</td> <td>※C種 ・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DPのみ)</td> <td>※B種 ・ A種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td>塗鉛めっき鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びせっこうプラスター面</td> <td>※B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面</td> <td>※B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DPのみ)</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及び</td> <td>※A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>目地: 縦目処理工法以外 ※B種 ・ A種</td> </tr> </table> <p>[7. 4. 2、3]</p> <p>錆止め塗料塗りの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>素地面</th> <th>塗装の種類</th> <th>塗装の種類</th> <th>工程の種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄鋼面</td> <td>SOP (工程の種類は表7.4.3)</td> <td>塗替え 新規見え掛り</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>EP-G (工程の種類は表7.4.3)</td> <td>塗替え 新規見え隠れ</td> <td>※A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP (工程の種類は表7.4.4)</td> <td>塗替え</td> <td>7.4.2(1)(イ) (b)による</td> <td>・ B種 (下地調整RB種) ・ C種 (下地調整RC種)</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>7.4.2(1)(イ) (a)による</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗鉛めっき鋼面</td> <td>SOP (工程の種類は表7.4.5)</td> <td>塗替え 新 鋼製建具等</td> <td>※A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>EP-G (工程の種類は表7.4.5)</td> <td>塗替え 規 新 鋼製建具等</td> <td>※A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP (工程の種類は表7.4.6)</td> <td>塗替え</td> <td>新規</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>新規</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>[7. 5. 2~7.1.3.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装の種類</th> <th>塗装面</th> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※ B種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・クリヤラッカー塗り (GL)</td> <td>塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具)</td> <td>※ A種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td> <td>鉄鋼面 上塗り等級 () 級</td> <td>※ B種 ・ A種</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>塗鉛めっき鋼面 上塗り等級 () 級</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・耐候性塗料塗り (DP)</td> <td>コンクリート面及び押出成形セメント板面</td> <td></td> <td>・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面等</td> <td>※ B種</td> <td>・ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)</td> <td>室内の木部</td> <td>※ B種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td>室内の鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> </tr></table>	下地面の種類	下地調整の種類	木部	※ 不透明塗料塗りの場合はB種	鉄鋼面	※ B種	塗鉛めっき鋼面	※ B種	塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※ B種	モルタル面及びせっこうプラスター面	※ B種	コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※ RA種 ・ RB種 ・ RC種	押出成形セメント板面	※ RA種 ・ RB種 ・ RC種	コンクリート面 (DPのみ)	※ RA種 ・ RB種 ・ RC種	せっこうボード面及びその他ボード面	※ RB種	下地等	種類	木部	不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・ B種		透明塗料塗りの場合 ※B種 ・ A種	鉄鋼面 (DP以外)	※C種 ・ A種 ・ B種	鉄鋼面 (DPのみ)	※B種 ・ A種 ・ C種	塗鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種	モルタル面及びせっこうプラスター面	※B種 ・ A種	コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※B種 ・ A種	押出成形セメント板面	・ A種 ・ B種	コンクリート面 (DPのみ)	・ A種 ・ B種	せっこうボード面及び	※A種 ・ B種	その他ボード面	目地: 縦目処理工法以外 ※B種 ・ A種	素地面	塗装の種類	塗装の種類	工程の種類	鉄鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り	※C種	EP-G (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え隠れ	※A種 ・ B種	DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(イ) (b)による	・ B種 (下地調整RB種) ・ C種 (下地調整RC種)	新規	7.4.2(1)(イ) (a)による	・ A種	塗鉛めっき鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 新 鋼製建具等	※A種 ・ B種	EP-G (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 規 新 鋼製建具等	※A種 ・ B種	DP (工程の種類は表7.4.6)	塗替え	新規	※B種	新規	新規	—	塗装の種類	塗装面	塗替え	新規	・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※ B種	※ A種	木部屋内	※ B種	※ B種	鉄鋼面	※ B種	・ B種 ・ A種	・クリヤラッカー塗り (GL)	塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※ A種	※ B種	塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※ B種	※ B種	・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面 上塗り等級 () 級	※ B種 ・ A種	※ B種 ・ A種	塗鉛めっき鋼面 上塗り等級 () 級			・耐候性塗料塗り (DP)	コンクリート面及び押出成形セメント板面		・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種	コンクリート面等	※ B種	・ B種 ・ A種	・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	室内の木部	※ B種	※ A種	室内の鉄鋼面	※ B種																																																										
		下地面の種類	下地調整の種類																																																																																																																																																																														
木部	※ 不透明塗料塗りの場合はB種																																																																																																																																																																																
鉄鋼面	※ B種																																																																																																																																																																																
塗鉛めっき鋼面	※ B種																																																																																																																																																																																
塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※ B種																																																																																																																																																																																
モルタル面及びせっこうプラスター面	※ B種																																																																																																																																																																																
コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																
押出成形セメント板面	※ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																
コンクリート面 (DPのみ)	※ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																
せっこうボード面及びその他ボード面	※ RB種																																																																																																																																																																																
下地等	種類																																																																																																																																																																																
木部	不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・ B種																																																																																																																																																																																
	透明塗料塗りの場合 ※B種 ・ A種																																																																																																																																																																																
鉄鋼面 (DP以外)	※C種 ・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																
鉄鋼面 (DPのみ)	※B種 ・ A種 ・ C種																																																																																																																																																																																
塗鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																
モルタル面及びせっこうプラスター面	※B種 ・ A種																																																																																																																																																																																
コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※B種 ・ A種																																																																																																																																																																																
押出成形セメント板面	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																
コンクリート面 (DPのみ)	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																
せっこうボード面及び	※A種 ・ B種																																																																																																																																																																																
その他ボード面	目地: 縦目処理工法以外 ※B種 ・ A種																																																																																																																																																																																
素地面	塗装の種類	塗装の種類	工程の種類																																																																																																																																																																														
鉄鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り	※C種																																																																																																																																																																														
	EP-G (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え隠れ	※A種 ・ B種																																																																																																																																																																														
DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(イ) (b)による	・ B種 (下地調整RB種) ・ C種 (下地調整RC種)																																																																																																																																																																														
	新規	7.4.2(1)(イ) (a)による	・ A種																																																																																																																																																																														
塗鉛めっき鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 新 鋼製建具等	※A種 ・ B種																																																																																																																																																																														
	EP-G (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 規 新 鋼製建具等	※A種 ・ B種																																																																																																																																																																														
DP (工程の種類は表7.4.6)	塗替え	新規	※B種																																																																																																																																																																														
	新規	新規	—																																																																																																																																																																														
塗装の種類	塗装面	塗替え	新規																																																																																																																																																																														
・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※ B種	※ A種																																																																																																																																																																														
	木部屋内	※ B種	※ B種																																																																																																																																																																														
	鉄鋼面	※ B種	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																														
・クリヤラッカー塗り (GL)	塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※ A種	※ B種																																																																																																																																																																														
	塗鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※ B種	※ B種																																																																																																																																																																														
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面 上塗り等級 () 級	※ B種 ・ A種	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																														
	塗鉛めっき鋼面 上塗り等級 () 級																																																																																																																																																																																
・耐候性塗料塗り (DP)	コンクリート面及び押出成形セメント板面		・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種																																																																																																																																																																														
	コンクリート面等	※ B種	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																														
・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	室内の木部	※ B種	※ A種																																																																																																																																																																														
	室内の鉄鋼面	※ B種																																																																																																																																																																															



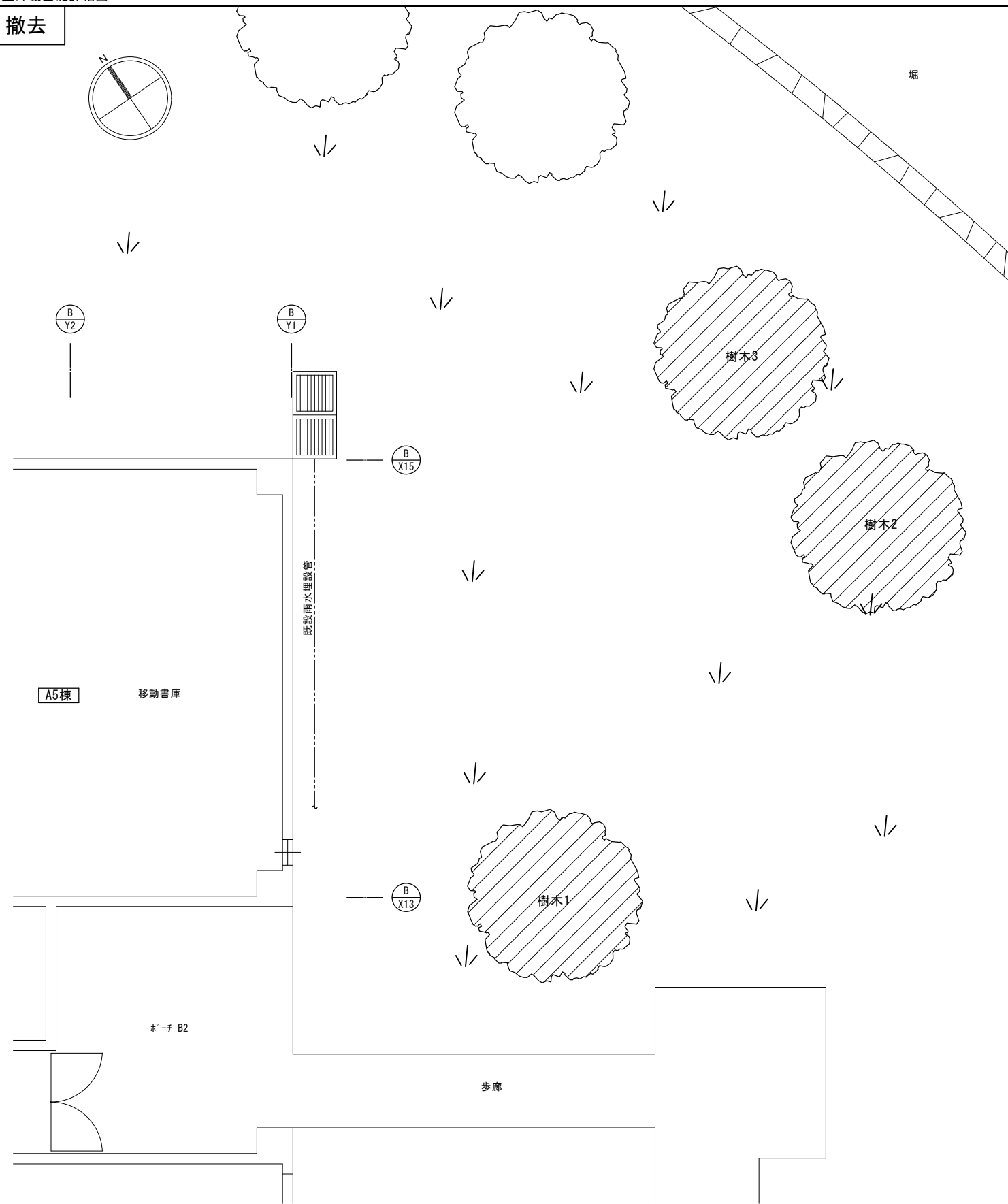
天井改修範囲 (軽鉄骨天井下地は既設のまま。改修範囲内の既設天井点検口は既設のまま)			
記号	仕上(撤去→新設)	廻縁	備考
c1	GB-R9 + cDR12 → GB-NC9.5 + cDR12	塩ビ 撤去新設	
c2	GB-R12 + cDR12 → GB-R12.5 + cDR12	塩ビ 撤去新設	
c3	GB-R9 + DR12 → GB-NC9.5 + DR12	塩ビ 撤去新設	



天井伏図 1/200

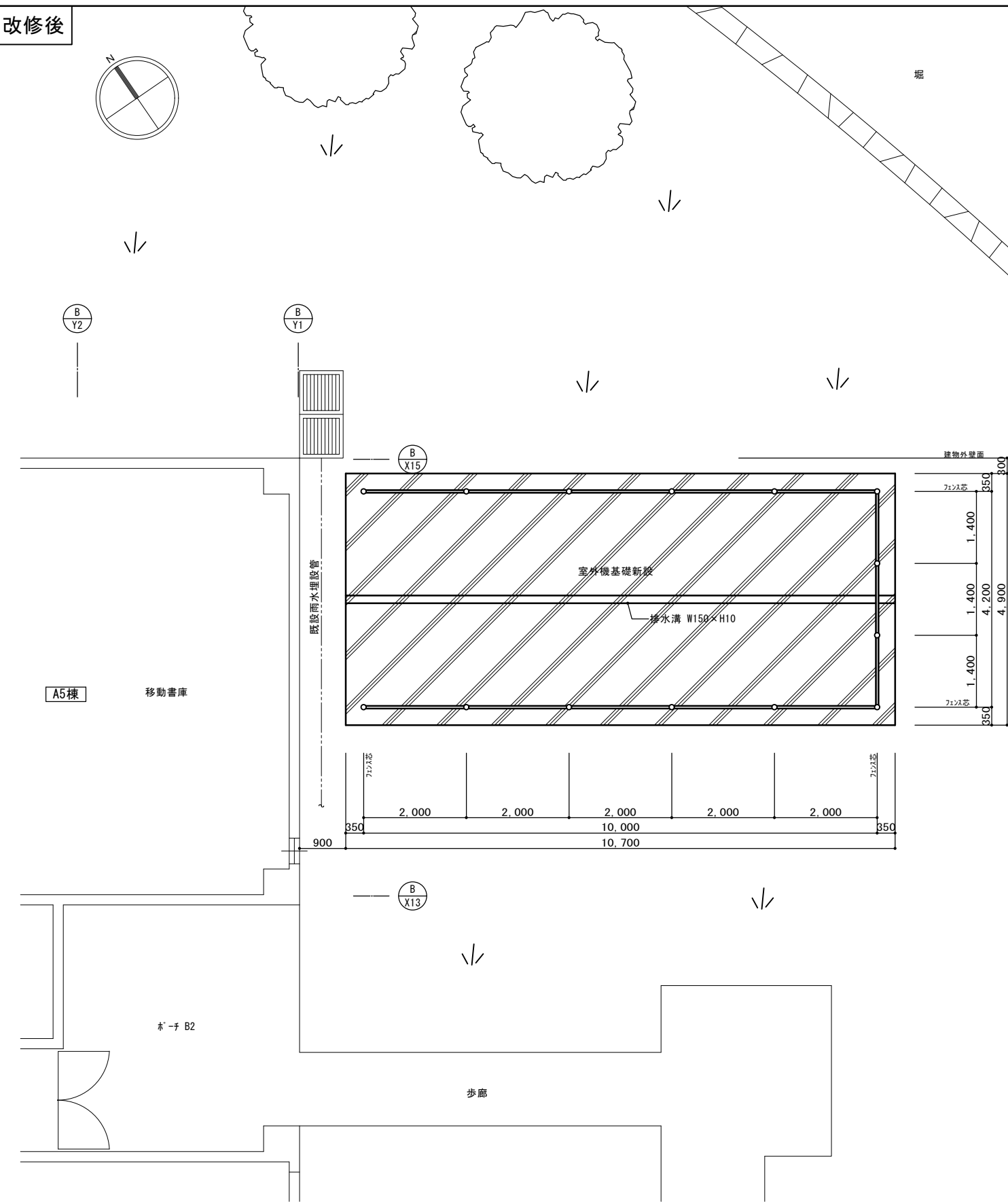


撤去



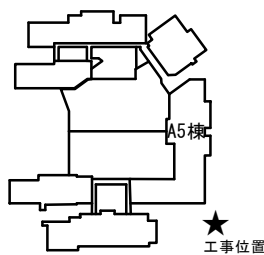
平面詳細図 1/50

改修後



平面詳細図 1/50

キープラン



記号凡例	撤去			改修後		
	↓ ↓	土		↓ ↓	土	
	樹木 既設のまま				既設樹木	
	樹木撤去(伐採伐根)				新設コンクリート基礎	
					新設目隠しフェンス H2000	
				※樹木伐根跡は整地		

令和6年3月 日

滋賀県立大学財務課

TORI

株式会社 TORI 設備計画

〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)

工事名称 滋賀県立大学 A5 棟空調設備改修工事

図面名称 部分詳細図 1

図面No. A08

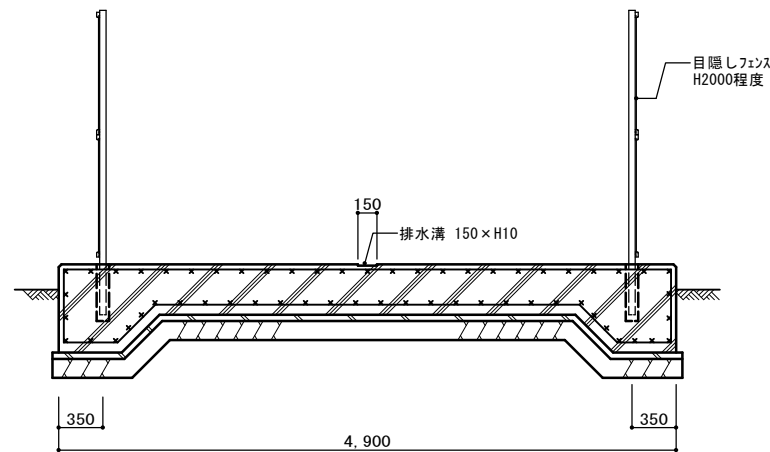
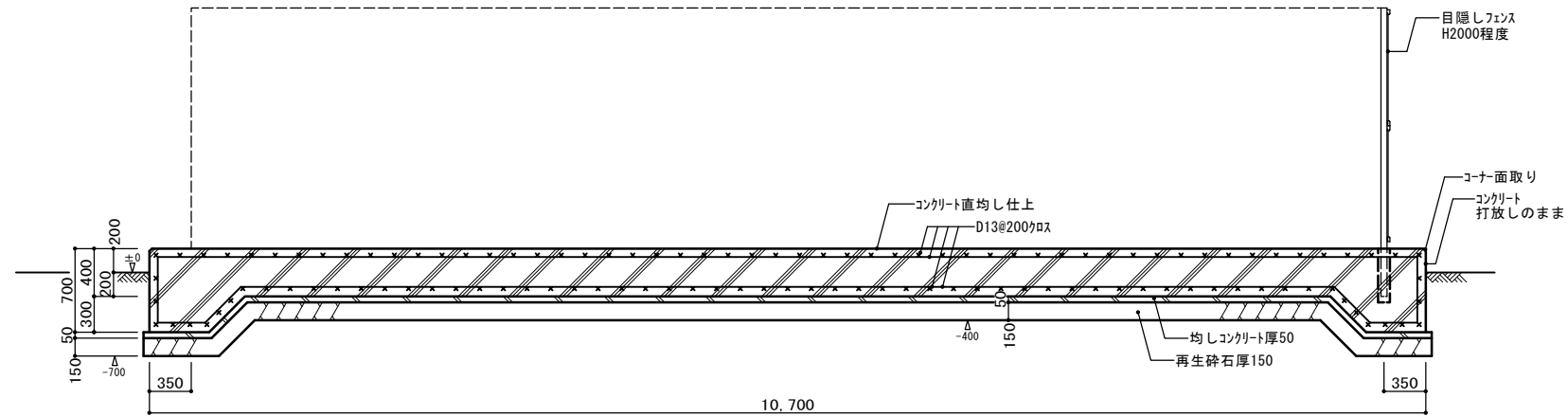
S=1/50

設計日 2024年3月

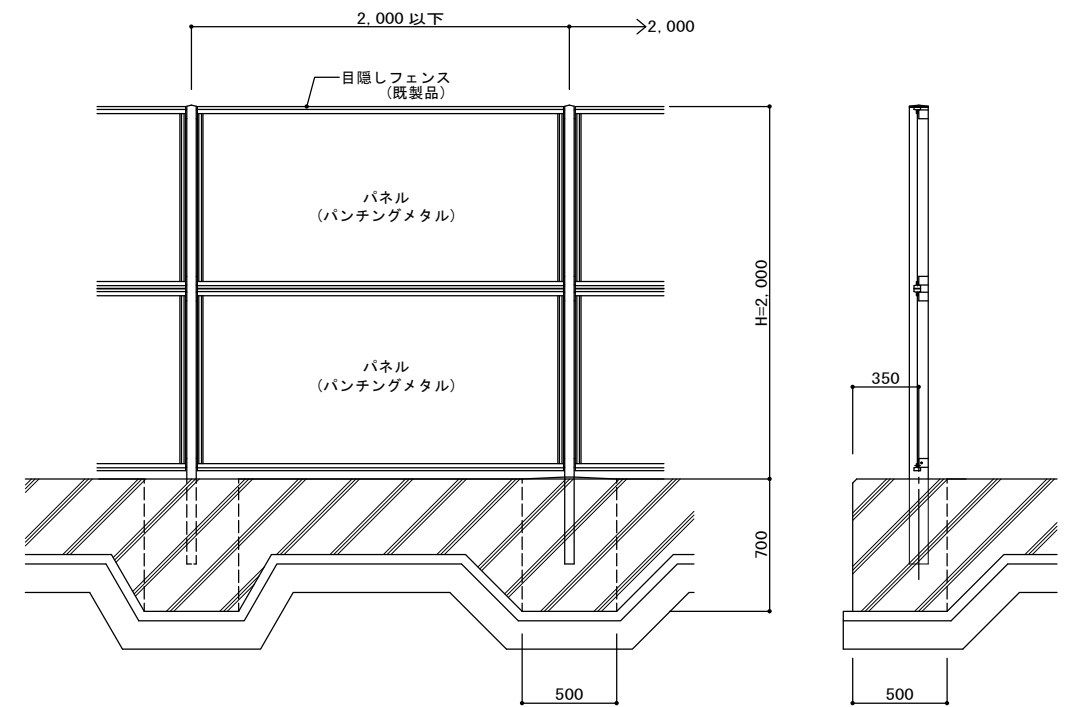
室外機基礎詳細図 2

縮尺：図示

基礎コンクリート:Fc18N/mm² S=15cm
 均しコンクリート:呼び強度18N/mm² S=15cm
 鉄筋:SD295A



断面詳細図 1/30



姿図

断面図

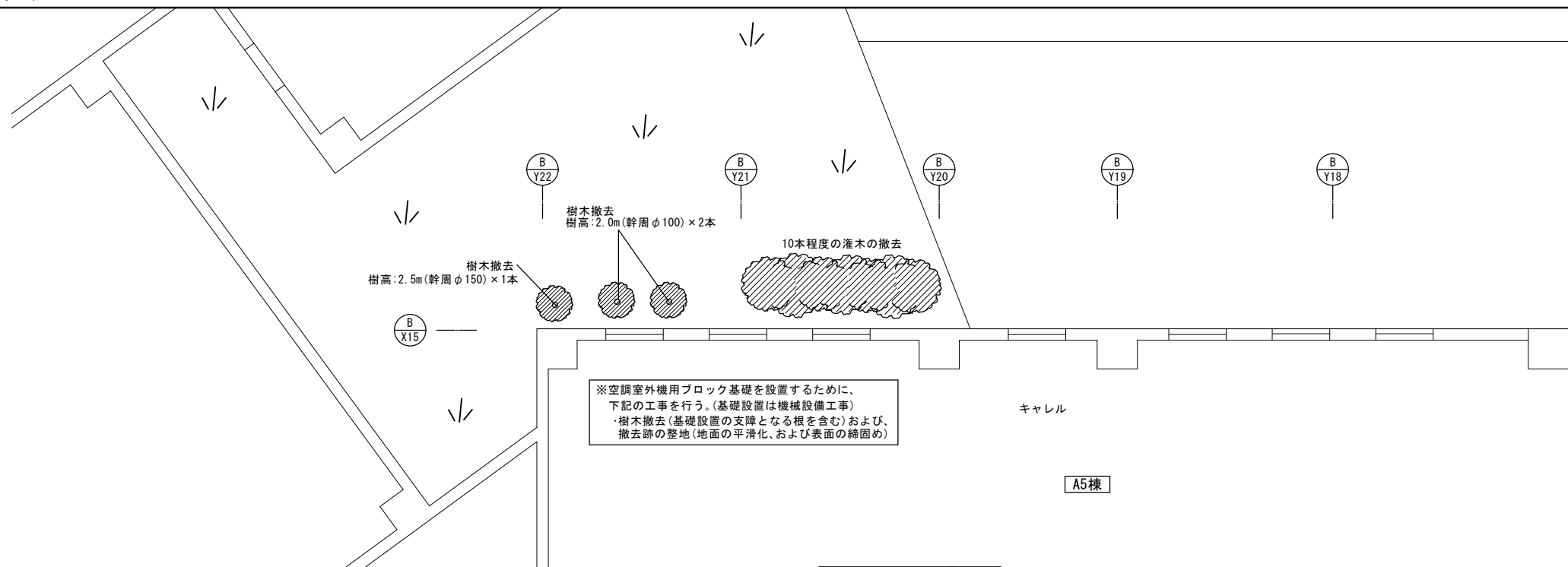
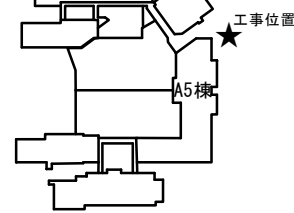
※支柱:鋼製口50×50×3.2 亜鉛メッキ+静電粉体塗装
 ※パネル:アルミ・樹脂積層複合板 パンチングパネル
 ※めかくし塀P型パンチングメタルタイプ(積水樹脂)同等品以上

目隠しフェンス詳細図 1/20

屋外整地詳細図

縮尺：1/50

キープラン



平面詳細図 1/50

令和6年3月 日

滋賀県立大学財務課

TORI 株式会社 TORI設備計画

工事名称 滋賀県立大学 A5棟空調設備改修工事

図面No. A09

〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)

図面名称 部分詳細図 2

S=1/50 1/30 1/20

設計日 2024年3月